

# AVN-RB7

メモリーナビゲーション内蔵 SD/DVD/Bluetooth 7型WVGA AVシステム



P.1

日本語

P.37

English

P.73

簡体字

P.109

繁體字

P.145

한국어

## 取扱説明書

正しくご使用いただくために、本書をよくお読みください。  
また、お読みになった後も必要なときにすぐご覧になれるよう大切に保管してください。

P.181

ご参考に

# 目次

安全上のご注意 .....	2
ナビゲーション本体についてのご注意 .....	2
通信ユニットについてのご注意 .....	5
まず、はじめに .....	7
本書の見方 .....	7
電源を入れる .....	7
本体について .....	8
言語設定 .....	8
画面を操作する .....	8
TILT・EJECT 画面 .....	11
通信ユニットについて（接続時のみ） .....	12
メニュー画面 .....	14
ナビゲーションメニュー .....	14
オーディオメニュー .....	15
地図画面の見方 .....	19
各接続機器の状態表示について .....	20
ナビメニュー .....	21
VICS 交通情報の表示について .....	22
オーディオコントローラー .....	23
ナビの基本機能 .....	24
帰り先を登録 .....	24
目的地を検索 .....	24
ルートを確認・選択 .....	24
ルート案内 .....	25
メモリ地点を登録 .....	26
文字の入力方法について .....	27
情報画面 .....	28
通信サービスの利用規約画面 (通信ユニットが接続されており、 利用規約未同意時) .....	28
ダイヤル画面 (マイクを接続しているとき) .....	28
メッセージ一覧画面 (通信ユニットを接続しているとき) .....	29
通信サービス画面 (通信ユニットを接続しているとき) .....	30
VICS 画面 .....	30
システムチェック画面 (通信ユニットを接続しているとき) .....	30
エコナビ情報画面 .....	30
オープンソフトウェア情報画面 .....	31
ETC メニュー画面 (ETC ユニット / DSRC ユニット (ETC2.0 対応車載機) を 接続しているとき) .....	31
設定画面 .....	32
音声を設定 .....	32
ナビ機能を設定 .....	32
デザインを変更 .....	33
Bluetooth 機器を設定 .....	34
設定を初期化 .....	35
画質調整画面を表示 .....	35
凡例 .....	36
VICS マーク一覧 .....	36
施設表示の凡例 .....	36



# 01 安全上のご注意

お客さまや他の人々の安全や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたいことを次のように表記します。

**⚠ 警告** … 人が死亡または重傷を負う可能性がある内容

**⚠ 注意** … 人が傷害を負う可能性がある内容

**⚠ 重要** … 機器の故障や破損を防ぐために  
守っていただきたい内容

- ◆ 製品に添付されている各種説明書は必ずお読みください。  
指示を守らなかっことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- ◆ 取扱説明書で使用している画面と実際の画面はデータの作成時期・種類等によって異なることがあります。
- ◆ 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。
- ◆ 通信ユニットを接続している場合は、本書に記載されている注意事項も合わせてお読みになり、正しくお使いください。

## ナビゲーション本体についてのご注意

**⚠ 警告**

● 本機はDC 12 V (-) アース車専用です

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24 V車で使用しないでください。  
火災の原因となります。

● 実際の交通規則に従って走行してください

ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規則に反する可能性があり、交通事故の原因となります。

● 運転者は走行中に操作をしないでください

必ず安全な場所に停車させてから操作してください。  
交通事故の原因となります。

● 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

交通事故の原因となります。  
禁止された場所に駐・停車することは法律で禁止されています。

**⚠ 警告****● 運転者は走行中に画面を注視しないでください**

前方不注意となり事故の原因となります。

運転者が走行中に画面を注視することは法律で禁止されています。

**● 運転者は走行中にビデオを見ないでください**

前方不注意となり事故の原因となります。

ビデオは安全のため、走行中は表示されません。

ビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させて、サイドブレーキをかけてください。

**● 運転者は走行中に携帯電話（スマートフォン）や外部入力機器を操作しないでください**

交通事故の原因となります。

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。

**● 運転中は、安全運転の妨げにならない音量に設定してください**

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

**● ディスクやSDカードの差し込み口に異物を入れないでください**

火災や感電の原因となります。

**● 本機を分解したり、改造しないでください**

事故、火災、感電の原因となります。

**● 機器内部に水や異物を入れないでください**

発煙、発火、感電の原因となります。

**● 故障や異常の状態のまま使用しないでください**

次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、販売店に相談してください。

- ・ 音が出ない
- ・ 水がかかった
- ・ 煙が出る
- ・ 変な匂いがする
- ・ 音声が割れる、ゆがむ

事故、火災、感電の原因となります。

**● 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください**

落雷により感電の危険性があります。

**● ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください**

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

**● 接続したポータブルオーディオや接続コードを、SRSエアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。**

SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

SRSエアバッグ展開場所については、車の説明書をご覧ください。

**● ポータブルオーディオや接続コードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で固定してください。**

運転に支障をきたし、交通事故の原因となります。



## 安全上のご注意

### △ 注意

- 本機に強い衝撃を与えないでください  
故障の原因となります。
- ディスク差し込み口に手や指を入れないでください  
けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの角度調整時や収納時に、手や指を挟まないようにご注意ください  
けがをしたり、故障の原因となります。
- ディスプレイにジースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください  
そのまま放置しておくと、故障の原因となります。
- ディスプレイを手で閉じないでください  
ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイを開けたときに、ディスプレイの上にコップや缶などの物を置かないでください  
ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- メディアを出し入れするとき以外はディスプレイを閉じてください  
熱やホコリにより、故障の原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください  
放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- エンジンをかけた状態でご使用ください  
バッテリー上がりの原因となります。
- 本機を車載用以外で使用しないでください  
感電やけがの原因となることがあります。
- 電源 ON 時は、音量に注意してください  
突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります  
とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 携帯電話や iPod などの外部機器や、メディアを車内に放置しないでください  
直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形、変色したり、故障するおそれがあります。

### △ 重要

- ディスプレイを開けるときは、本機がシフトレバーに当たらないように、切り替えてから操作してください。
- ディスプレイの角度を調整するときは、シフト操作の妨げにならない位置に設定してください。
- 接続コードや外部入力機器に手や足などを引っ掛けたりしないよう注意してください。  
接続コードや外部入力機器の破損につながるおそれがあります。

## 通信ユニットについてのご注意

### △ 警告

#### ● 設置場所を変更しないでください

エアバッグの近くに取り付けると、SRS エアバッグの動作により通信ユニットが飛ばされたりして死亡事故の原因となります。

また、直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所や水、結露、ほこり、油煙が混入する所に取り付けると、発煙や火災、故障の原因となることがあります。

#### ● 故障や異常のまま使用しないでください

万一、内部に異物が入った・水がかかった・煙が出る・変なにおいがするなどの異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

#### ● 分解や改造をしないでください

故障、発火、感電、傷害の原因となります。

通信ユニットの改造は電波法および電気通信事業法違反になります。

#### ● 液体で濡らさないでください

発煙・発火・感電の原因となります。

#### ● 通信ユニットやケーブルの上に物を置かないでください

破損や故障、火災の原因となります。

#### ● 接続端子に手や指、異物を入れないでください

けが・感電・火災・故障の原因となります。

#### ● 通信ユニットは、電波障害により電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあります

植込み型医療機器を使用している方は、通信ユニットから約 15cm 以内の範囲に植込み型医療機器の装着部位が近づかないようにしてください。

サービスご利用時などに通信ユニットの電波が植込み型医療機器の作動に影響を与えるおそれがあります。

植込み型医療機器以外の医療電気機器を使用している方は、通信ユニットの電波が医療電気機器の作動に影響を与える場合があるため、医療電気機器製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。

#### ● 医療機関や医療用車両（救急車）などでは、以下を守ってください

通信ユニットの電波により、医用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

- 近くに医用電気機器があるときには、通信ユニットの電源を入れないでください。

- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。



## 安全上のご注意

### △ 注意

#### ● 強い衝撃を与えないでください

落としたり、ぶつけたり、踏みつけたりするなど強い衝撃を与えないでください。

破損や故障の原因となります。

#### ● 通信ユニットに貼ってあるシールは、はがしたり、汚したり、消したりしないでください

通信ユニットに貼ってあるシールは、電波法および電気通信事業法に則り認証されたことを証明するものです。絶対にはがさないでください。また、汚したり、消したりしないでください。

#### ● 通信ユニットの近くに金属製品を置かないでください

通信ユニットの内蔵アンテナ付近に金属があると、アンテナ感度が低下したり、通信が正常にできなくなります。

#### ● 振発性のものをかけない、ゴム・ビニール製品を接触させないでください

殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーなどで拭いたり、ゴム・ビニール製品を長時間接触させると、変質や変色の原因となります。

#### ● 電源が供給されている状態の通信ユニットに長時間触れないでください

低温やけどの原因となります。

#### ● 海外で使用しないでください

日本国内のみで使用可能です。

#### ● 通信ユニットを車載用以外で使用しないでください

通信ユニットはパソコンなどに接続してご利用することはできません。

#### ● 通信ユニットは本機のみで利用可能です

他のカーナビゲーションと入れ替えて利用したり、複数のカーナビゲーションで利用することはできません。

### △ 重要

#### 「免責事項について」

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 通信ユニットの使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業の中止など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

# 02 まず、はじめに

## 本書の見方

各スイッチの操作を次のように表記します。

【音声出力】 …タップスイッチ (画面に表示されるスイッチ)

【案内音声設定】 …タッチスイッチ (画面に表示されるスイッチ)

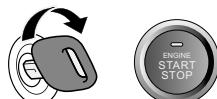
【現在地】 …パネルスイッチ (パネルに配置されたスイッチ)



※ 操作手順は、スイッチを並べて表記します。



## 電源を入れる



エンジンスイッチを  
ACC または ON にする



管理者の設定により、  
ご利用ガイドが  
表示されます。

◆ オープニング画面

エンジンスイッチを  
OFF (LOCK) にすると、  
本機の電源が切れます。



ワンポイント

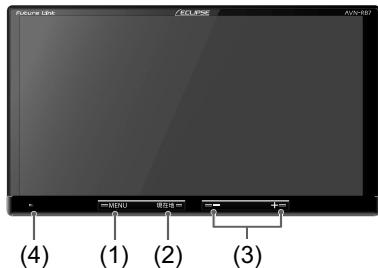
- エンジンスイッチが ON の状態では、ナビの電源を切ることができません。

プログラム読み込み画面 ⇒  
オープニング画面の順に表示されます。

プログラム読み込み画面表示中は、本機を操作しないでください。

ご利用の際に知りたいことが表示されることがあります。

### 本体について



#### (1) MENU

- ・メニュー画面を表示 (→ P. 14)
- ・オーディオ OFF (消音) **長押し**

#### (2) 現在地

- ・現在地を表示 (→ P. 19)
- ・フロントアイカメラ接続時、  
左右の映像を表示 **長押し**

#### (3) [-] [+]

オーディオやハンズフリーの音量を調整

#### (4) セキュリティインジケータ

セキュリティ設定時、エンジンスイッチを OFF (LOCK) になると点滅

### 言語設定

一部の画面の表示や音声案内の言語を日本語、英語、中国語（繁体字／簡体字）、韓国語に切り替えることができます。

**[MENU] → 言語設定 → 言語を選択**



#### ワンポイント

- 日本語以外の言語を選択しても、その言語に対応していない機能があります。

### 画面を操作する

#### ▲ 重 要

- 画面保護のため、指でタッチしてください。
- ボールペンの先など、先端の硬いものや、とがったもので操作しないでください。  
故障の原因となります。
- 本機のタッチパネルは静電容量方式を採用していますので、使用時は下記にご注意ください。
  - ・手袋などを着用して操作したり、市販のフィルム等を貼ると、反応しなくなることがあります。
  - ・タッチパネルや指が濡れた状態では、タッチスイッチが正常に動作しない場合があります。  
動作異常が起きた場合は、濡れた部分を拭き取り、エンジンスイッチを OFF (LOCK) にし、再度エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。
- 本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電気機器を使用すると、その影響でタッチ操作不能などの異常が発生する場合があります。  
その場合、電気機器を遠ざけるか、使用を控えてください。  
例) インバータ、イオン発生器など

## 操作条件について

- 走行中は安全上の配慮から操作できない機能があります。

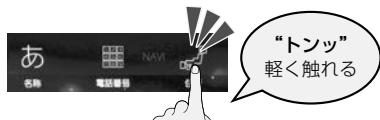
安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作を行ってください。

・操作できないスイッチは色が変わり、選択することができません。

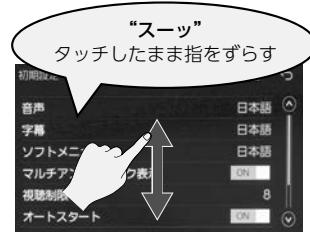
- 管理者の設定により、ご利用できない機能があります。

・本書に記載があっても、実際の画面にはスイッチが表示されていない場合があります。

## タッチ操作



## スライド操作



## フリック操作



## ピンチ操作

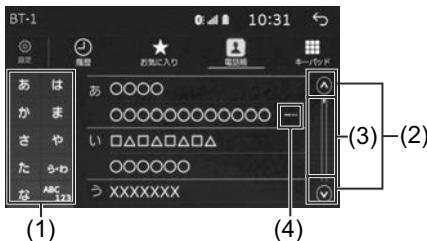


## ドラッグ操作



## まず、はじめに

### リスト画面の操作



### タブの切り替え



番号	内容
(1)	<ul style="list-style-type: none"><li>あ～ら・わ のいずれかにタッチすると、行を切り替え</li><li>続けてタッチすると、「あ→い→う」とリストを移動</li></ul>
(2)	1ページずつリストを移動
(3)	タッチや、フリック、スライド操作をすると、リストを移動
(4)	<ul style="list-style-type: none"><li>リストに表示されている名称の文字数が多い場合、表示範囲を切り替え</li><li>再度タッチすると、先頭に戻る</li></ul>

番号	内容
(1)	タブが表示されている場合、タブを表示したまま画面を切り替え



## TILT・EJECT 画面

ディスプレイの角度を変えたり、メディアを出し入れします。

**[MENU] → [EJECT]**



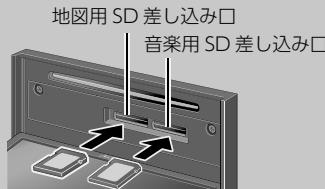
ディスプレイの角度を調整

出し入れするメディアを選択

● メディアが挿入中の場合は、アイコンが  
緑色で表示されます。

## メディアの出し入れ

メディアを入れる → **CLOSE**



### ■ 初回起動時／バッテリーとの接続が断たれたとき

初めて本機を起動したとき、または地図用 SD を取り出した状態でエンジンスイッチを ACC、または ON にするとメッセージが表示されます。次の手順で地図用 SD を入れてください。

**[現在地] → 地図用 SD を、地図用 SD 差し込み口に入れる**

### △ 注意

- メディアの差し込み途中に、**CLOSE** に触れないようご注意ください。ディスプレイが閉じ、手や指を挟むおそれがあります。
- 本機からメディアを取り出すときは水平方向に引き出してください。  
ディスクに傷がつき、音とびしたり、SD メモリーカードを破損するおそれがあります。
- メディアを取り出す際には必ず取り出す対象のスイッチを押してください。  
データが破損するおそれがあります。

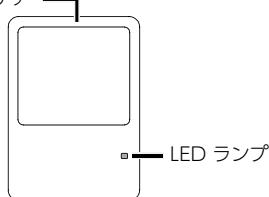
### △ 重要

- メディアが押し出された状態のままディスプレイを閉じないでください。  
本機およびメディアが破損するおそれがあります。
- 地図用 SD 差し込み口に同梱の地図用 SD 以外の SD メモリーカードを挿入しないでください。
- 地図用 SD のフォーマット（初期化）は行わないでください。  
本機をご利用いただけなくなります。

### 通信ユニットについて（接続時のみ）

#### <通信ユニット 各部の名称>

内蔵アンテナ



#### ワンポイント

- 通信ができるようになると、LED ランプが緑色に点灯します。
- LED ランプの色が緑色以外の場合は、販売店にお問い合わせください。
- エンジンスイッチを OFF (LOCK) にすると、LED ランプは消灯します。

#### ■本機と通信ユニットを接続する

エンジンスイッチを ACC または ON にする。

- ネットワークが見つかると、通信ができるようになり、次のアイコンが表示されます。



#### <表示されるアイコンについて>

アイコン	状態
	通信ユニットを起動中
	ネットワーク圏内
	サーバーへ通信中
	ネットワーク圏外
	通信ユニットの有効期限が切れているため、サービスを利用できない

#### ワンポイント

- エンジンスイッチを ACC または ON にしてから、通信ができる状態になるまで約 30 秒～ 60 秒かかることがあります。
- 接続が完了すると、自動的にデータ通信を開始する場合があります。
- システムチェック画面（→ P. 30）からサーバーと通信ユニットの接続状態を確認することができます。
- 屋内やトンネルなど、電波が届きにくい場所で利用している場合、通信が困難になることがあります。
- サーバーと接続ができない場合は、ネットワーク圏内になる場所まで車を移動してください。

## 利用規約に同意する

つながるサービスを初めて利用するときは、利用規約の同意が必要です。

通信ユニットを接続した状態で、エンジンスイッチを ACC または ON にすると、利用規約が表示されます。

利用規約を確認する → **同意する**



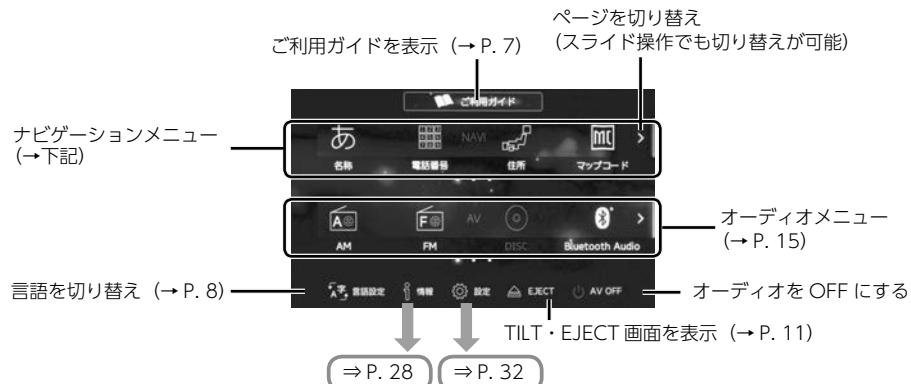
### ワンポイント

- **個人情報保護方針について** にタッチすると、個人情報保護方針の規約を表示します。  
利用規約と個人情報保護方針をご確認・ご理解のうえ、**同意する** にタッチしてください。  
個人情報保護方針の詳細、お問合せ先については当社ホームページの「個人情報保護方針」(<https://www.denso-ten.com/jp/>) をご覧ください。



# 03 メニュー画面

[MENU] を押す



## ナビゲーションメニュー

さまざまな方法で目的地を検索・設定します。

	施設名や地名を入力して検索	名称を入力 → <b>検索</b> → 施設名称、または地名を選択
	電話番号を入力して検索	電話番号を入力 → <b>検索</b> → 複数の施設が検索された場合、施設名を選択
	住所を選択して検索	住所を選択 (都道府県→市区町村→詳細な住所丁目 (字) の順) → <b>番地指定</b> → 番地を入力 → <b>検索</b>
	マップコードを入力して検索	マップコードを入力 → <b>検索</b>
	施設のジャンルから検索	施設のジャンル、さらに詳細な施設のジャンルの順に選択 → 施設名を選択
	帰り先を目的地に設定	<b>設定する</b> すでに目的地を設定している場合は、 <b>帰り先へ帰る</b> または <b>帰り先を追加</b> にタッチ。
	管理者によって追加された施設を目的地に追加	施設を選択 → 施設名称を選択

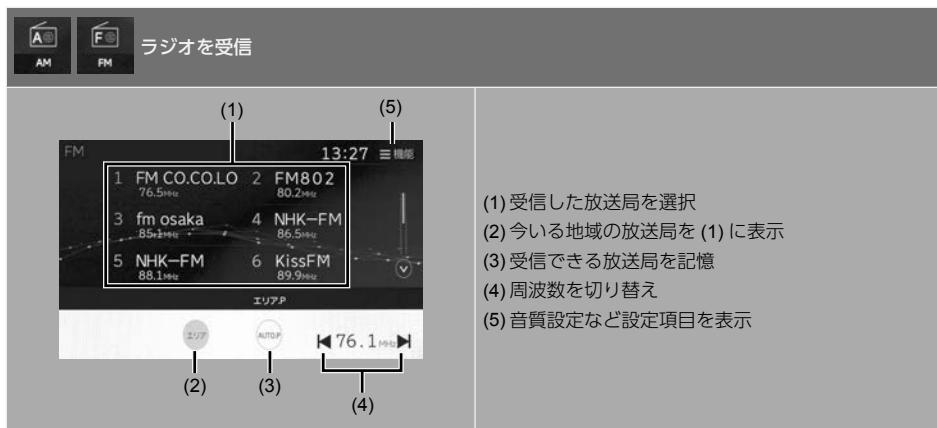
	緯度・経度を入力して検索	緯度・経度を入力 ➡ 検索 ・世界測地系(度分秒)で検索。
	登録したメモリ地点を目的地に設定	目的地に設定したいメモリ地点を選択
	過去に目的地設定した履歴から検索	履歴を選択
 *	単語の一部や、単語同士の組み合わせを入力して検索	文字を入力 ➡ 検索 ➡ 施設を選択
	スイッチの並び替え	移動したいスイッチ ➡ ←、または →

※ 通信ユニットを接続しているとき

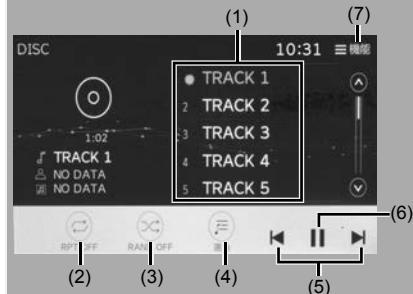
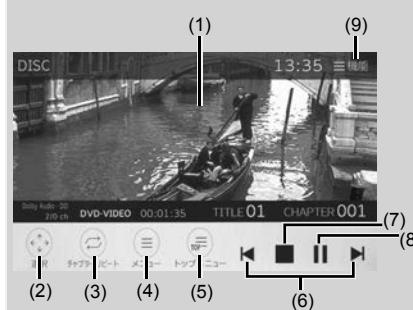
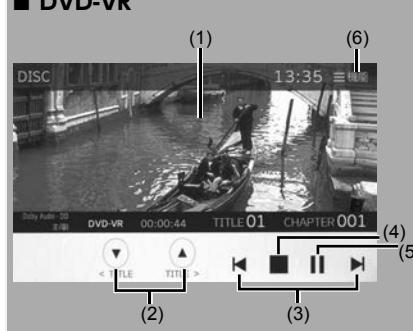
## オーディオメニュー

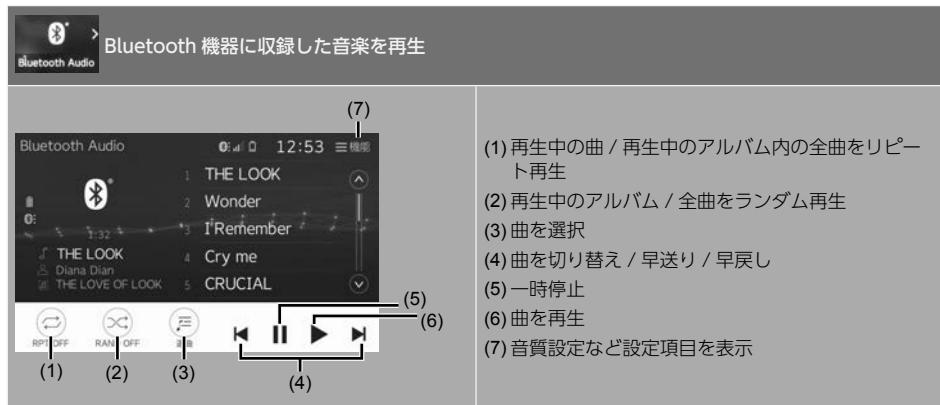
各オーディオソース画面を表示します。

- 再生するメディアや機器により、機能の表示や操作ができなかったり、画面の表示や動作が異なる場合があります。



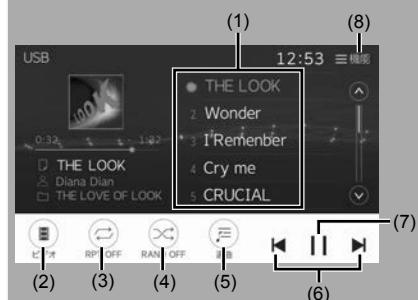
## メニュー画面

<p> 音楽ディスク /DVD を再生</p> <p><b>■ 音楽 CD、MP3/WMA/AAC</b></p>  <p>※ 音楽 CD の画面で説明しています。</p>	<p>(1) 聞きたい曲 / ファイルを選択  (2) 再生中の曲をリピート再生 (音楽 CD)  再生中のファイル / フォルダ内の全ファイルをリピート再生 (MP3/WMA/AAC)  (3) CD の中の全曲をランダム再生 (音楽 CD)  再生中のフォルダ内の全ファイル / ディスク内の全ファイルをランダム再生 (MP3/WMA/AAC)  (4) 曲リストを表示 (音楽 CD)  フォルダのリストを表示 (MP3/WMA/AAC)  (5) 曲 / ファイルの切り替え / 早送り / 早戻し  (6) 一時停止 / 再生  (7) 音質設定など設定項目を表示</p>
<p><b>■ DVD ビデオ</b></p> 	<p>(1) 映像を全画面表示  (2) ディスクメニューに操作スイッチが表示されていないときに操作  (3) 再生中のチャプターをリピート再生  (4) ディスクメニューを表示  (5) ディスクのメニューを表示  (6) チャプターの切り替え / 早送り / 早戻し  (7) 再生を停止  (8) 一時停止 / 再生  (9) 音質設定など設定項目を表示</p>
<p><b>■ DVD-VR</b></p> 	<p>(1) 映像を全画面表示  (2) プログラム / プレイリストの切り替え  (3) チャプターの切り替え / 早送り / 早戻し  (4) 再生を停止  (5) 一時停止 / 再生  (6) 音質設定など設定項目を表示</p>



- (1) 再生中の曲 / 再生中のアルバム内の全曲をリピート再生
- (2) 再生中のアルバム / 全曲をランダム再生
- (3) 曲を選択
- (4) 曲を切り替え / 早送り / 早戻し
- (5) 一時停止
- (6) 曲を再生
- (7) 音質設定など設定項目を表示

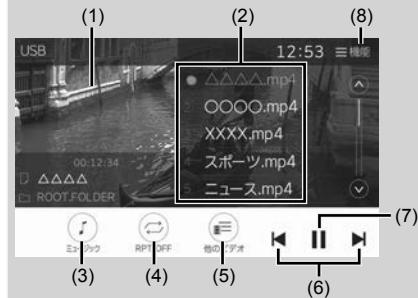
## ■ USB メモリ、SD (ミュージックモード)



- (1) 聞きたいファイル (曲) を選択
- (2) ビデオモードに切り替え
- (3) 再生中のファイル (曲) / フォルダ (アルバム) 内の全ファイル (曲) をリピート再生
- (4) 再生中のフォルダ (アルバム) 内の全ファイル (曲) / 全ファイル (曲) をランダム再生
- (5) フォルダ (アルバム) リストを表示
- (6) ファイル (曲) を切り替え / 早送り / 早戻し
- (7) 一時停止 / 再生
- (8) 音質設定など設定項目を表示

※ USB メモリの画面で説明しています。

## ■ USB メモリ、SD (ビデオモード)



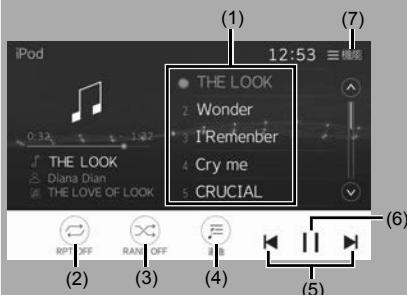
- (1) 映像を全画面表示
- (2) 見たいファイルを選択
- (3) ミュージックモードに切り替え
- (4) 再生中のファイル / フォルダ内の全ファイルをリピート再生
- (5) フォルダリストを表示
- (6) ファイルを切り替え / 早送り / 早戻し
- (7) 一時停止 / 再生
- (8) 音質設定など設定項目を表示

※ USB メモリの画面で説明しています。



## メニュー画面

### ■ iPod



- (1) 聞きたいファイル（曲）を選択
- (2) 再生中のファイル（曲）／再生中のファイル（曲）リスト内の全ファイル（曲）をリピート再生
- (3) 再生中のフォルダ内の全ファイル（曲）／全ファイル（曲）をランダム再生
- (4) 選曲リストを表示
- (5) ファイル（曲）の切り替え／早送り／早戻し
- (6) 一時停止／再生
- (7) 音質設定など設定項目を表示



VTR 機器、ポータブル機器を再生

※「拡張配線コード」が必要です。



- (1) 映像を全画面表示
- (2) AUX 画面を表示
- (3) VTR 画面を表示
- (4) 音質設定など設定項目を表示



交通情報を受信

1620kHz、または 1629kHz を選択



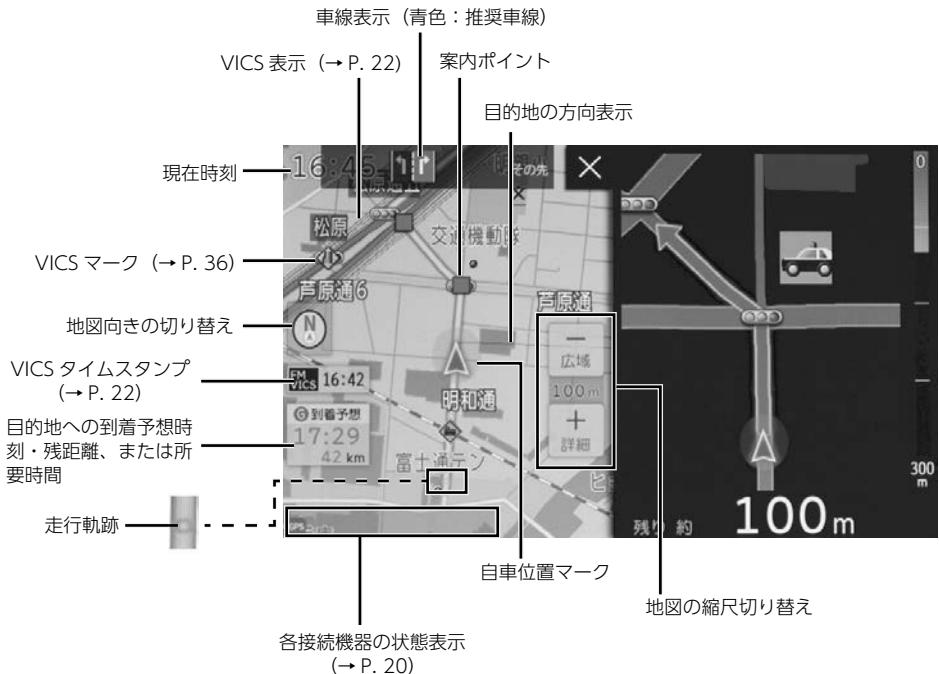
スイッチの並び替え

移動したいスイッチ ➡ ➤ 、または ➤ ➡

# 04 地図画面の見方

【現在地】を押す

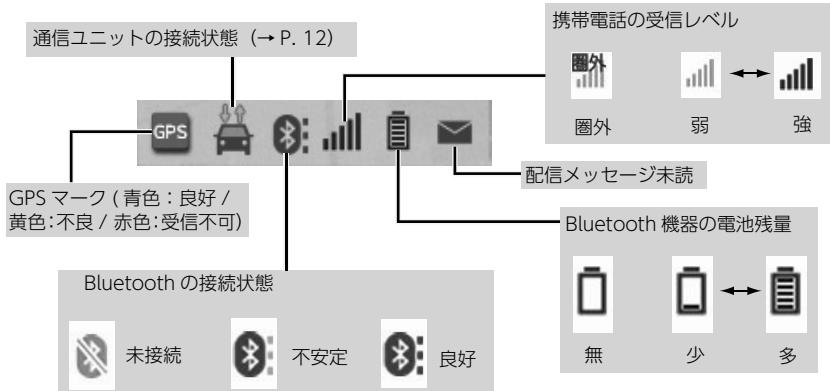
<目的地案内中>



<現在地画面>



### 各接続機器の状態表示について



## ナビメニュー

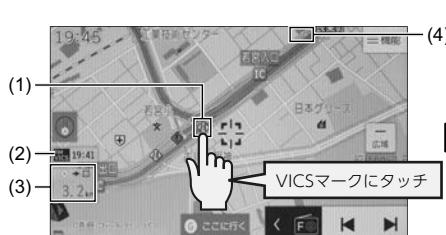
目的地の検索・設定や地図の表示設定などができます。



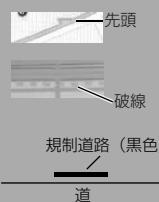
設定する	
(1)	帰り先を目的地に設定 すでに目的地を設定している場合は <b>帰り先へ帰る</b> または <b>帰り先を追加</b> にタッチ。
(2)	はい ➡ 登録方法を選択 ➡ セット
(3)	OK
(4)	検索方法を選択 ➡ 各検索方法で目的地を検索 (→ P. 14)
(5)	表示させる施設を選択
(6)	登録ジャンルの変更 ➡ 変更する施設のジャンル ➡ 表示したい施設のジャンルを順に選択
(7)	表示したい案内図を選択
	VICS 交通情報 ➡ VICS 交通情報を表示する道路を選択
(5)	全ルート図の再表示 <b>全ルート表示</b>
	■目的地が1箇所の場合 <b>目的地削除 ➡ 削除する</b> ■目的地が複数の場合 <b>目的地削除 ➡ 消したい目的地を選択 ➡ 削除する ➡ 案内開始</b>
	G 周辺駐車場 ➡ 表示する ➡ 駐車場アイコンを選択
	再探索 ➡ 探索条件を選択
	ルート変更 ➡ 探索条件変更 ➡ 区間ごとに探索条件を選択 ➡ 探索開始 ➡ 案内開始
(6)	現在地 / 地図を動かした地点をお気に入りの地点 (メモリ地点) に登録
(7)	ルート案内を中断 / 再開

※ 通信ユニットを接続しているとき

### VICS 交通情報の表示について



(1)	<p>規制情報、駐車場、サービスエリア・パーキングエリアの情報をマークで表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ VICS マークの詳細は、P. 36 をご覧ください。</li> </ul>
(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ VICS 情報の受信状況と情報が提供された時刻を表示</li> <li>・  : 表示中の地図に VICS 情報がある場合</li> <li>・  : VICS 情報を受信しているが、表示中の地図に VICS 情報がない場合</li> <li>・  : VICS 情報を受信していない場合</li> <li>・ ルート上（約 10km 以内）に VICS の渋滞・規制案内がある場合は、タイムスタンプがタッチスイッチに切り替わり、タッチすると渋滞・規制案内情報を音声で案内します。 また時刻の色で、渋滞状況をお知らせします。（赤色：渋滞、橙色：混雑、黄色：規制、白色：順調）</li> <li>・ VICS 情報を受信した媒体により次のように表示が変わります。</li> <li>・  : FM 多重から受信</li> <li>・  : DSRC ユニット（ETC2.0 対応車載機）から受信*</li> </ul>
(3)	<p>現在地からの直線距離を表示</p>
(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渋滞情報（現況（VICS）情報／統計データ） 渋滞の長さと混雑状況を、線の長さと色で表示（赤色：渋滞、橙色：混雑、水色：順調）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現況（VICS）情報 地図上に矢印で表示されます。</li> <li>・ 統計データ 地図上に破線で表示されます。</li> </ul> </li> <li>・ 規制情報 規制道路を黒色の線で表示</li> </ul>



\* DSRC ユニット（ETC2.0 対応車載機）を接続しているとき

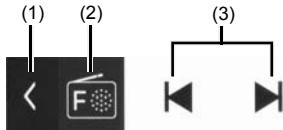


- VICS 情報は継続して受信されないと、提供時刻の約 30 分後に自動で消去されます。

## オーディオコントローラー

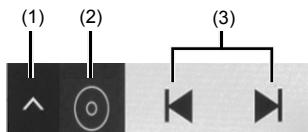
地図を表示しながらオーディオの操作ができます。

### 映像を伴わないオーディオソースの場合



(1)	放送局名、曲名などの情報を表示
(2)	オーディオ操作画面を表示
(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラジオの周波数の切り替え / 放送局を自動で選局</li> <li>曲（ファイル）を切り替え / 早送り / 早戻し</li> </ul>

### 映像を伴うオーディオソースの場合



(1)	ピクチャーアインピクチャーを表示（下記）
(2)	オーディオ操作画面を表示
(3)	DVD のチャプター、映像ファイルを切り替え / 早送り / 早戻し

#### ■ ピクチャーアインピクチャーについて

地図画面に DVD などの映像を小画面で表示することができます。

##### ■ 全画面を表示



映像にタッチ

ピクチャーアインピクチャーの  
表示を解除

##### ■ 左右に移動



タッチしたまま真横（左右）  
にスライド

##### ■ 表示サイズ変更



タッチしたまま斜めに  
スライド

## オーディオコントローラーを非表示にする

オーディオコントローラーにタッチし、右にフリックすると非表示にできます。



オーディオコントローラー  
を表示

# 05 ナビの基本機能

## 帰り先を登録

帰り先の場所を登録しておくと、お出かけ先から帰り先までのルートがカンタンに設定できます。

MENU → 設定 → 「ナビ」 →  
メモリ地点登録・編集 → 帰り先の登録 →  
登録方法を選択 → セット



## 目的地を検索

ここでは、名称で検索する例をご紹介します。その他の検索方法については、P. 14をご覧ください。

MENU → 名称 → 施設名称や地名を入力  
→ 検索 → 目的地を選択 → ここに行く



目的地を選択                    目的地を決定

## ルートを確認・選択

5つのルートを比較して選ぶことができます。

(1) ルートを選択  
(2) 短押し：案内開始  
      長押し：デモ走行



目的地周辺駐車場検索の ON/OFF (→ P. 25)

\* 通信ユニットを接続しているとき

5つのルートの距離・料金・所要時間・エコ度を表示

おすすめ	時間・距離・道路形状等、総合的に最も推奨するルート
有料優先	有料道路を優先的に利用するルート
一般優先	なるべく有料道路を利用しないルート
距離優先	距離の短いルート
別ルート	おすすめで探索されたルートと違う道を利用するルート

## ルート案内

ルート案内中は下記のような画面でドライブをサポートします。

### 拡大図

交差点や高速の入り口などが近づくと自動で拡大表示



### ターンリスト

3つ先までの分岐ポイントを表示



### レーンリスト

推奨レーンがある場合、700m手前から推奨レーンを表示



## ハイウェイモード

高速道路走行時に渋滞情報や、サービスエリア・パーキングエリアの情報を表示



G周辺駐車場検索（→ P. 24）がONのとき、目的地周辺の駐車場を表示することができます。

※ 通信ユニットを接続しているとき

目的地周辺でメッセージを表示 → 表示する → 駐車場アイコンを選択



## ワンポイント

- 目的地設定後、ナビメニューからも表示できます。（→ P. 21）

## ナビの基本機能

案内を中断・再開することができます。

**[現在地] → [三機能] → [案内中断]**

- 案内を中断中に **[案内再開]** にタッチすると案内を再開します。

## メモリ地点を登録

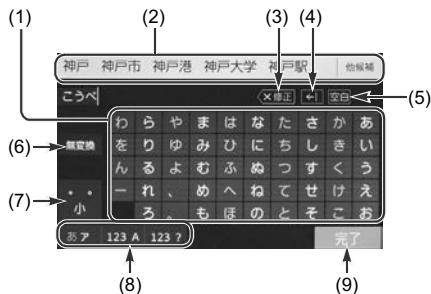
お気に入りの場所を登録しておくと、次回から目的地がカンタンに設定できます。

**[MENU] → [設定] → 「ナビ」 →**  
**メモリ地点登録・編集 → メモリ地点の [登録]**  
→ 登録方法を選択 → **セット** → **完了**



# 06 文字の入力方法について

## ■ かな・漢字入力時



## ■ アルファベット・数字入力時



番号	内容
(1)	文字を入力
(2)	<p>変換候補から変換する漢字を選択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>変換候補がない漢字に変換する場合は、<b>他候補</b>にタッチすると、変換リストを表示</li> </ul> <p>変換する文字の範囲を変更</p> <p>変換する漢字を選択</p>
(3)	一文字ずつ消去
(4)	カーソル位置を移動
(5)	カーソル位置に空白を入力
(6)	かな入力時、ひらがなのままで確定
(7)	濁音、半濁音、促音を切り替え

番号	内容
	入力モードを「ひらがな」に切り替え
	入力モードを「カタカナ」に切り替え
(8)	入力モードを「アルファベット」「数字」に切り替え
	入力モードを「数字」「記号」に切り替え
(9)	入力を完了
(10)	全角と半角を切り替え
(11)	大文字と小文字を切り替え

# 07 情報画面

[MENU] ➡ [情報] にタッチ

メニュー画面



情報画面



ページを切り替え

① 通信サービス利用規約 **通信サービスの利用規約画面**  
**(通信ユニットが接続されており、利用規約未同意時)**

利用規約を確認する ➡ [同意する]



**ダイヤル画面（マイクを接続しているとき）**

電話をかける

履歴から発信	[履歴] ➡ 発信 / 着信履歴を選択
お気に入りから発信	[お気に入り] ➡ 通話相手を選択
電話帳から発信	[電話帳] ➡ 通話相手を選択 ➡ 電話番号を選択
電話番号を入力して発信	[キーパッド] ➡ 電話番号を入力 ➡ [通話]

電話帳データを転送する (PBAP に対応している携帯電話の場合)

電話帳 / 履歴データの転送方法を設定	[設定] ➡ 電話帳 / 履歴自動転送の [する] / [しない] を選択
自動転送が失敗した場合	[設定] ➡ [電話帳の更新 (上書き)]
手動で転送 (電話帳 / 履歴自動転送を [しない] に設定したとき)	[設定] ➡ [電話機からの電話帳転送] ➡ [上書き]、または [追加] ➡ 機器により携帯電話を操作して電話帳データを転送 ・ PBAP と OPP の両方に対応している電話機のみ

電話帳データを転送する (OPP に対応している携帯電話の場合)

初めて転送する場合	[転送する] ➡ 機器により、携帯電話を操作して電話帳データを転送
すでに電話帳データが転送されている場合	[設定] ➡ [電話機からの電話帳転送] ➡ [上書き]、または [追加] ➡ 機器により、携帯電話を操作して電話帳データを転送



電話帳・履歴データを編集する (PBAP 対応している携帯電話以外\*)

電話帳データを入力	「設定」 → 電話帳の <b>新規登録</b> → 名称を入力し <b>完了</b> → 電話番号を入力し <b>完了</b> → アイコンを選択 → <b>追加する</b> 、または <b>キャンセル</b>
履歴データから登録	「履歴」 → 登録したい履歴を選択 → <b>新規登録</b> 、または <b>追加登録</b>
電話帳データを編集	「設定」 → 電話帳の <b>編集</b> → 修正するデータを選択 → データを編集
電話帳データを削除	「設定」 → 電話帳の <b>削除</b> → 削除するデータを選択 → <b>削除する</b> → <b>削除する</b>
履歴データを削除	「設定」 → 履歴の <b>削除</b> → 削除したいデータを選択 → <b>削除する</b> → <b>削除する</b>

お気に入りを登録

「設定」 → お気に入りの **登録** → 登録したいデータを選択 → 登録したいスイッチを選択

お気に入りを削除

「設定」 → お気に入りの **削除** → 削除したいお気に入りを選択 → **削除する** → **削除する**

\* PBAP 対応している携帯電話は、「電話帳 / 履歴自動転送」を **しない** に設定してください。

 **メッセージ一覧画面**  
**(通信ユニットを接続しているとき)**

メッセージを読む

確認したいメッセージのタイトルを選択

メッセージを保護する

保護したいメッセージのタイトルを選択 → **保護**

メッセージを削除する

削除したいメッセージのタイトルを選択 → **削除する**

配信メッセージの通知設定をする

通知の ON/OFF を選択

## 情報画面



### 通信サービス画面

(通信ユニットを接続しているとき)

つながるサービスの有効期限を確認



※ 1



※ 2

### VICS 画面

VICS 文字情報・図形情報を表示する

**FM 文字**、または **FM 図形** ➡ 表示させる情報の番号を選択 ➡ **▲**・**▼**、または **自動送り**

受信する放送局を変更する

自動で選ぶ **VICS 選局** ➡ **オート**

手動で選ぶ(エリア選択) **VICS 選局** ➡ **マニュアル** ➡ 受信させる放送局のある都道府県名を選択

手動で選ぶ(周波数選択) **VICS 選局** ➡ **マニュアル** ➡ **◀**、または **▶** で放送局の周波数を選択

割り込み情報を呼び出す<sup>※1</sup>

ETC2.0 呼び出しの **割込情報** ➡ **▲**、または **▼** で割り込み情報を切り替え

※ 1 DSRC ユニット(ETC2.0 対応車載機)を接続しているとき

※ 2 DSRC ユニット(ETC2.0 対応車載機)を接続していないとき



### システムチェック画面

(通信ユニットを接続しているとき)

確認する項目を選択 ➡ 各項目を確認する



### エコナビ情報画面

燃費を設定する

**燃費設定** ➡ 燃費設定したい道路の **<**・**>** で燃費を設定

エコ運転評価履歴を表示する

エコ運転評価履歴の表示 **エコ運転評価履歴**

エコ運転評価履歴の削除 **エコ運転評価履歴** ➡ **履歴削除** ➡ **削除する**



燃費を計算する

**燃費履歴** → **データ入力** → **給油量入力** → **給油量を入力** → **完了**

平均燃費、燃費の履歴をグラフで表示する

**燃費履歴** → **履歴・グラフ**

履歴を編集する

履歴の編集	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 編集したい履歴を選択 → 各項目にタッチして修正・入力 → <b>完了</b>
-------	---

履歴の削除（全履歴）	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → <b>履歴削除</b> → <b>削除する</b>
------------	---

履歴の削除（個別）	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 削除したい履歴を選択 → <b>本履歴を削除</b> → <b>削除する</b>
-----------	--



## オープンソフトウェア情報画面

ソフトウェアのライセンス情報を確認



## ETC メニュー画面 (ETC ユニット / DSRC ユニット (ETC2.0 対応車載機) を接続しているとき)

履歴を表示する

履歴の表示	<b>履歴情報表示</b>
-------	---------------

履歴の更新	<b>履歴情報表示</b> → <b>更新</b>
-------	---------------------------

履歴の内容を表示	<b>履歴情報表示</b> → <b>i</b>
----------	--------------------------

登録情報を表示する

**登録情報表示**

# 08 設定画面

[MENU] ➡ [設定] にタッチ

メニュー画面



設定画面



画面を消す

- ・[現在地]、または [MENU] を押す  
と、画面を再表示

音声を設定	
音声案内の音量を調整する	
案内音声設定 ➡ 各項目を設定	
スイッチの操作音を調整する	
操作音設定 ➡ お好みの音量に設定	
ハンズフリーの音量を調整する	
ハンズフリー音量設定 ➡ 各項目を設定	

ナビ機能を設定	
ルートを編集する	
インターチェンジを指定	ルート編集 ➡ 変更したいインターチェンジを選択 ➡ ▲、▼、または左画面の高速路線マップからインターチェンジを指定 ➡ 探索開始 ➡ 案内開始
指定したインターチェンジを解除	ルート編集 ➡ 解除したいインターチェンジを指定 ➡ 入口解除、または 出口解除 ➡ 案内開始
目的地を追加	ルート編集 ➡ 追加 ➡ 検索方法を選び目的地の地図を表示 ➡ ここを追加 ➡ 追加したい区間の 設定 ➡ 案内開始
目的地の順番を並び替え	ルート編集 ➡ 並び替え ➡ 行きたい順に目的地を選択 ➡ 完了 ➡ 探索開始 ➡ 案内開始



通過道路を指定	ルート編集 → 指定 → 通過道路を指定する位置に地図を動かす → 通過道路セット → ◆を通るルートを探索 → 通過道路に指定したい区間の 設定 → 探索開始 → 案内開始
通過道路を修正	ルート編集 → 修正 → 修正する通過道路を選択 → 通過道路を指定する位置に地図を動かす → 通過道路セット → ◆を通るルートを探索 → 探索開始 → 案内開始
通過道路の指定を解除	ルート編集 → 解除 → 解除する通過道路を選択 → 解除する → 探索開始 → 案内開始
メモリ地点を登録・編集する	
メモリ地点を登録 (→ P. 26)	
帰り先を登録 (→ P. 24)	
迂回メモリ地点を登録	メモリ地点登録・編集 →迂回メモリの 登録 → 地図の呼び出し方法を選択 → 登録する地点の地図を表示 → 矢印で位置を調整 → セット → ▲、または ▼ で迂回範囲を指定 → セット → 完了
メモリ地点を編集	メモリ地点登録・編集 → メモリ地点の 修正 → 修正したい地点を選択 → 修正したい項目を選択して、修正・入力 → 完了
メモリ地点を削除	メモリ地点登録・編集 → メモリ地点の 削除 → 消去する地点を選択 → 削除する
迂回メモリ地点を編集	メモリ地点登録・編集 → 迂回メモリの 修正 → 修正したい迂回メモリ地点を選択 → 修正したい項目を選択して、修正・入力 → 完了
迂回メモリ地点を削除	メモリ地点登録・編集 → 迂回メモリの 削除 → 消去する迂回メモリ地点を選択 → 削除する
ナビ詳細設定を変更する	
ナビ詳細設定 → 設定したい項目を選択 → 各項目を設定	

 デザインを変更	
オープニング画像を設定する	
オープニング画像を設定	オープニング画像設定 → 設定したい画像を選択

## 設定画面

好みの画像データに変更	SD カードに画像を保存 ➔ <b>オープニング画像設定</b> ➔ <b>SD カードを挿入する</b> ➔ SD カードを音楽用 SD 差し込み口に入れる ➔ <b>ディスプレイを閉じる</b> ➔ <b>選択</b> ➔ 設定したい画像のファイル名を選択 ➔ <b>登録</b>
テーマカラーを設定する	
<b>テーマカラー設定</b> ➔ 好みの設定を選択	
地図デザインを設定する	
昼画の地図色を変更	<b>地図デザイン設定</b> ➔ <b>「地図色 (昼)」</b> ➔ 好みの地図色を選択
夜画の地図色を変更	<b>地図デザイン設定</b> ➔ <b>「地図色 (夜)」</b> ➔ 好みの地図色を選択
案内ルート色を変更	<b>地図デザイン設定</b> ➔ <b>「案内ルート色」</b> ➔ 好みの案内ルート色を選択
自車位置マークを設定する	<b>自車位置マーク設定</b> ➔ 好みの自車位置マークを選択



## Bluetooth 機器を設定

Bluetooth® 機器登録をする	
PIN-Code で登録	<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ <b>登録する</b> ➔ (すでに登録している場合は <b>追加</b> ) ➔ 本機に表示されている PIN-Code を Bluetooth 機器に入力
暗証番号で登録	<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ <b>登録する</b> ➔ (すでに登録している場合は <b>追加</b> ) ➔ 本機に表示されている暗証番号を確認し、表示にしたがって操作
接続する Bluetooth® 機器を変更する	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ Bluetooth 機器を接続可能な状態にする ➔ 使用する Bluetooth 機器名称を選択	
Bluetooth® 機器の接続を切る	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ 接続を切りたい Bluetooth 機器名称を選択 ➔ 切断する機能を選択	
登録した Bluetooth® 機器の登録を削除する	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ <b>削除</b> ➔ 削除したい Bluetooth 機器名称を選択 ➔ <b>削除する</b>	



登録した Bluetooth® 機器の情報を確認・変更する

**Bluetooth 機器登録・接続** ➡ 設定を確認・変更したい Bluetooth 機器名称を選択 ➡  
**機器詳細情報** ➡ 各項目を確認・変更

Bluetooth® 機能の設定を確認・変更する

**Bluetooth 機器登録・接続** ➡ **Bluetooth 詳細情報** ➡ 各項目を確認・変更



## 設定を初期化

設定を初期化する

**設定初期化** ➡ **初期化する** ➡ **初期化する**



## 画質調整画面を表示

画質を調整する

各項目（色合い（映像画面時のみ）／色の濃さ（映像画面時のみ）／コントラスト／明るさ）を調整

- 映像画面のときは、各オーディオソース画面 ➡ **三機能** ➡ **各種切替** ➡ **画質調整** の順にタッチすると、画質調整画面を表示します。

ライト点灯時の画面を設定する

### 昼 / 夜画面

- ライト点灯時に **昼 / 夜画面** にタッチすると、常時昼画を表示。
- ライト消灯時に **昼 / 夜画面** にタッチすると、常時夜画を表示。

# 09 凡例

## VICS マーク一覧

VICS 情報を受信した場合、次のマークが表示されます。

表示	情報内容	表示	情報内容	表示	情報内容
	事故		左折禁止		入り口閉鎖
	故障車		直進禁止		大型通行止め
	路上障害		片側交互通行		入り口規制
	注意		チェーン規制		出口規制
	注意 (地震警戒宣言)		進入禁止		速度規制 30 km/h
	工事		PA (青色) 駐車場空 / 臨時駐車場空		SA PA 情報 空
	火災		PA (赤色) 駐車場満 / 臨時駐車場満		SA PA 情報 満
	雨		PA (橙色) 駐車場混雑 / 臨時駐車場混雑		SA PA 情報 混雑
	凍結		PA (黒色) 駐車場不透明 / 臨時駐車場不透明		SA PA 情報 不明
	雪		PA (赤色) 駐車場閉鎖 / 臨時駐車場閉鎖		イベント
	作業		対面通行		気象速報
	通行止め		車線規制		災害速報
	右折禁止		徐行		特別警報

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つのマークで表示されることがあります。

## 施設表示の凡例

表示	内容	表示	内容	表示	内容	表示	内容
	高速・都市高・有料道路		官公庁		道の駅		寺院
	国道		都道府県庁		フェリーターミナル		教会
	主要地方道		市役所・東京23区役所		港湾		霊園・墓地
	県道		町村・東京以外区役所		空港・飛行場		城・城跡
	その他の道路 (巾5.5m以上)		警察署		学校		名所・観光地など
	その他の道路 (巾3.0m以上)		消防署		幼稚園		ゴルフ場
	トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)		郵便局		病院・医院		スキー場
	私鉄		インターチェンジ IC		電力会社・発電所		海水浴場
	JR		スマートインターチェンジ IC		電話局		アイススケート場
	水域		サービスエリア SR		銀行・信用金庫・農協		マリーナ・ヨットハーバー
	都道府県界		パーキングエリア PA		デパートなど		陸上競技場・体育館
	緑地		駐車場入口 IN		ホテル・旅館など		キャンプ場
	駅舎・敷地		駐車場出口 OUT		ビル		公園
	踏切		信号機		工場		温泉
	ボトルネック踏切※		駐車場 P		灯台		山
	事故多発地点		駅		神社		その他の施設

※ 列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

# CONTENTS

<b>Safety Precautions .....</b>	<b>38</b>	<b>Information Screen.....</b>	<b>64</b>
Navigation Unit Precautions.....	38	Communication Service User Policy	
Communication Unit Precautions.....	41	Screen (When Communication Unit Connected, Not Yet Agreed to User Policy).....	64
<b>Introduction.....</b>	<b>43</b>	Dial Screen	
Viewing This Manual .....	43	(When microphone connected) .....	64
Turning ON the Power .....	43	Message List Screen (When Communication Unit Connected).....	65
About the Navigation Unit .....	44	Communication Service Screen (When Communication Unit Connected).....	65
Language Settings .....	44	VICS Screen .....	66
Operating the Screen.....	44	System Check Screen (When Communication Unit Connected).....	66
TILT/EJECT Screen .....	47	Eco Navigation Information Screen .....	66
Communication Unit (Only When Connected).....	48	Open Software Information Screen.....	67
<b>Menu Screen .....</b>	<b>50</b>	ETC Menu Screen (When ETC Unit/DSRC Unit (ETC2.0 Compatible Vehicles) Connected) .....	67
Navigation Menu .....	50	<b>Settings Screen .....</b>	<b>68</b>
Audio Menu .....	51	Specifying Voice Settings.....	68
<b>Viewing the Map Screen .....</b>	<b>55</b>	Specifying Navigation Function Settings....	68
Status Display for Each Connected Device.....	56	Changing the Design .....	70
Navigation Menu .....	57	Setting Bluetooth Devices .....	70
VICS Traffic Information Display .....	58	Initializing settings.....	71
Audio Controller .....	59	Displaying the Image Quality Adjustment Screen .....	71
<b>Basic Navigation Functions .....</b>	<b>60</b>	<b>Legend.....</b>	<b>72</b>
Registering Your Return Destination.....	60	VICS Mark List .....	72
Search for Your Destination .....	60	Facility Display Legend .....	72
Checking and Selecting Your Route .....	60		
Route Guidance .....	61		
Registering Memory Points.....	62		
<b>Character Entry Method.....</b>	<b>63</b>		

# 01 Safety Precautions

Items to be observed to ensure the safety of customers and others, as well as to prevent damage to property are indicated as follows.

## **WARNING**

... Indicates content which could result in death or serious injury.

## **CAUTION**

... Indicates content which could result in injury.

## **IMPORTANT**

... Indicates content to be observed to prevent equipment faults or damage.

- ◆ Be sure to read each of the manuals provided with the navigation unit.  
DENSO TEN Limited accepts no responsibility for faults occurring as a result of failure to observe the instructions.
- ◆ The screens used in the instruction manual may differ from actual screens depending on when the data was created, and the data type, etc.
- ◆ Please be aware that the content of this manual may differ from that displayed on the navigation unit as a result of changes to specifications, etc.
- ◆ If a communication unit is connected, please also read the precautions in this manual to ensure correct use.

## Navigation Unit Precautions

### **WARNING**

- **This is a dedicated navigation unit for 12 VDC negatively grounded vehicles.**

Do not use in 24 VDC vehicles such as large trucks or cold weather specification diesel vehicles.

Failure to observe this may result in fire.

- **Always follow actual traffic regulations when driving.**

Traffic regulations may be violated, resulting in a traffic accident, if driving based only on the route guidance provided by the navigation system.

- **Do not operate the navigation system while driving.**

Be sure to stop your vehicle in a safe place prior to operation.

Failure to observe this may result in a traffic accident.

- **Do not park or stop your vehicle in a prohibited location to use this navigation unit.**

Failure to observe this may result in a traffic accident.

Parking or stopping vehicles in prohibited locations is prohibited by law.

### **WARNING**

#### ● **Do not watch the screen while driving.**

You will be unable to keep your eyes on the road, possibly resulting in a traffic accident.

Watching the screen while driving is prohibited by law.

#### ● **Do not watch video content while driving.**

You will be unable to keep your eyes on the road, possibly resulting in a traffic accident.

To ensure safety, video content is not displayed while driving.

When wishing to view video content, always stop your vehicle in a safe place and apply the side brake.

#### ● **Do not use mobile phones (smartphones) or operate external input devices while driving.**

Failure to observe this may result in a traffic accident.

The use of mobile phones while driving is prohibited by law.

#### ● **Set the volume to a level that does not hinder safe driving.**

Driving while unable to hear noises outside the vehicle may result in an accident.

#### ● **Do not insert foreign objects into the disc or SD card-loading slots.**

Failure to observe this may result in fire or electric shock.

#### ● **Do not disassemble or modify the navigation unit.**

Failure to observe this may result in an accident, fire, or electric shock.

#### ● **Do not pour water or place foreign objects inside the navigation unit.**

Failure to observe this may result in smoke generation, combustion, or electric shock.

#### ● **Do not use the navigation unit in a faulty or abnormal condition.**

If any of the following abnormalities occur, stop use immediately, and contact your dealer.

- There is no sound.
- The navigation unit was exposed to water.
- Smoke is emitted.
- There's a strange smell.
- The guidance voice is unclear, distorted.

Failure to observe this may result in an accident, fire, or electric shock.

#### ● **If you hear the sound of thunder, do not touch the antenna wires or the navigation unit.**

There is a danger of electric shock if your vehicle is struck by lightning.

#### ● **When replacing the fuse, always use a fuse with prescribed capacity (amperage).**

Use of a fuse which exceeds the prescribed capacity may result in fire.

#### ● **Do not place connected portable audio devices or connection cables where they might obstruct the deployment of SRS airbags.**

Failure to observe this may result in SRS airbags failing to deploy properly, or portable audio devices may go flying when SRS airbags deploy, possibly leading to death or serious injury.

Please refer to your vehicle manual for details on SRS airbag deployment locations.

#### ● **Place portable audio devices or connection cables where they do not interfere with driving, or secure them in a location where they do not interfere with driving.**

Failure to observe this may hinder driving, possibly resulting in a traffic accident.

## Safety Precautions

### CAUTION

- **Do not subject the navigation unit to strong impact.**  
Failure to observe this may result in a fault.
- **Do not insert hands or fingers into the disc-loading slot.**  
Failure to observe this may result in injury.
- **Be careful not to trap your hands or fingers when adjusting the angle of, or storing the display.**  
Failure to observe this may result in injury or a fault.
- **When juice, etc. is spilled on the display, wipe it off immediately.**  
A fault may occur if the navigation unit is left as is.
- **Do not close the display by hand.**  
Failure to observe this may result in damage to the display.
- **Do not place objects such as cups or cans on the display when it is opened.**  
Failure to observe this may result in damage to the display.
- **Close the display at times other than when inserting or removing media.**  
Failure to observe this may result in a fault caused by heat or dust.
- **Do not touch the heat dissipating part of the navigation unit.**  
Failure to observe this may result in a burn caused by heat from the dissipating part.
- **Use the navigation unit with the engine running.**  
Failure to observe this may result in a flat battery.
- **Do not use the navigation unit in other than a vehicle.**  
Failure to observe this may result in electric shock or injury.
- **Ensure that the volume is not too high when turning ON the power.**  
Failure to observe this may result in impaired hearing, etc. caused by the sudden loud noise.
- **Use in excessively high or low temperatures may result in malfunction or a fault.**  
The temperature inside vehicles tends to become very high in the summer months in particular, and therefore the navigation unit should be used after first lowering the temperature by opening the windows, etc.
- **Do not leave mobile phones, external devices such as iPods, or media inside the vehicle.**  
The device may become deformed or discolored, or a fault may occur due to high temperatures if left exposed to direct sunlight for a long period of time.

### IMPORTANT

- When opening the display, move the shift lever to a position that will not interfere with the navigation unit prior to operation.
- When adjusting the display angle, set it to an angle that will not hinder shift lever operation.
- Be careful not to get hands or legs, etc. caught on connection cables or external input devices.  
Failure to observe this may result in connection cable or external input device damage.

## Communication Unit Precautions

### **WARNING**

#### ● **Do not change the installation location.**

If installed near an airbag, the communication unit may be sent flying if an SRS airbag deploys, possibly resulting in a fatal accident.

Furthermore, installing the navigation unit where it will be exposed to direct sunlight or hot air from heaters, or in a place contaminated with water, condensation, dust, or soot may result in smoke generation, fire, or a fault.

#### ● **Do not use the communication unit in a faulty or abnormal condition.**

In the event of abnormalities such as a foreign object getting inside the communication unit, the unit being exposed to water, or smoke or a strange smell being emitted, stop use immediately, and ensure to contact your dealer.

Use in such a condition may result in an accident, fire, or electric shock.

#### ● **Do not disassemble or modify the communication unit.**

Failure to observe this may result in a fault, combustion, electric shock, or injury.

Modification of the communication unit is in violation of the Radio Act and Telecommunications Business Act.

#### ● **Avoid getting liquid on the communication unit.**

Failure to observe this may result in smoke generation, combustion, or electric shock.

#### ● **Do not place objects on the communication unit or cable.**

Failure to observe this may result in damage, a fault, or fire.

#### ● **Do not insert hands, fingers, or foreign objects into the connection terminals.**

Failure to observe this may result in injury, electric shock, fire, or a fault.

#### ● **Electromagnetic interference from the communication unit may interfere with electronic device or medical equipment.**

Those using implantable medical devices must ensure that the part of the body with implantable medical device does not come within approximately 15 cm of the communication unit.

Radio waves from the communication unit may interfere with implantable medical device operation at such times as when using services.

Those using medical electrical equipment other than implantable medical devices should confirm with the equipment manufacturer whether radio waves from the communication unit will interfere with medical electrical equipment prior to use.

#### ● **Please observe the following for medical institutions and medical vehicles (ambulances), etc.**

Radio waves from the communication unit may interfere with medical electrical equipment.

- Do not turn ON the communication unit power when there is medical electrical equipment nearby.
- Please follow the instructions of medical institutions if locations in which the use of, or carrying in of communication units is prohibited have been stipulated.

## Safety Precautions

### CAUTION

- **Do not subject the communication unit to strong impact.**

Do not subject the communication unit to strong impact by dropping it, striking it, or stepping on it.

Failure to observe this may result in damage or a fault.

- **Do not peel off, soil, or rub out the information on the seal affixed to the communication unit.**

The seal affixed to the communication unit prove that it has been certified in accordance with the Radio Act and Telecommunications Business Act. Never peel off the seal. Furthermore, do not soil, or rub out the information on seal.

- **Do not place metal objects near the communication unit.**

If there is any metal near the communication unit's built-in antenna, the antenna sensitivity will drop, preventing normal communication.

- **Do not expose the communication unit to volatile substances, or bring rubber or vinyl products into contact with the communication unit.**

Exposing the communication unit to pesticides, wiping it with benzene or thinner, or bringing rubber or vinyl products into contact with the unit for extended periods of time may result in deterioration or discoloration.

- **Do not touch the communication unit for an extended period of time with the power ON.**

Failure to observe this may result in a low-temperature burn.

- **Do not use the communication unit overseas.**

The communication unit can only be used in Japan.

- **Do not use the communication unit in other than a vehicle.**

The communication unit cannot be used when connected to a computer, etc.

- **The communication unit can only be used with the navigation unit.**

The communication unit cannot be used with other car navigation systems, or with multiple car navigation systems.

### IMPORTANT

#### "Disclaimer"

- Please understand that DENSO TEN accepts no responsibility for any damage arising as a result of earthquakes, lightning strikes, storms or floods, or fire beyond our control, the actions of third parties, other accidents, intentional actions by the customer, mistakes, incorrect use, or use under other abnormal conditions.
- Please understand that DENSO TEN accepts no responsibility for any incidental damage (changes to or loss of recorded content, interruption of business, etc.) arising as a result of use of the communication unit, or because it cannot be used.
- Please understand that DENSO TEN accepts no responsibility for any damage arising as a result of failure to observe the content of this manual.
- Please understand that DENSO TEN accepts no responsibility for any damage arising as a result of malfunctions caused by a combination of connected devices or software in which DENSO TEN has no involvement.

## 02 Introduction

### Viewing This Manual

The operation of each button is described as follows.

**[音声出力]** ...Tab buttons (buttons displayed on screen)



**[案内音声設定]** ...Touch buttons (buttons displayed on screen)

**[現在地]** ...Panel buttons (buttons located on panel)

\* Operation procedures are described with a sequence of buttons.

### Turning ON the Power



Turn the engine switch to the "ACC" or "ON" position.



◆ Opening screen

The User Guide is displayed based on the administrator settings.

By turning the engine switch to the "OFF (LOCK)" position, the navigation unit power turns OFF.



Tip

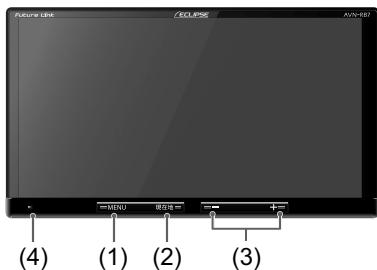
- The navigation unit power supply cannot be turned OFF when the engine switch is at the "ON" position.

The program read screen is displayed first, and this is followed by the opening screen.

Do not operate the navigation unit while the program read screen is displayed.

Helpful information for use may be displayed.

### About the Navigation Unit



#### (1) **[MENU]**

- Displays the menu screen. (→ P. 50)
- **Hold down** to turn the audio OFF (mute).

#### (2) **[現在地]**

- Displays the current location. (→ P. 55)
- **Hold down** to display the left and right images when the front eye camera is connected.

#### (3) **[ - ] [ + ]**

- Adjusts the audio and hands-free volume.

#### (4) **Security indicator**

Flashes if the engine switch is turned to the "OFF (LOCK)" position when specifying security settings.

### Language Settings

The language for the display and voice guidance for certain screens can be changed to Japanese, English, Chinese (Traditional/Simplified), or Korean.

**[MENU] → 言語設定 → Select language**



Tip

- Even if a language other than Japanese is selected, there may be functions that do not support that language.

### Operating the Screen

#### **IMPORTANT**

- Touch with your fingers to protect the screen.
- Do not operate the screen with pointed objects such as the tip of ballpoint pen, or object with hard tip.  
Failure to observe this may result in a fault.
- The navigation unit touch panel employs a capacitive sensing method, and therefore attention should be paid to the following during use.
  - The navigation unit may fail to respond if operated when wearing gloves, etc., or if a commercially available film, etc. is affixed to the screen.
  - Touch buttons may not function properly if either the touch panel or your fingers are wet.  
If abnormal operation occurs, wipe the wet area, turn the engine switch to the "OFF (LOCK)" position, and then turn the engine switch to the "ACC" or "ON" position once again.
- If electrical equipment producing strong electrical noise is used near the navigation unit, abnormalities such as being unable to perform touch operation may occur.  
In cases such as this, move the electrical equipment away from the navigation unit, or refrain from use.  
Example) Inverters, ion generators, etc.

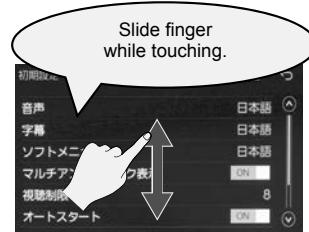
## Operating Conditions

- In the interest of safety, there are certain functions that cannot be used while driving.  
Stop your vehicle in a safe place and apply the parking brake prior to operation.
  - The color of buttons which cannot be operated changes, and buttons cannot be selected.
- Depending on the administrator settings, there may be functions which cannot be used.
  - There may be buttons that are not displayed on the screen even if they appear in this manual.

## Touch Operation



## Slide Operation



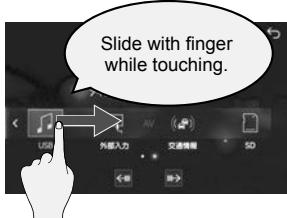
## Flick Operation



## Pinch Operation

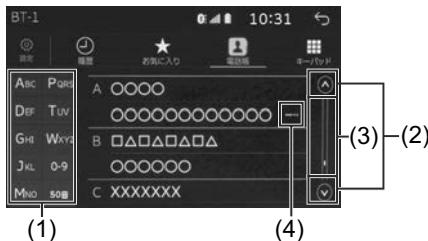


## Drag Operation



## Introduction

### List Screen Operation



### Changing the Tab



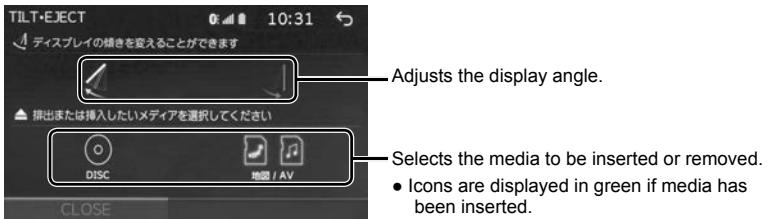
No.	Details
(1)	<ul style="list-style-type: none"><li>Changes the row by touching <b>ABC</b> to <b>WXYZ</b>.</li><li>Moves through the list from "A → B → C..." if touched continuously.</li></ul>
(2)	Moves through the list 1 page at a time.
(3)	Moves through the list by touching, flicking, or sliding.
(4)	<ul style="list-style-type: none"><li>Changes the display range if place names displayed in the list have many characters.</li><li>Returns to the start if touched again.</li></ul>

No.	Details
(1)	Changes the screen with any tabs that are present still displayed.

## TILT/EJECT Screen

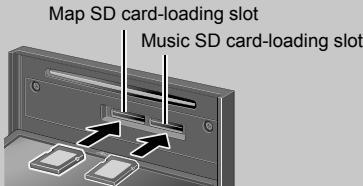
This screen is used to change the display angle, and for inserting and removing media.

**[MENU] → [EJECT]**



## Media insertion and removal

**Insert media → [CLOSE]**



### At initial startup/when connection to battery disconnected

When the navigation unit is started up for the first time, or when the engine switch is set to the "ACC" or "ON" position with the map SD card removed, a message is displayed. Insert the map SD card using the following procedure.

**[現在地] → Insert the map SD card into the map SD card-loading slot.**

#### CAUTION

- Be careful not to touch **CLOSE** while inserting media. Failure to observe this may result in trapped hands or fingers when the display closes.
- When removing media from the navigation unit, pull it out horizontally. Failure to observe this may result in disc scratches or skipping, or damage to the SD memory card.
- When removing media, be sure to press the correct button for removing that media. Failure to observe this may result in damage to data.

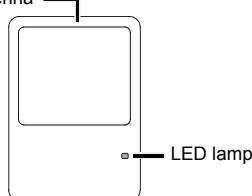
#### IMPORTANT

- Do not close the display with the media ejected. Failure to observe this may result in damage to the navigation unit and/or media.
- Do not insert an SD memory card other than the map SD card provided into the map SD card-loading slot.
- Do not format (initialize) the map SD card. Doing so will render the navigation unit unusable.

# Communication Unit (Only When Connected)

## <Name of each communication unit part>

Built-in antenna



### Tip

- When communication becomes possible, the LED lamp turns green.
- Contact your dealer if the LED lamp color is other than green.
- By turning the engine switch to the "OFF (LOCK)" position, the LED lamp turns OFF.

## ■ Connecting the navigation/communication units

Turn the engine switch to the "ACC" or "ON" position.

- When a network is found, communication becomes possible, and the icon below is displayed.



## <Displayed icons>

Icon	Status
	Communication unit starting up
	Inside network range
	Communicating with server
	Outside network range
	The communication unit validity period has expired, and therefore services can no longer be used.



### Tip

- It may take approximately 30 to 60 seconds until communication is possible after turning the engine switch to the "ACC" or "ON" position.
- Once a connection has been established, data communication may begin automatically.
- The communication unit connection status with the server can be checked from the system check screen (→ P. 66).
- Communication may be difficult if used in a location with poor reception such as indoors or in tunnels.
- If unable to connect to the server, move your vehicle to a location inside the network range.

## Agreeing to the User Policy

It is necessary to agree to the user policy when using services being connected to for the first time.

When the engine switch is set to the "ACC" or "ON" position with the communication unit connected, a user policy is displayed.

Check user policy ➡ Agree

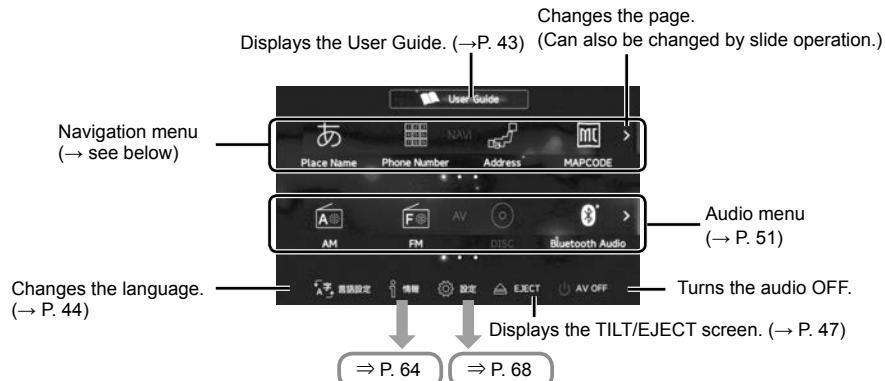


Tip

- Touch **Privacy Policy** to display a privacy policy agreement.  
Touch **Agree** after checking and ensuring an understanding of the user policy and privacy policy.  
Refer to "Privacy Policy" on the DENSO TEN website (<https://www.denso-ten.com/jp/>) for details on, and inquiry contact information regarding the privacy policy.

# 03 Menu Screen

Press [MENU]



## Navigation Menu

The navigation menu is used to search for and set destinations using various methods.

	Search by entering facility or place name	Enter Place Name → <b>Search</b> → Select facility name or place name
	Search by entering phone number	Enter phone number → <b>Search</b> → Select facility name if multiple facilities found
	Search by selecting address	Select address (in order prefecture → municipality → detailed city block (Aza)) → <b>Input Address Number</b> → Enter house number → <b>Search</b>
	Search by entering MAPCODE	Enter MAPCODE → <b>Search</b>
	Search from facility type	Search in order facility type, more detailed facility type → Select facility name
	Set return destination as destination	<b>Set</b> <ul style="list-style-type: none"><li>If your destination has already been set, touch <b>Set as final destination</b> or <b>Add to route</b>.</li></ul>
	Add facility added by administrator to destination	Select facility → Select facility name

	Search by entering latitude, longitude	Enter latitude, longitude → <b>検索</b> • Search based on world geodetic system (degrees, minutes, seconds).
	Set registered memory point as destination	Select memory point to be set as destination
	Search from past set destination history	Select history
	Search by entering part of word or combination of words	Enter character → <b>検索</b> → Select facility
	Sort buttons	Button to be moved → , or

\* When communication unit connected

## Audio Menu

The audio menu displays each audio source screen.

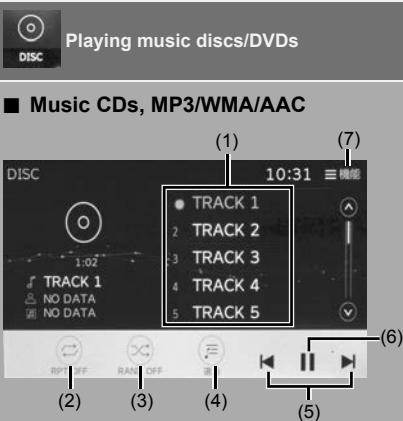
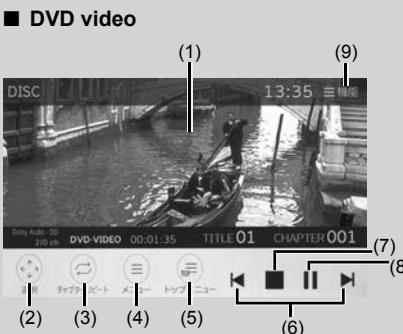
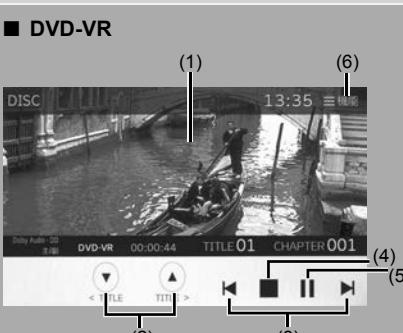
- Depending on the media or device being played, it may not be possible to display or operate certain functions, and the screen display or operation may differ.

Receiving radio broadcasts

(1) (2) (3) (4) (5)

(1) Selects received broadcasting stations.  
 (2) Displays broadcasting stations for the current area in (1).  
 (3) Stores broadcasting stations which can be received.  
 (4) Changes the frequency.  
 (5) Displays setting items such as sound quality.

## Menu Screen

 <p><b>■ Music CDs, MP3/WMA/AAC</b></p> <p>(1) Selects the track/file to listen to.      (2) Repeatedly plays back the track currently playing (music CDs).      (3) Shuffles all tracks on the CD. (music CDs)      (4) Displays the track list (music CDs).      (5) Changes the track or file/fast forwards/rewinds.      (6) Pause/play      (7) Displays setting items such as sound quality.</p> <p>* Describes operations on the music CD screen.</p>	
 <p><b>■ DVD video</b></p> <p>(1) Displays video in full screen display.      (2) Use when there are no buttons on the disc menu.      (3) Repeatedly plays back the chapter currently playing.      (4) Displays the disc menu.      (5) Displays the disc top menu.      (6) Changes the chapter/fast forwards/rewinds      (7) Stops playback.      (8) Pause/play      (9) Displays setting items such as sound quality.</p>	
 <p><b>■ DVD-VR</b></p> <p>(1) Displays video in full screen display.      (2) Changes the program/playlist.      (3) Changes the chapter/fast forwards/rewinds      (4) Stops playback.      (5) Pause/play      (6) Displays setting items such as sound quality.</p>	

Playing music recorded to a Bluetooth device

Bluetooth Audio      12:53 ≡ 機能

THE LOOK  
Wonder  
I'Remember  
Cry me  
CRUCIAL

(1) RPT OFF (2) RAN OFF (3) リピート (4) パーク (5) パーク (6) パーク (7) パーク

USB iPod SD

(1) Repeatedly plays back the track/all tracks on the album currently playing.  
(2) Shuffles the album/all tracks currently playing.  
(3) Selects a track.  
(4) Changes the track/fast forwards/rewinds.  
(5) Pause  
(6) Plays the track.  
(7) Displays setting items such as sound quality.

USB iPod SD Playing music or video recorded to a USB memory device, iPod, or SD card

\* A "USB connection code" is required to play music or video on a USB memory device or iPod.

### ■ USB memory devices, SD cards (music mode)

USB      12:53 ≡ 機能

THE LOOK  
Wonder  
I'Remember  
Cry me  
CRUCIAL

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)

(1) Selects the file (track) to listen to.  
(2) Changes to video mode.  
(3) Repeatedly plays back the file (track)/all files (tracks) in the folder (album) currently playing.  
(4) Shuffles all files (tracks) in the folder (album)/all files (tracks) currently playing.  
(5) Displays a list of folders (albums).  
(6) Changes the file (track)/fast forwards/rewinds.  
(7) Pause/play  
(8) Displays setting items such as sound quality.

\* Describes operations on the USB memory device screen.

### ■ USB memory devices, SD cards (video mode)

USB      12:53 ≡ 機能

△△△△.mp4  
OOOO.mp4  
XXXX.mp4  
スポーツ.mp4  
ニュース.mp4

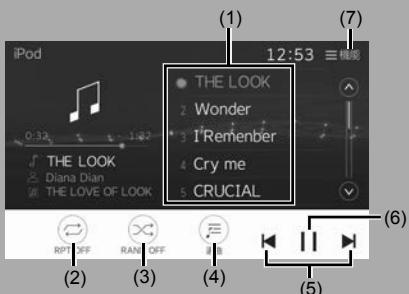
(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)

(1) Displays video in full screen display.  
(2) Selects the file to be viewed.  
(3) Changes to music mode.  
(4) Repeatedly plays back the file/all files in the folder currently playing.  
(5) Displays a list of folders.  
(6) Changes the file/fast forwards/rewinds.  
(7) Pause/play  
(8) Displays setting items such as sound quality.

\* Describes operations on the USB memory device screen.

## Menu Screen

### ■ iPods

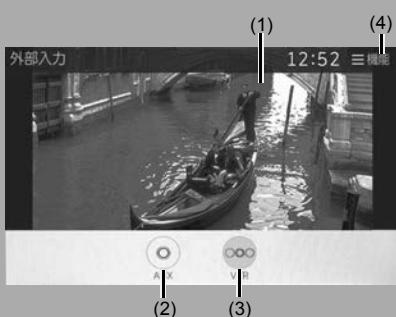


- (1) Selects the file (track) to listen to.
- (2) Repeatedly plays back the file (track)/all files (tracks) in the list of files (tracks) currently playing.
- (3) Shuffles all files (tracks) in the folder/all files (tracks) currently playing.
- (4) Displays a music selection list.
- (5) Changes the file (track)/fast forwards/rewinds.
- (6) Pause/play
- (7) Displays setting items such as sound quality.



### Playing VTR units, portable devices

\* An "extension cord" is required.



- (1) Displays video in full screen display.
- (2) Displays the AUX screen.
- (3) Displays the VTR screen.
- (4) Displays setting items such as sound quality.



### Receiving traffic information

Select **1620kHz** or **1629kHz**



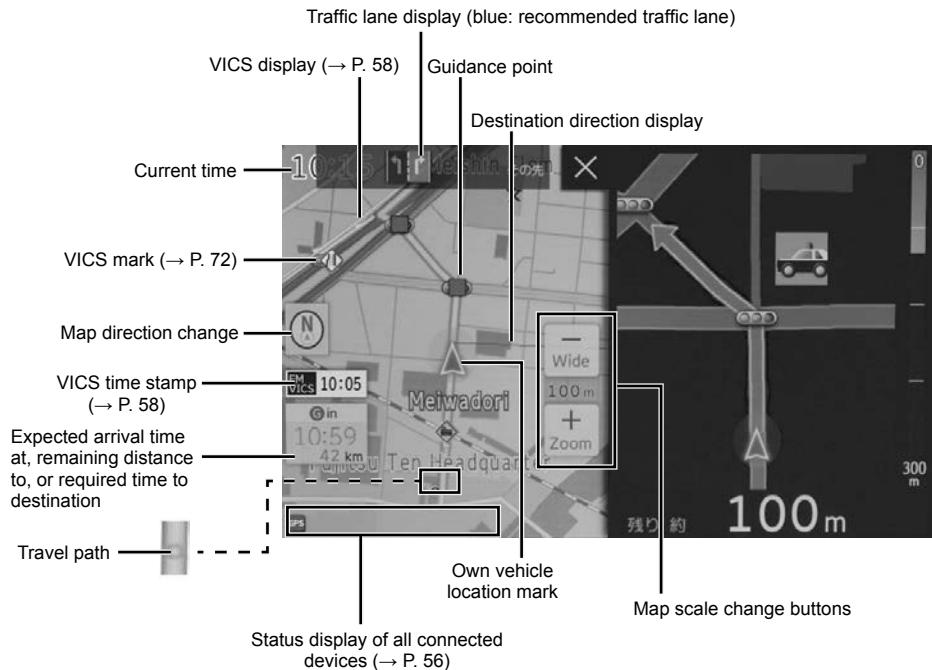
### Sorting buttons

Button to be moved → ← , or →

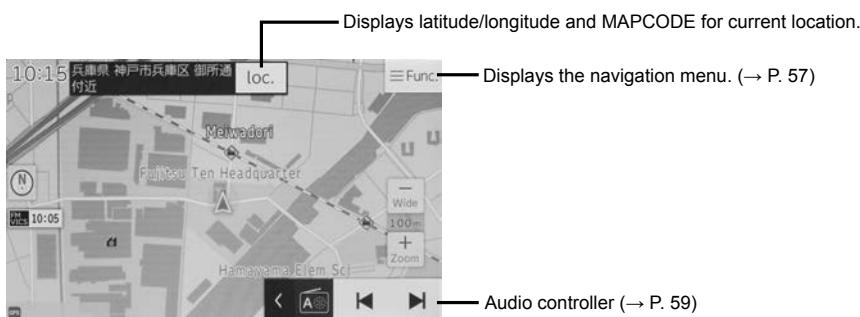
# 04 Viewing the Map Screen

Press [現在地]

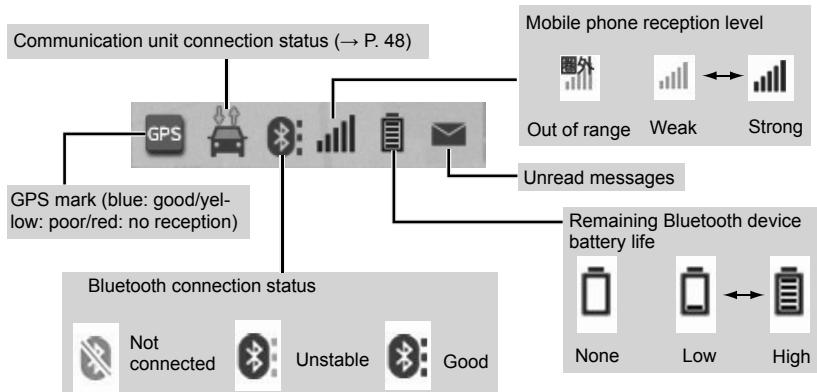
<During destination guidance>



<Current location screen>



### Status Display for Each Connected Device



## Navigation Menu

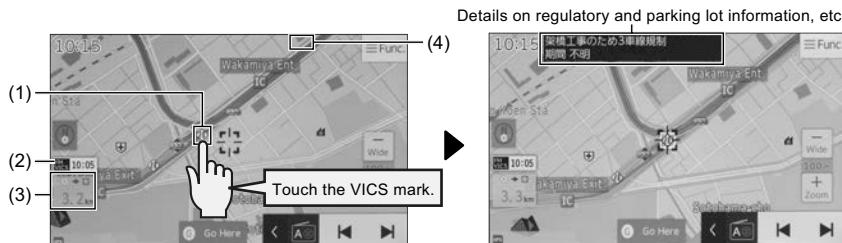
The navigation menu is used to search for and set destinations, and specify map display settings, etc.



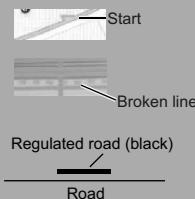
		<b>Set</b>
(1)	Set return destination as destination	<ul style="list-style-type: none"> <li>If your destination has already been set, touch <b>Set as final destination</b> or <b>Add to route</b>.</li> </ul>
	Register your return destination (if not already registered)	<b>はい</b> → Select registration method → <b>Set</b>
	Cancel route guidance during return destination guidance	<b>OK</b>
(2)	Search for your destination	Select search method → Search for destination with various search methods (→ P. 50)
(3)	Display facility marks on the map	Select facilities to be displayed
	Customize facility display screen items	<b>登録ジャンルの変更</b> → Type of facility to be changed → Select type of facility to be displayed sequentially
(4)	Change guidance map	Select guidance map to be displayed
	Set VICS traffic information display	<b>VICS 交通情報</b> → Select road for which VICS traffic information is to be displayed
(5)	Regenerate all route maps	<b>Display All</b>
	Delete destination	<ul style="list-style-type: none"> <li>If single destination <b>Delete Dest.</b> → <b>Delete</b></li> <li>If multiple destinations <b>Delete Dest.</b> → Select destination to be deleted → <b>Delete</b> → <b>Start</b></li> </ul>
	Search for parking lots near your destination	<b>Parking near G</b> → <b>Show</b> → Select parking lot icon
	Change route search conditions	<b>再探索</b> → Select search conditions
	Change search route conditions for each area.	<b>ルート変更</b> → <b>探索条件変更</b> → Select search conditions for each area → <b>探索開始</b> → <b>Start</b>
(6)	Register current location/points moved to on map in favorite points (memory points)	
(7)	Pause/resume route guidance	

\* When communication unit connected

### VICS Traffic Information Display



(1)	<p>Displays regulatory information, parking lots, service area and parking area information with marks.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Refer to P. 72 for details on VICS marks.</li> </ul>
(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Displays the VICS information reception status and time at which information is provided.</li> <li> 10:05 : If there is VICS information on displayed map</li> <li> 10:05 : If VICS information is being received, but there is no VICS information on displayed map</li> <li> : If VICS information is not being received</li> <li>If there is VICS traffic jam or regulatory guidance on the route (within approx. 10 km), the time stamp changes to a touch button, which when touched, provides voice guidance for traffic jam and regulatory information.</li> </ul> <p>Users are also notified of the congestion status based on the time color. (Red: traffic jam, orange: congested, yellow: regulated, white: smooth driving)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>The display will change as follows depending on the media receiving the VICS information.</li> <li> : Receipt from FM multiplex</li> <li> : Receipt from DSRC unit (in ETC2.0 compatible vehicles)</li> </ul>
(3)	<p>Displays the distance in a straight line from your current location.</p>
(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Traffic jam information (current conditions (VICS) information/statistical data) Length of traffic jam and congestion status displayed based on line length and color (red: traffic jam, orange: congested, light blue: smooth driving) <ul style="list-style-type: none"> <li>Current conditions (VICS) information Displayed on the map with arrows.</li> <li>Statistical data Displayed on the map with broken lines.</li> <li>Regulatory information Displays regulated roads with black lines.</li> </ul> </li> </ul>



\* When DSRC unit (in ETC2.0 compatible vehicles) is connected

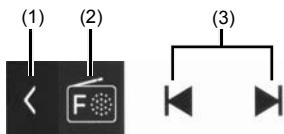


- Tip
- If VICS information is not received continuously, it will be deleted approximately 30 minutes after it is provided

## Audio Controller

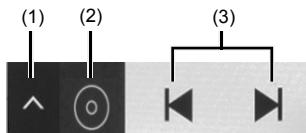
Audio operations can be performed while viewing the map.

### Audio sources with no images



(1)	Displays broadcasting station names, track names, etc.
(2)	Displays the audio operation screen.
(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Changes the radio frequency/tunes broadcasting stations automatically.</li> <li>Changes the track (file)/fast forwards/rewinds.</li> </ul>

### Audio sources with images



(1)	Displays picture-in-picture (see below).
(2)	Displays the audio operation screen.
(3)	Changes the DVD chapter, image file/fast forwards/rewinds.

#### ■ Picture-in-picture display

Images for DVDs, etc. can be displayed in a small screen on the map screen.

##### ■ Display full screen



Touch the image.

Cancels the picture-in-picture display.

##### ■ Move left, right



Slide sideways (left, right) while touching.

##### ■ Change display size



Slide diagonally while touching.

## Hiding the Audio Controller

The audio controller can be hidden by touching it and flicking to the right.



Displays the audio controller.

# 05 Basic Navigation Functions

## Registering Your Return Destination

By registering your return destination, the route from your intended destination to your return destination can be set easily.

MENU → 設定 → ナビ →  
メモリ地点登録・編集 → 登録 帰り先 →  
Select registration method → Set



## Search for Your Destination

The following is an example of a search performed with a name. Refer to P. 50 for details on other search methods.

MENU → Place Name → Enter facility name or place name → Search → Select destination → Go Here



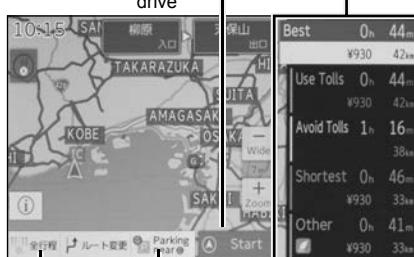
Select your destination.

Decides your destination.

## Checking and Selecting Your Route

Your route can be selected by comparing 5 routes.

- (2) • Short press: Starts guidance  
• Long press: Demo drive
- (1) Select your route.



Search for parking lots near destination ON/OFF (→ P. 61)  
\* When communication unit connected

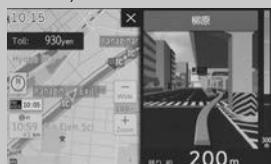
<b>Best</b>	Generally most recommended route in terms of time, distance, road shape, etc.
<b>Use Tolls</b>	Routes prioritizing toll roads
<b>Avoid Tolls</b>	Routes which avoids toll roads as much as possible
<b>Shortest</b>	Routes with shortest distance
<b>Other</b>	Routes using roads other than those searched with "Best"

## Route Guidance

Driving support is provided with the following screens during route guidance.

### Enlarged Map

Displays enlarged view automatically when approaching intersections, freeway entrances, etc.



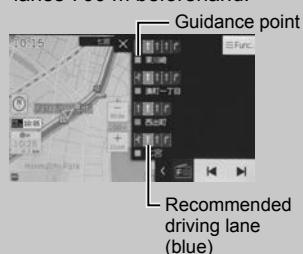
### Turn List

Displays branch points for next 3 turns.



### Lane List

Displays any recommended lanes 700 m beforehand.



### Highway Mode

Displays traffic jam information, as well as service area and parking area information when driving on freeways.



When parking near G search (→ P. 60) is ON, parking lots near your destination can be displayed.

\* When communication unit connected

Display messages near destination → **Show** → select parking lot icon.



Tip

- Can also be displayed from navigation menu after setting destination. (→ P. 57)

## Basic Navigation Functions

Guidance can be paused and resumed.

[現在地] ➡ [Func.] ➡ [Pause]

- Touch [Resume] while guidance is paused to restart.

## Registering Memory Points

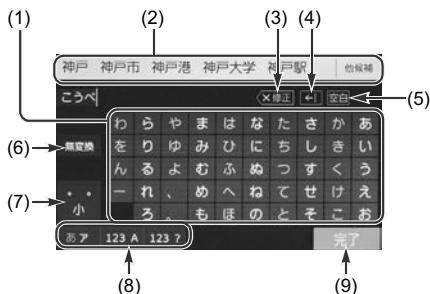
By registering your favorite locations, destinations can be set easily from the next time onward.

[MENU] ➡ [設定] ➡ [ナビ] ➡  
[メモリ地点登録・編集] ➡ [登録] メモリ地点  
➡ Select registration method ➡ [Set] ➡  
[完了]



# 06 Character Entry Method

## ■ When entering Kana, Kanji



## ■ When entering alphabet, numbers



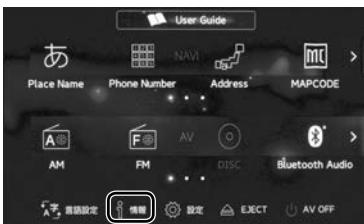
No.	Details
(1)	Enters characters.
(2)	Selects Kanji from conversion candidates. • If converting to Kanji that does not exist in the conversion candidates, touch <b>他候補</b> to display a conversion list. Changes the conversion character range.  Selects the Kanji to convert to.
(3)	Deletes one character at a time.
(4)	Moves the cursor position.
(5)	Enters a space at the cursor position.
(6)	Sets as is with Hiragana if entering Kana.
(7)	Switches between voiced consonant, P consonant, and double consonant.

No.	Details
	Changes the entry mode to "Hiragana".
	Changes the entry mode to "Katakana".
(8)	Changes the entry mode to "alphabet", "numbers".
	Changes the entry mode to "numbers", "symbols".
(9)	Ends entry.
(10)	Changes between full-width and half-width characters.
(11)	Changes between upper and lower-case characters.

# 07 Information Screen

**[MENU] ➡ Touch 情報**

Menu screen



Information Screen



Changes the page.

① 通信サービス利用規約 **Communication Service User Policy Screen  
(When Communication Unit Connected, Not Yet Agreed to User Policy)**

Check user policy ➡ Agree



**Dial Screen (When microphone connected)**

Making a call

Call from history **履歴** ➡ Select call/received call history

Call from favorites **お気に入り** ➡ Select person to call

Call from phone book **電話帳** ➡ Select person to call ➡ Select telephone number

Call by entering phone number **キーパッド** ➡ Enter phone number ➡

Transferring phone book data (for PBAP compatible mobile phones)

Set phone book/history data transfer method **設定** ➡ Select whether to **する** / **しない** 電話帳 / 履歴自動転送

If automatic transfer fails **設定** ➡ **電話帳の更新 (上書き)**

Transfer manually (when  
電話帳 / 履歴データ set  
to **しない**) **設定** ➡ **電話機からの電話帳転送** ➡ **上書き**, or **追加** ➡  
Transfer phone book data by operating mobile phone (depends on model)  
• Only phones compatible with both PBAP and OPP

Transferring phone book data (for OPP compatible mobile phones\*)

If transferring for first time **転送する** ➡ Transfer phone book data by operating mobile phone (depends on model)

If phone book data has already been transferred **設定** ➡ **電話機からの電話帳転送** ➡ **上書き**, or **追加** ➡  
Transfer phone book data by operating mobile phone (depends on model)

## Editing phone book, history data (other than PBAP compatible mobile phones\*)

Enter phone book data	「設定」 → 「新規登録」 電話帳 → Enter name [完了] → Enter phone number [完了] → Select icon → 「追加する」, or 「キャンセル」
Register from history data	「履歴」 → Select history to be registered → 「新規登録」, or 「追加登録」
Edit phone book data	「設定」 → 「編集」 電話帳 → Select data to be edited → Edit data
Delete phone book data	「設定」 → 「削除」 電話帳 → Select data to be deleted → 「削除する」 → 「削除する」
Delete history data	「設定」 → 「削除」 履歴 → Select data to be deleted → 「削除する」 → 「削除する」

## Registering in favorites

「設定」 → 「登録」 お気に入り → Select data to be registered → Select button to be registered

## Deleting favorites

「設定」 → 「削除」 お気に入り → Select favorites to be deleted → 「削除する」 → 「削除する」

\* Set “電話帳／履歴自動転送” to [しない] for PBAP compatible mobile phones



## Message List Screen (When Communication Unit Connected)

## Reading messages

Select title of message to be checked

## Protecting messages

Select title of message to be protected → 「保護」

## Deleting messages

Select title of message to be deleted → 「削除する」

## Setting message notifications

Turn notifications ON/OFF



## Communication Service Screen (When Communication Unit Connected)

Check the validity period of services being connected to

## Information Screen

 *1	 *2	VICS Screen
Viewing VICS character information/diagram information		
<b>FM 文字</b> , or <b>FM 図形</b> → Select number for information to be displayed → <b>△</b> , <b>▽</b> , or <b>自動送り</b>		
Changing the received broadcasting station		
Select automatically	<b>VICS 選局</b> → <b>オート</b>	
Select manually (area selection)	<b>VICS 選局</b> → <b>マニュアル</b> → Select prefecture with broadcasting station to be received	
Select manually (frequency selection)	<b>VICS 選局</b> → <b>マニュアル</b> → Select broadcasting station frequency with <b>◀</b> or <b>▶</b>	
Calling interrupt information *1		
ETC2.0 呼び出し <b>割込情報</b> → Change interrupt information with <b>△</b> or <b>▽</b>		

\*1 When DSRC unit (in ETC2.0 compatible vehicles) is connected

\*2 When DSRC unit (in ETC2.0 compatible vehicles) is not connected

	System Check Screen (When Communication Unit Connected)
Select item to be checked → Check each item.	

	Eco Navigation Information Screen
Setting fuel consumption	
<b>燃費設定</b> → Set fuel consumption with <b>&lt;</b> , <b>&gt;</b> for road for which fuel consumption to be set.	
Displaying eco driving evaluation history	
Display eco driving evaluation history	<b>エコ運転評価履歴</b>
Delete eco driving evaluation history	<b>エコ運転評価履歴</b> → <b>履歴削除</b> → <b>削除する</b>
Calculating fuel consumption	
<b>燃費履歴</b> → <b>データ入力</b> → <b>給油量入力</b> → Enter quantity of fuel supplied → <b>完了</b>	

Displaying average fuel consumption, fuel consumption history in a graph

**燃費履歴** → **履歴・グラフ**

Editing history

Edit history	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → Select history to be edited → Touch each item and edit, enter → <b>完了</b>
Delete history (all history)	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → <b>履歴削除</b> → <b>削除する</b>
Delete history (individual history)	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → Select history to be deleted → <b>本履歴を削除</b> → <b>削除する</b>



## Open Software Information Screen

Check the software license information

English



## ETC Menu Screen (When ETC Unit/DSRC Unit (ETC2.0 Compatible Vehicles) Connected)

Displaying history

**Display history** **履歴情報表示**

**Update history** **履歴情報表示** → **更新**

**Display history details** **履歴情報表示** → **i**

Displaying registration information

**登録情報表示**

# 08 Settings Screen

**[MENU] ➡ Touch [設定]**

Menu screen



Settings screen



## Specifying Voice Settings

### Adjusting voice guidance volume

**案内音声設定** ➡ Set each item

### Adjusting button operation volume

**操作音設定** ➡ Set to desired volume

### Adjusting the hands-free volume

**ハンズフリー音量設定** ➡ Set each item



## Specifying Navigation Function Settings

### Editing the route

Specify interchanges	<b>ルート編集</b> ➡ Select interchange to be changed ➡ Specify interchange with <b>▲</b> , <b>▼</b> , or from express route map in screen on left ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>Start</b>
Cancel specified interchanges	<b>ルート編集</b> ➡ Specify interchange to be canceled ➡ <b>入口解除</b> , or <b>出口解除</b> ➡ <b>Start</b>
Add destination	<b>ルート編集</b> ➡ <b>追加</b> ➡ Select search method and display destination map ➡ <b>ここを追加</b> ➡ Select <b>設定</b> for area to be added ➡ <b>Start</b>

Sort destination order	ルート編集 → 並び替え → Select destinations in desired order → 完了 → 探索開始 → Start
Specify road to pass through	ルート編集 → 指定 → Move cursor to position to specify as road to pass through → 通過道路セット → ◆を通るルートを探索 → 設定 Area to specify as road to pass through → 探索開始 → Start
Edit road to pass through	ルート編集 → 修正 → Select road to pass through to be edited → Move cursor to position to specify as road to pass through → 通過道路セット → ◆を通るルートを探索 → 探索開始 → Start
Cancel specified road to pass through	ルート編集 → 解除 → Select road to pass through to be canceled → 解除する → 探索開始 → Start
<b>Registering, editing memory points</b>	
Register a memory point (→ P. 62)	
Register your return destination (→ P. 60)	
Register a detour memory point	メモリ地点登録・編集 → 登録 迂回メモリ → Select map call-up method → Display map for point to be registered → Adjust position with arrows → Set → Specify detour range with ▲ or ▼ → セット → 完了
Edit a memory point	メモリ地点登録・編集 → 修正 メモリ地点 → Select point to be edited → Select item to be edited, edit and enter → 完了
Delete a memory point	メモリ地点登録・編集 → 削除 メモリ地点 → Select point to be deleted → 削除する
Edit a detour memory point	メモリ地点登録・編集 → 修正 迂回メモリ → Select detour memory point to be edited → Select item to be edited, edit and enter → 完了
Delete a detour memory point	メモリ地点登録・編集 → 削除 迂回メモリ → Select detour memory point to be deleted → 削除する
<b>Changing detailed navigation settings</b>	
ナビ詳細設定 → Select item to be set → Set each item	

## Settings Screen



### Changing the Design

#### Setting the opening image

Set the opening image	<b>オープニング画像設定</b> ➡ Select image to be set
Change to your favorite image data	Save image to SD card ➡ <b>オープニング画像設定</b> ➡ <b>SDカードを挿入する</b> ➡ Insert SD card in music SD card-loading slot ➡ <b>ディスプレイを閉じる</b> ➡ <b>選択</b> ➡ Select filename of image to be set ➡ <b>登録</b>

#### Setting the theme color

**テーマカラー設定** ➡ Select your favorite settings

#### Setting the map design

Change the day screen map color	<b>地図デザイン設定</b> ➡ <b>地図色(昼)</b> ➡ Select your favorite map color
Change the night screen map color	<b>地図デザイン設定</b> ➡ <b>地図色(夜)</b> ➡ Select your favorite map color
Change the guidance route color	<b>地図デザイン設定</b> ➡ <b>案内ルート色</b> ➡ Select your favorite guidance route color
Set your own vehicle location mark	<b>自車位置マーク設定</b> ➡ Select your favorite own vehicle location mark



### Setting Bluetooth Devices

#### Registering a Bluetooth® device

Registration with PIN-Code	<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➡ <b>登録する</b> ➡ <b>(追加)</b> if already registered) ➡ Enter PIN-Code displayed at unit in Bluetooth device
Registration with code number	<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➡ <b>登録する</b> ➡ <b>(追加)</b> if already registered) ➡ Check code number displayed at unit, and operate as described on display

#### Changing the connected Bluetooth® device

**Bluetooth 機器登録・接続** ➡ Enable Bluetooth device connection ➡ Select name of used Bluetooth device

**Disconnecting a Bluetooth® device**

**Bluetooth 機器登録・接続** ➔ Select name of Bluetooth device to be disconnected ➔ Select disconnection function

**Deleting a registered Bluetooth® device**

**Bluetooth 機器登録・接続** ➔ **削除** ➔ Select name of Bluetooth device to be deleted ➔ **削除する**

**Checking, changing registered Bluetooth® device information**

**Bluetooth 機器登録・接続** ➔ Select name of Bluetooth device for which settings are to be checked, changed ➔ **機器詳細情報** ➔ Check, change each item

**Checking, changing Bluetooth® function settings**

**Bluetooth 機器登録・接続** ➔ **Bluetooth 詳細情報** ➔ Check, change each item

**Initializ ng settings****Initializ ng settings**

**設定初期化** ➔ **初期化する** ➔ **初期化する**

**Displaying the Image Quality Adjustment Screen****Adjusting the image quality**

Adjust each item (hue (only for image screens)/color depth (only for image screens)/contrast/brightness).

- For image screens, display the image quality adjustment screen by touching each audio source screen in the order ➔ **≡ Func.** ➔ **各種切替** ➔ **画質調整**.

**Specifying screen settings when lights are on****昼 / 夜画面**

- Touch **昼 / 夜画面** when lights are on to display the normal day screen.
- Touch **昼 / 夜画面** when lights are off to display the normal night screen.

# 09 Legend

## VICS Mark List

The following marks are displayed if VICS information is received.

Display	Information details
	Accident
	Broken-down vehicle
	Road obstacle
	Caution
	Caution (earthquake warning)
	Construction site
	Fire
	Rain
	Icy roads
	Snow
	Work site
	Road closed
	No right-turn

Display	Information details
	No left-turn
	No straight ahead
	One-way alternating traffic road
	Chain restrictions
	No entry
	Parking spaces available / Temporary parking spaces available
	Parking full / Temporary parking full
	Parking congested / Temporary parking congested
	Parking status unknown / Temporary parking status unknown
	Parking lot closed / Temporary parking closed
	Two-lane road
	Lane restrictions
	Reduce speed

Display	Information details
	Entrance closed
	Road closed to large vehicles
	Entrance restrictions
	Exit restrictions
	Speed restrictions 30 km/h
	SA PA information Spaces available
	SA PA information Full
	SA PA information Congested
	SA PA information Unknown
	Event
	Flash weather report
	Flash disaster report
	Emergency warning

The displayed marks may differ from actual marks. Furthermore, multiple restrictions be indicated with a single mark.

## Facility Display Legend

Display	Details
	Freeway, city freeway, toll road
	National highway
	Principal local road
	Prefectural road
	Other road (5.5 m or wider)
	Other road (3.0 m or wider)
	Tunnel or area with planned improvements (indicated on each road above)
	Private railway
	JR
	Water area
	Prefectural boundary
	Green space
	Station building, site
	Level crossing
	Bottleneck level crossing *
	Accident black spot

Display	Details
	Government office
	Prefectural government office
	City hall, 23 Tokyo ward offices
	Ward office for municipalities, other than Tokyo
	Police station
	Fire station
	Post office
	Interchange
	Smart interchange
	Service area
	Parking area
	Parking lot entrance
	Parking lot exit
	Signals
	Parking lot
	Train station

Display	Details
	Roadside station
	Ferry terminal
	Port
	Airport, airfield
	School
	Kindergarten
	Post office
	Hospital, clinic
	Power company, power station
	Telephone exchange
	Bank, credit association, agricultural cooperative
	Department store, etc.
	Hotel, ryokan, etc.
	Building
	Factory
	Lighthouse
	Train station

Display	Details
	Temple
	Church
	Graveyard, cemetery
	Castle, castle ruins
	Famous place, tourist spot, etc.
	Golf course
	Ski slope
	Beach
	Ice rink
	Marina yacht harbor
	Athletic field, gym
	Campsite
	Park
	Hot spring
	Mountain
	Shrine

\* Level crossings which take time to pass through due to high train frequency

The location of displayed marks may differ from the actual location. Furthermore, multiple facilities may be indicated with a single mark.

# 目录

<b>安全注意事项.....</b>	<b>74</b>	<b>设置画面.....</b>	<b>104</b>
导航设备主体的注意事项.....	74	设置声音.....	104
通信装置的注意事项.....	77	设置导航功能.....	104
<b>序言.....</b>	<b>79</b>	变更设计.....	105
本手册的说明.....	79	设置 Bluetooth 设备.....	106
接通电源.....	79	初始化设置.....	107
设备主体.....	80	显示画质调整画面.....	107
语言设置.....	80	<b>示例.....</b>	<b>108</b>
操作画面.....	80	VICS 符号列表.....	108
TILT、EJECT 画面.....	83	设施符号示例.....	108
通信装置（仅连接时）.....	84		
<b>菜单画面.....</b>	<b>86</b>		
导航菜单.....	86		
音频菜单.....	87		
<b>地图画面的说明.....</b>	<b>91</b>		
各连接设备的状态显示.....	92		
导航菜单.....	93		
VICS 交通信息的显示.....	94		
音频控制器.....	95		
<b>导航的基本功能.....</b>	<b>96</b>		
登录返程目的地.....	96		
查找目的地.....	96		
确认、选择路线.....	96		
路线引导.....	97		
登录存储地点.....	98		
<b>字符的输入方法.....</b>	<b>99</b>		
<b>信息画面.....</b>	<b>100</b>		
通信服务的服务条款画面 ( 连接通信装置、 未同意服务条款时 ) .....	100		
拨号画面 ( 连接麦克风时 ) .....	100		
信息列表画面 ( 连接通信装置时 ) .....	101		
通信服务画面 ( 连接通信装置时 ) .....	102		
VICS 画面.....	102		
系统检查画面 ( 连接通信装置时 ) .....	102		
节能导航信息画面.....	102		
打开软件信息画面.....	103		
ETC 菜单画面 ( 连接 ETC 装置 / DSRC 装置 ( 兼容 ETC2.0 的车载设备 ) 时 ) .....	103		

阅读手册

# 01 安全注意事项

为了防止对用户或他人造成人身伤害或财产损失，需遵守下列事项。

**⚠ 警告** … 可能导致受伤或死亡的事项

**⚠ 注意** … 可能导致受伤的事项

**⚠ 重要** … 为了防止设备故障或损坏而需要遵守的事项

- ◆ 请务必阅读产品随附的各种手册。  
因未遵守指示而出现故障时，本公司概不负责。
- ◆ 由于数据创建时间和数据类型等不同，操作手册中使用的画面可能与实际画面不同。
- ◆ 由于规格变更等，本手册中的内容可能与本设备不符，敬请谅解。
- ◆ 连接通信装置时，也请同时阅读本手册记载的注意事项并正确使用。

## 导航设备主体的注意事项

**⚠ 警告**

● **本机为 DC 12 V ◎ 接地车辆专用**

不能用于大型卡车及寒冷地区规格的柴油车等 24 V 车型。  
否则会导致火灾。

● **请遵守实际交通规则行驶**

如果只是按照导航的路线指引行驶，则可能违反实际的交通规则，从而导致交通事故。

● **驾驶员在行驶过程中请勿操作本设备**

请务必将车辆停放在安全地点后再进行操作。  
否则会导致交通事故。

● **请勿为了使用本设备在禁止地点驻车 / 停车。**

否则会导致交通事故。  
法律禁止在禁止地点驻车 / 停车。

● **驾驶员在行驶过程中请勿注视画面**

否则会因未留意到前方状况而导致交通事故。  
法律禁止驾驶员在行驶过程中注视画面。

 **警告**
**● 驾驶员在行驶过程中请勿观看视频**

否则会因未留意到前方状况而导致交通事故。

为安全起见，行驶过程中不显示视频。

观看视频时，请务必把车辆停放在安全地点并施加驻车制动。

**● 驾驶员在行驶过程中请勿操作移动电话（智能电话）或外部输入设备**

否则会导致交通事故。

法律禁止驾驶员在行驶过程中使用移动电话。

**● 驾驶过程中，请设置不会妨碍安全驾驶的音量**

如果驾驶时听不到车外的声音，则可能导致事故。

**● 请勿使异物进入光盘或 SD 卡插口**

否则会导致火灾或触电。

**● 请勿拆解、改装本设备**

否则会导致事故、火灾或触电。

**● 请勿使水或异物进入设备内部**

否则会导致冒烟、着火或触电。

**● 发生故障或状态异常时，请勿使用**

出现下述异常时，请立即中止使用并咨询经销商。

- 无声音
- 浸水
- 冒烟
- 产生异味
- 声音分裂、扭曲

否则会导致事故、火灾或触电。

**● 打雷时请勿触碰天线或本设备**

否则可能由于雷击导致触电。

**● 更换保险丝时，请务必使用规定容量（安培数）的保险丝**

使用超过规定容量的保险丝时，可能导致火灾。

**● 请勿将连接的便携式音响或连接线设置在妨碍 SRS 空气囊展开的位置。**

否则可能导致 SRS 空气囊无法正常工作，SRS 空气囊展开时因便携式音响飞出等，可能导致重伤或死亡。

有关 SRS 空气囊的展开位置，请阅读车辆的手册。

**● 请将便携式音响或连接线置于或固定到不影响驾驶的位置。**

否则会妨碍驾驶，导致交通事故。

## 安全注意事项

### ⚠ 注意

- **请勿使本设备受到强烈冲击**  
否则会导致故障。
- **请勿将手或手指伸入光盘插口**  
否则可能导致受伤。
- **调整显示屏的角度时或存储显示屏时，注意请勿夹住手或手指**  
否则会导致受伤或故障。
- **显示屏上洒上果汁等时，请立即擦拭**  
如果不处理，会导致故障。
- **请勿用手关闭显示屏**  
否则可能损坏显示屏。
- **显示屏打开时，请勿在其上面放置杯子或罐子等**  
否则可能损坏显示屏。
- **不对媒体进行插入 / 拔出操作时，请关闭显示屏**  
否则可能因过热或灰尘导致故障。
- **请勿用手触摸本设备散热部位**  
否则可能因散热部位过热导致烫伤。
- **请在发动机运转时使用**  
否则会导致蓄电池电量耗尽。
- **请勿将设备用于车载以外用途**  
否则可能导致触电或受伤。
- **接通电源时，请注意音量**  
否则可能会突然发出很大声音，导致听力障碍等。
- **环境温度极高或极低时，可能造成误操作或导致设备故障**  
尤其是夏季，车内温度可能很高，请打开车窗等，待温度下降后再使用。
- **请勿在车内放置移动电话或 iPod 等外部设备或媒体**  
如果长期放置在受阳光直射的场所，则可能由于高温产生变形、变色或导致故障。

### ⚠ 重要

- 为了使本设备不碰撞换档杆，请换档后再打开显示屏。
- 调整显示屏角度时，请将其设置在不影响换档操作的位置。
- 注意请勿将手或脚等放到连接线或外部输入设备上。  
否则可能导致连接线或外部输入设备损坏。

## 通信装置的注意事项

### △ 警告

#### ● 请勿变更安装场所

如果安装在空气囊附近，则 SRS 空气囊展开时，通信装置飞出等可能导致死亡。

另外，如果安装在受阳光直射或加热器热风直吹的位置，或混入水、结露、灰尘、油烟的位置，则可能导致冒烟或火灾、故障。

#### ● 发生故障或状态异常时，请勿使用

如果有异物进入设备内部，或设备浸水、冒烟、产生异味等异常，则立即中止使用，并务必咨询购买本设备的经销商。

如果继续使用，则会导致事故、火灾或触电。

#### ● 请勿拆解或改装

否则会导致故障、着火、触电或受伤。

改装通信装置违反电波法和电气通讯事业法。

#### ● 请勿让液体浸湿

否则会导致冒烟、着火或触电。

#### ● 请勿在通信装置或电缆上放置物体

否则会导致损坏、故障或火灾。

#### ● 请勿将手或手指伸入连接端子或使异物进入连接端子

否则会导致受伤、触电、火灾、故障。

#### ● 因电波干扰，通信装置可能影响电子设备或医疗设备

使用植入式医疗设备的人员，植入医疗设备的部位应与通信装置保持约 15 cm 的距离。

使用服务等时，通信装置的电波可能会影响植入式医疗设备的工作。

由于通信装置的电波可能会影响医疗电气设备的工作，因此使用植入式医疗设备以外的医疗电气设备的人员，请向医疗电气设备制造商等确认可能对其造成的影响后再使用。

#### ● 医疗机构和医疗用车辆（急救车）等，请遵守以下事项

通信装置的电波可能会影响医用电气设备。

- 附近有医用电气设备时，请勿接通通信装置的电源。
- 对于医疗机构特别规定的严禁使用或携带通信装置的场所，请遵循该医疗机构的指示。

## 安全注意事项

### ⚠ 注意

#### ● 请勿使其受到强烈冲击

请勿使其受到强烈冲击，如掉落、投掷、踩踏。

否则会导致损坏或故障。

#### ● 请勿撕毁、弄脏、清除通信装置上粘贴的标签

通信装置上粘贴的标签证明已获得电波法和电气通讯事业法的认证。切勿撕毁。另外，请勿弄脏、清除。

#### ● 请勿在通信装置附近放置金属制品

如果通信装置的内置天线附近有金属，则天线灵敏度降低，无法正常通信。

#### ● 请勿喷洒挥发性物体，请勿接触橡胶、乙烯制品

喷洒杀虫剂，使用挥发油或稀释剂等擦拭，或长时间接触橡胶、乙烯制品，会导致变质或变色。

#### ● 请勿长时间接触处于供电状态的通信装置

否则会导致低温烫伤。

#### ● 请勿在海外使用

仅可在日本国内使用。

#### ● 请勿将通信装置用于车载以外用途

通信装置不能与电脑等连接并使用。

#### ● 仅可在本设备上使用通信装置

不能与其他车载导航调换，不能使用多个车载导航。

### ⚠ 重要

#### “免责声明”

- 有关地震、雷电、风灾、水灾以及本公司责任以外的火灾、第三方行为、其他事故、用户故意或过失、误用、其他异常条件下使用时造成的损害，本公司概不负责，敬请谅解。
- 有关使用或无法使用通信装置所产生的连带损害（记录内容变化、消失、事业的中断等），本公司概不负责，敬请谅解。
- 有关因未遵守本手册中记载的内容而产生的损害，本公司概不负责，敬请谅解。
- 有关因与本公司无关的连接设备、软件组合导致误动作所产生的损害，本公司概不负责，敬请谅解。

### 本手册的说明

各开关的操作如下所述。

〔音声出力〕 ...标签开关（画面中显示的开关）

〔案内音声設定〕 ...触摸式开关（画面中显示的开关）

〔現在地〕 ...面板开关（面板中配置的开关）



※ 按照开关的排列记载操作顺序。

### 接通电源



将发动机开关切换至  
ACC 或 ON



按照管理员的设置，  
显示使用指南。

◆ 开启画面

将发动机开关切换至  
OFF (LOCK)，本设备的电  
源切断。



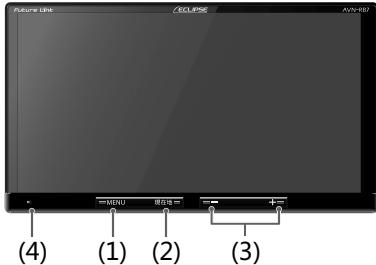
- 发动机开关处于 ON 状态时，无法切断导航的电源。

按照程序读取画面 ⇒ 开启  
画面的顺序显示。

显示程序读取画面期间，请  
勿操作本设备。

有时显示使用时应该了  
解的事项。

## 设备主体



### (1) [MENU]

- 显示菜单画面 (→P. 86)
- 音频 OFF (静音) **长按**

### (2) [現在地]

- 显示当前位置 (→P. 91)
- 连接前置伤人眼摄像头时，显示左右影像 **长按**

### (3) [-] [+]

调整音响或免提的音量

### (4) 安全指示灯

进行安全设置时，将发动机开关切换至 OFF (LOCK)  
后闪烁

## 语言设置

部分画面显示和语音引导的语言可以选择日语、英语、中文（繁体字 / 简体字）、韩语。

[MENU] → 言語設定 → 选择语言



●即使选择日语以外的语言，也有功能不支持该语言。

## 操作画面

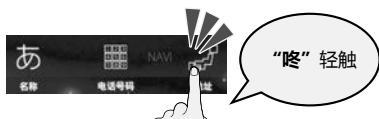
### ▲ 重要

- 为了保护画面，请用手指触按。
- 请勿使用圆珠笔尖等头部坚硬或尖锐的物体操作。  
否则会导致故障。
- 本设备采用静电容量触摸式面板，因此使用时请注意下述事项。
  - 佩戴手套等进行操作或粘贴市售的保护膜等，可能导致无响应。
  - 在触摸式面板或手指沾湿的状态下，触摸式开关可能不能正常工作。  
工作异常时，请擦拭沾湿的部位，将发动机开关切换至 OFF (LOCK)，然后再次将其切换至 ACC 或 ON。
- 在本设备附近使用会产生强电气干扰的电气设备时，可能受其影响产生触按操作无法使用等异常。  
此时，请远离电气设备或限制使用。  
例) 逆变器、离子发生器等

## 操作条件

- 为安全起见，行驶期间某些功能无法操作。  
请将车辆停放在安全地点，施加驻车制动后再进行操作。
  - 无法操作的开关颜色改变，不能选择。
- 根据管理员的设置，某些功能无法使用。
  - 即使本手册中有记载，实际画面中也可能不显示某些开关。

## 触按操作



## 滑动操作



## 轻滑操作



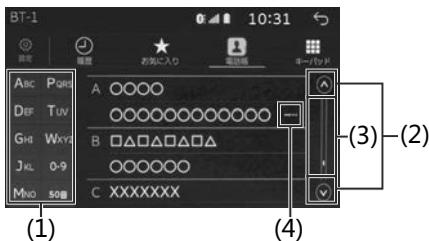
## 两指开合操作



## 拖动操作



## 列表画面的操作



## 切换标签



编号	内容
(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>触按 <b>ABC</b> ~ <b>WXYZ</b> 中的任意假名后换行</li> <li>如果继续触按，则列表按照 “A→B→C”的顺序移动</li> </ul>
(2)	逐页移动列表
(3)	执行触按或轻滑、滑动操作后，移动列表
(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>列表中显示名称的字符数较多时，切换显示范围</li> <li>再次触按，返回开头</li> </ul>

编号	内容
(1)	显示标签时，在显示标签状态下切换画面

## TILT、EJECT 画面

变更显示屏的角度，插入 / 拔出媒体。

**[MENU] → [EJECT]**



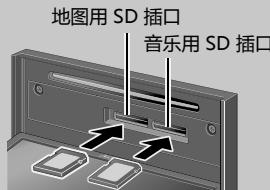
调整显示屏的角度

选择插入 / 拔出的媒体

- 插入媒体的状态下，图标呈绿色显示。

## 插入 / 拔出媒体

**插入媒体 → [CLOSE]**



### ■ 初次起动时 / 与蓄电池的连接断开时

初次起动本设备时，或者取出地图用 SD 的状态下，如果将发动机开关切换至 ACC 或 ON，则显示信息。按照以下步骤插入地图用 SD。

**[現在地] → 将地图用 SD 插入地图用 SD 插口**

#### ▲ 注意

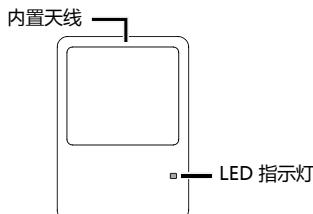
- 插入媒体过程中，注意请勿触碰 **CLOSE**。否则显示屏关闭，可能夹住手或手指。
- 从本设备取出媒体时，请沿水平方向拉出。否则可能导致光盘受损、跳音、SD 存储卡损坏。
- 取出媒体时，请务必按下取出对象的开关。否则可能损坏数据。

#### ▲ 重要

- 在媒体已退出的状态下，请勿关闭显示屏。否则可能损坏本设备或媒体。
- 请勿将同包装内地图用 SD 以外的 SD 存储卡插入地图用 SD 插口内。
- 请勿执行地图用 SD 的格式化（初始化）。否则，本设备将不可用。

## 通信装置（仅连接时）

### <通信装置 各部位的名称>



### 要点

- 可进行通信时，LED 指示灯亮绿灯。
- LED 指示灯的颜色不是绿色时，请咨询经销商店。
- 将发动机开关切换至 OFF (LOCK) 后，LED 指示灯熄灭。

### ■ 连接本设备和通信装置

将发动机开关切换至 ACC 或 ON。

- 发现网络后即可进行通信，并显示以下图标。



### <显示的图标>

图标	状态
	通信装置起动中
	网络覆盖范围内
	与服务器通信中
	网络覆盖范围外
	由于已超过通信装置有效期，因此无法使用服务

### 要点

- 将发动机开关切换至 ACC 或 ON 后，变为可通信状态需要约 30 秒 ~ 60 秒。
- 完成连接后，可能会自动开始数据通信。
- 可通过系统检查画面 (→P. 102) 确认服务器和通信装置的连接状态。
- 在室内或隧道等电波难以到达的地点使用时，有时难以通信。
- 无法连接服务器时，请将车辆移至网络覆盖范围内的地点。

## 同意服务条款

首次使用相关服务时，必须同意服务条款。  
在已连接通信装置的状态下，将发动机开关切换至 ACC 或 ON 后，将显示服务条款。

确认服务条款 → **同意**



要点

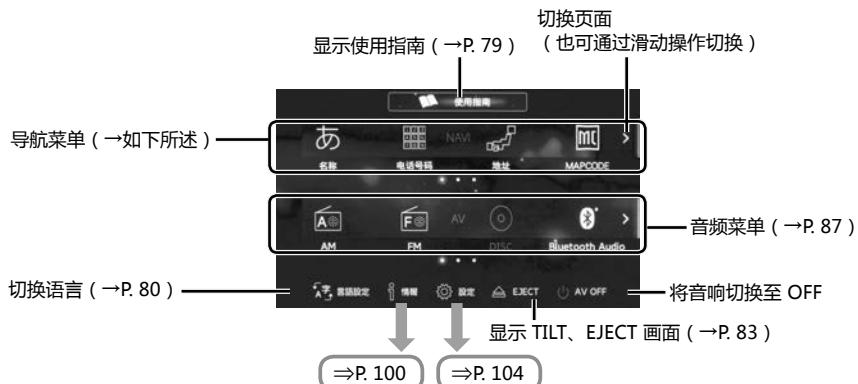
- 触按 **个人信息保护方针** 后，显示个人信息保护方针的条款。

确认并理解服务条款和个人信息保护方针后，请触按 **同意**。

有关个人信息保护方针的详情和咨询方式，请查看DENSO TEN主页的“Privacy Policy” (<https://www.denso-ten.com/jp/>)。

# 03 菜单画面

按下 **[MENU]**



## 导航菜单

通过各种方法查找和设置目的地。

	输入设施名称或地名进行查找	输入名称 → <b>查找</b> → 选择设施名称或地名
	输入电话号码进行查找	输入电话号码 → <b>查找</b> → 查找到多个设施时，选择设施名称
	选择地址进行查找	选择地址（按照都道府县→市区町村→详细地址丁目（字）的顺序）→ <b>Input Address number</b> → 输入门牌号 → <b>查找</b>
	输入 MAPCODE 进行查找	输入 MAPCODE → <b>查找</b>
	从设施类别中查找	按照设施类别、更加详细的设施类别的顺序选择 → 选择设施名称
	将返程目的地设置为目的地	<b>设置</b> • 已设置目的地时，触按 <b>返回至返程目的地</b> 或 <b>追加返程目的地</b> 。
	将管理员添加的设施添加到目的地中	选择设施 → 选择设施名称

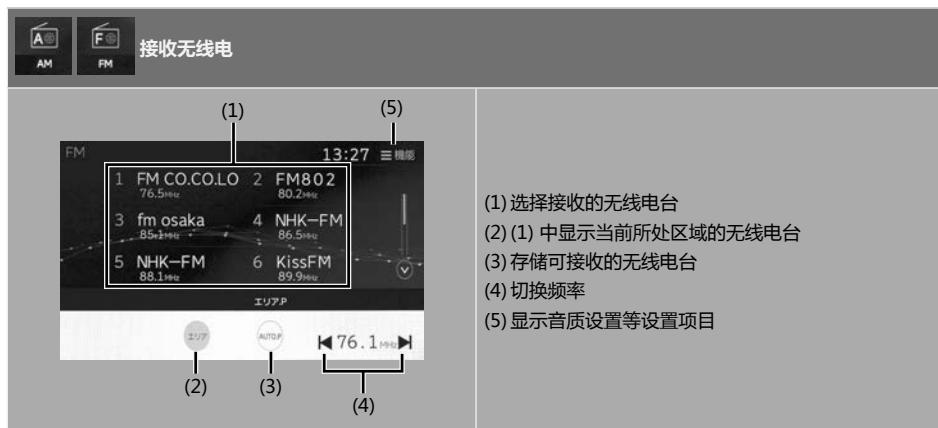
 緯度経度	输入纬度和经度进行查找	输入纬度和经度 → <b>検索</b> • 通过世界大地测量系统(度分秒)检索。
 メモリ地点	将登录的存储地点设置为目的地	选择要设置为目的地的存储地点
 歴史記録	从曾经设置为目的地的历史记录中进行查找	选择历史记录
 フリーワード <sup>*</sup>	输入词语的一部分或组合词语进行查找	输入字符 → <b>検索</b> → 选择设施
 並び替え	更改开关排序	要移动的开关 → <b>←</b> 或 <b>→</b>

\* 连接通信装置时

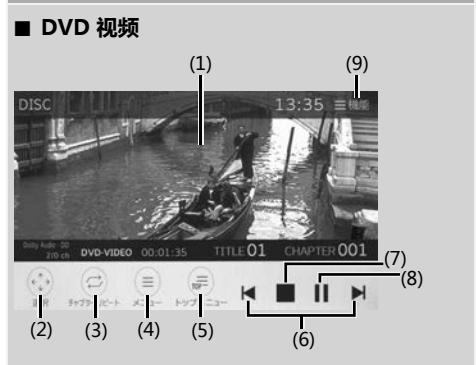
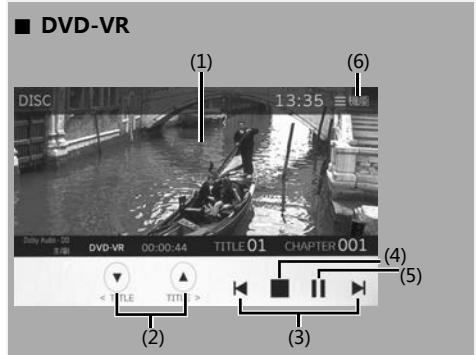
## 音频菜单

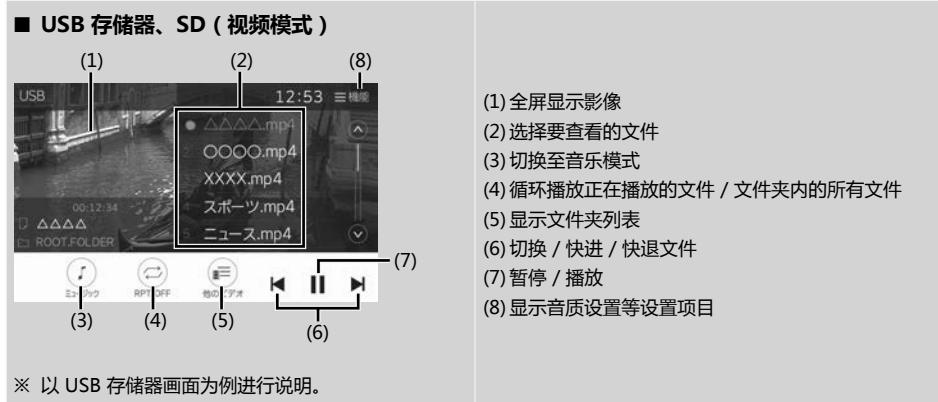
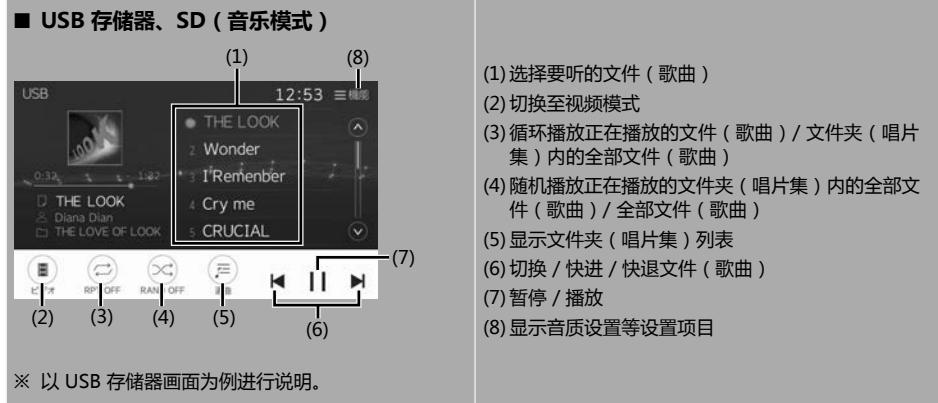
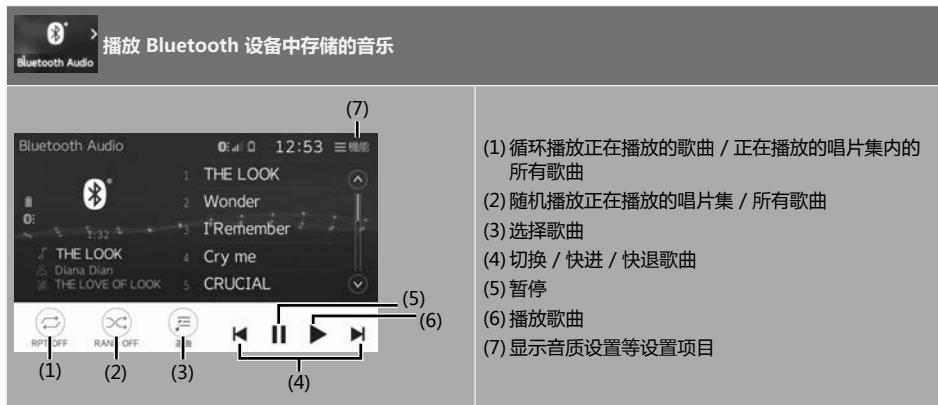
显示各音源画面。

- 根据播放的媒体和设备，可能无法显示和操作功能，或画面显示和动作不同。



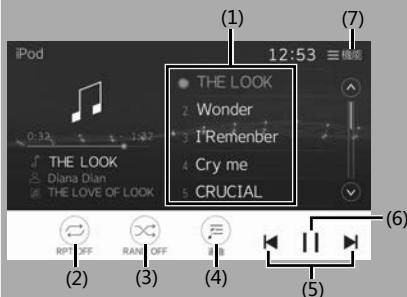
## 菜单画面

 <p>■ 音乐 CD, MP3 / WMA / AAC</p> <p>(1) TRACK 1 2 TRACK 2 3 TRACK 3 4 TRACK 4 5 TRACK 5</p> <p>(2) (3) (4) (5) (6) (7)</p> <p>DISC 1:02 10:31 ■ 播放</p> <p>TRACK 1 NO DATA</p> <p>再生 OFF リピート OFF メニュー ニュース</p> <p>※ 以音乐 CD 画面为例进行说明。</p>	<p>(1) 选择要听的歌曲 / 文件 (2) 循环播放正在播放的歌曲 ( 音乐 CD ) 循环播放正在播放的文件 / 文件夹内的所有文件 (MP3 / WMA / AAC) (3) 随机播放 CD 中的所有歌曲 ( 音乐 CD ) 随机播放正在播放的文件夹内的所有文件 / 光盘中的所有文件 (MP3 / WMA / AAC) (4) 显示歌曲列表 ( 音乐 CD ) 显示文件夹列表 (MP3 / WMA / AAC) (5) 切换 / 快进 / 快退歌曲 / 文件 (6) 暂停 / 播放 (7) 显示音质设置等设置项目</p>
 <p>■ DVD 视频</p> <p>(1) 13:35 ■ 播放</p> <p>(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)</p> <p>DISC 210 ch DVD-VIDEO 00:01:35 TITLE 01 CHAPTER 001</p> <p>Dolby Audio 5.1 DVD-VIDEO チャプター メニュー ニュース</p> <p>再生 OFF リピート OFF メニュー ニュース</p>	<p>(1) 全屏显示影像 (2) 光盘菜单中不显示操作开关时操作 (3) 循环播放正在播放的章 (4) 显示光盘菜单 (5) 显示光盘的菜单 (6) 切换 / 快进 / 快退章 (7) 停止播放 (8) 暂停 / 播放 (9) 显示音质设置等设置项目</p>
 <p>■ DVD-VR</p> <p>(1) 13:35 ■ 播放</p> <p>(2) (3) (4) (5) (6) (7)</p> <p>DISC 00:00:44 TITLE 01 CHAPTER 001</p> <p>DVD-VR チャプター メニュー ニュース</p> <p>再生 OFF リピート OFF メニュー ニュース</p>	<p>(1) 全屏显示影像 (2) 切换程序 / 播放列表 (3) 切换 / 快进 / 快退章 (4) 停止播放 (5) 暂停 / 播放 (6) 显示音质设置等设置项目</p>



## 菜单画面

### ■ iPod

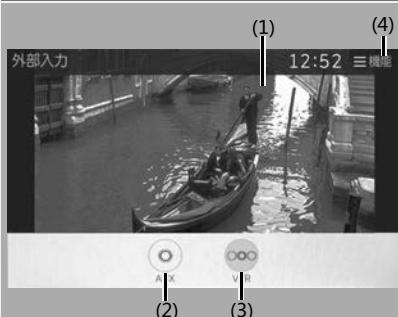


- (1) 选择要听的文件(歌曲)
- (2) 循环播放正在播放的文件(歌曲)/正在播放的文件(歌曲)列表内的所有文件(歌曲)
- (3) 随机播放正在播放的文件夹内的所有文件(歌曲)/所有文件(歌曲)
- (4) 显示选曲列表
- (5) 切换/快进/快退文件(歌曲)
- (6) 暂停/播放
- (7) 显示音质设置等设置项目



### 播放 VTR 设备、便携式设备

※ 需使用“扩展配线”。



- (1) 全屏显示影像
- (2) 显示AUX画面
- (3) 显示VTR画面
- (4) 显示音质设置等设置项目



### 接收交通信息

选择 1620kHz 或 1629kHz



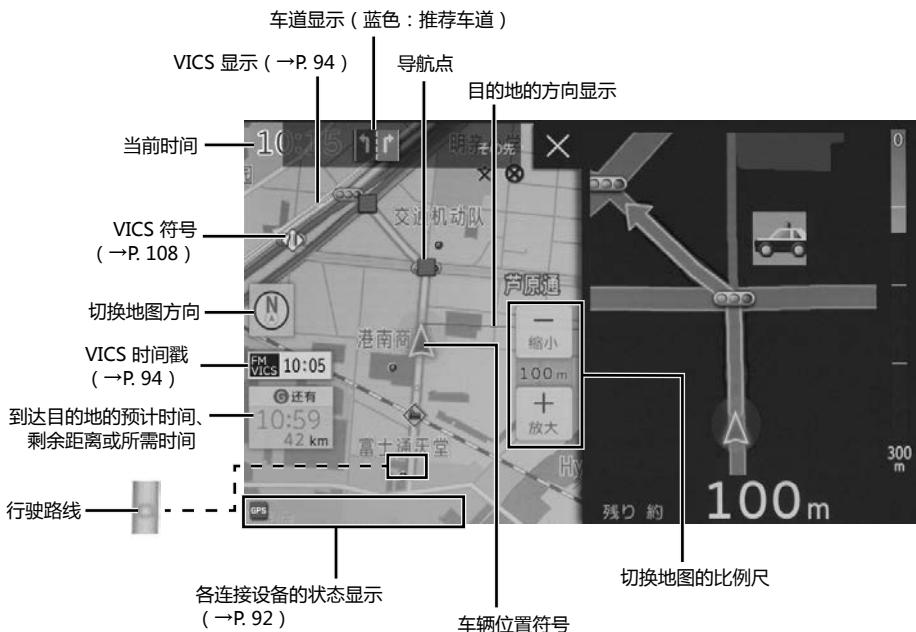
### 更改开关排序

要移动的开关 ➡️ ← 或 ➡️

# 04 地图画面的说明

按下 [現在地]

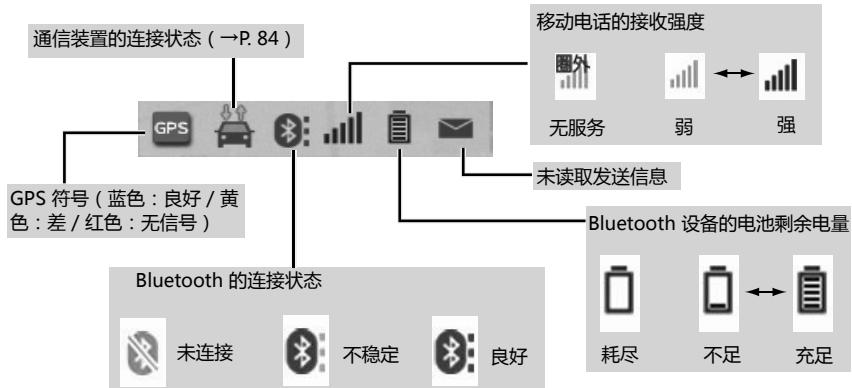
<目的地导航中>



<当前位置画面>



### 各连接设备的状态显示



## 导航菜单

可查找、设置目的地或设置地图显示等。



设置	
(1) 将返程目的地设置为目的地	已设置目的地时，触按 <b>返回至返程目的地</b> 或 <b>追加返程目的地</b> 。
(1) 登录返程目的地（未登录返程目的地时）	<b>はい</b> ➡ 选择登录方法 ➡ <b>设置</b>
返程目的地导航期间中止路线引导	<b>OK</b>
(2) 查找目的地	选择查找方法 ➡ 以各查找方法查找目的地（→P. 86）
(3) 在地图中显示设施符号	选择要显示的设施
(3) 自定义设施显示画面的项目	<b>登録ジャンルの変更</b> ➡ 要变更设施的类别 ➡ 按照要显示设施的类别依次选择
(4) 切换导航图	选择要显示的导航图
(4) 设置 VICS 交通信息的显示	<b>VICS 交通情報</b> ➡ 选择显示 VICS 交通信息的道路
(5)	再次显示所有路线图
	<b>显示所有路线</b>
	■ 有 1 个目的地 <b>删除目的地</b> ➡ <b>删除</b> ■ 有多个目的地 <b>删除目的地</b> ➡ 选择要删除的目的地 ➡ <b>删除</b> ➡ <b>开始导航</b>
	<b>G 附近停车场</b> ➡ <b>显示</b> ➡ 选择停车场图标
	更改路线的搜索条件 <b>再探索</b> ➡ 选择查找条件
(6) 更改各区间的搜索路径条件	<b>ルート変更</b> ➡ <b>探索条件変更</b> ➡ 选择各区间的搜索条件 ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>开始导航</b>
(6) 将移动当前位置 / 地图后的地点登录到兴趣点（存储地点）	
(7) 中止 / 重启路线引导	

※ 连接通信装置时

### VICS 交通信息的显示



管制信息和停车场信息等详细信息



- (1) 用符号显示管制信息、停车场、服务区、停车区的信息  
• 有关 VICS 符号的详细信息，请查看 P. 108。

- (2) • 显示 VICS 信息的接收状况和提供信息的时间  
• ：正在显示的地图中有 VICS 信息时  
• ：正在接收 VICS 信息，但是正在显示的地图中无 VICS 信息时  
• ：未接收 VICS 信息时  
• 路线上（约 10 km 以内）有 VICS 堵塞或管制通知时，时间戳切换为触模式开关，触按后通过语音播报堵塞、管制通知信息。  
另外，以时间的颜色通知堵塞状况。（红色：堵塞，橙色：拥堵，黄色：管制，白色：通畅）  
• 根据接收 VICS 信息的媒介，显示发生以下变更。  
• ：从 FM 多路广播接收  
• ：从 DSRC 装置（兼容 ETC2.0 的车载设备）接收\*

- (3) 显示距当前位置的直线距离

- (4) • 堵塞信息（当前（VICS）信息 / 统计数据）  
用线的长度和颜色表示堵塞的长度和拥堵状况（红色：堵塞，橙色：拥堵，淡蓝色：通畅）  
• 当前（VICS）信息  
在地图上用箭头表示。  
• 统计数据  
在地图上用虚线表示。  
• 管制信息  
用黑色线条表示管制道路



管制道路（黑色）

公路

\* 连接 DSRC 装置（兼容 ETC2.0 的车载设备）时



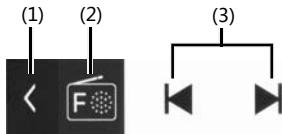
要点

- 如果未继续接收 VICS 信息，则在提供时间后约 30 分钟自动清除。

## 音频控制器

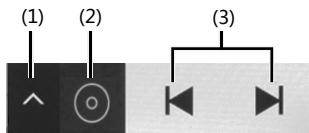
可在显示地图的同时操作音频。

### 不带影像的音源时



(1)	显示无线电台名称、歌曲名称等信息
(2)	显示音频操作画面
(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>切换无线电频率 / 自动选择无线电台</li> <li>切换 / 快进 / 快退歌曲 (文件)</li> </ul>

### 带影像的音源时



(1)	显示画中画 (如下所述)
(2)	显示音频操作画面
(3)	切换 / 快进 / 快退 DVD 章、影像文件

#### ■ 画中画

可以在地图画面上以小画面形式显示 DVD 等的影像。

##### ■ 全屏显示



触按影像

取消画中画的显示

##### ■ 左右移动



触按并向侧面 (左右) 滑动

##### ■ 变更画面大小



触按并向斜向滑动

## 隐藏音频控制器

触按音频控制器，向右轻滑即可隐藏。



# 05 导航的基本功能

## 登录返程目的地

登录返程目的地的地点后，可以更方便设置外出目的地至返程目的地的路线。

MENU → 設定 → 「ナビ」 →  
メモリ地点登録・編集 → 登録 帰り先 → 选  
择登录方法 → 设置



## 查找目的地

在此介绍通过名称查找的示例。有关其他查找方法，请参考 P. 86。

MENU → 名称 → 输入设施名称和地名 →  
查找 → 选择目的地 → 设为目的地



选择目的地

确定目的地

## 确认、选择路线

可以比较 5 条路线并选择。

- (2) 短按：开始导航  
(2) 长按：示范行驶 (1) 选择路线



查找目的地附近停车场的 ON/OFF (→P. 97)  
※ 连接通信装置时

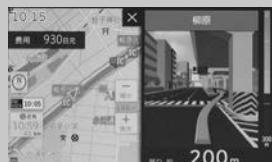
推荐路线	从时间、距离、道路形状等综合考虑优先推荐的路线
收费路线	优先使用收费路线的路线
普通路线	尽量不使用收费路线的路线
最短路线	距离最短的路线
其他路线	利用与推荐路线检索到的路线不同道路的路线

## 路线引导

路线引导期间，通过下述画面辅助驾驶。

### 放大图

接近路口或高速公路入口等时自动放大显示



### 弯道列表

显示通往 3 个目的地的分岔路口



### 车道列表

有推荐车道时，距离其 700 m 时显示推荐车道



### 高速公路模式

在高速公路上行驶时，显示堵车信息、服务区和停车区信息



查找G附近停车场 (→P. 96) 为 ON 时，可以显示目的地附近的停车场。

※ 连接通信装置时

在目的地附近显示信息 → **显示** → 选择停车场图标



### 要点

- 设置目的地后，也可从导航菜单中显示。 (→P. 93)

## 导航的基本功能

可以中止、重启导航。

**[現在地] → [功能] → [中止导航]**

- 中止导航期间，触按 **重启导航**，重启导航。

## 登录存储地点

预先登录兴趣点，即可从下次开始更方便地设置目的地。

**[MENU] → [設定] → 「ナビ」 →**

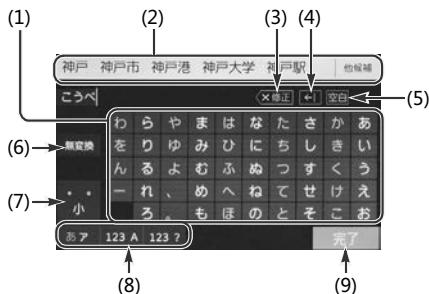
**メモリ地点登録・編集 → [登録] メモリ地点**

**→ 选择登录方法 → [设置] → [完了]**



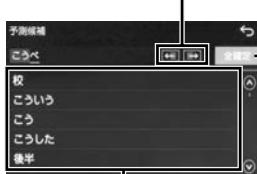
# 06 字符的输入方法

## ■ 输入假名、汉字时



## ■ 输入字母、数字时



编号	内容
(1)	输入字符
(2)	<p>选择从转换候补转换的汉字</p> <p>• 转换为转换候补中没有的汉字时，触按<b>他候补</b>后，显示转换列表 变更要转换字符的范围</p>  <p>选择要转换的汉字</p>
(3)	逐字删除
(4)	移动光标位置
(5)	在光标处输入空格
(6)	输入假名时，直接确认平假名
(7)	切换浊音、半浊音、促音

编号	内容
(8)	<p>将输入模式切换至“平假名”</p> <p>将输入模式切换至“片假名”</p> <p>将输入模式切换至“字母”“数字”</p> <p>将输入模式切换至“数字”“符号”</p>
(9)	输入完成
(10)	切换全角和半角
(11)	切换大写字母和小写字母

# 07 信息画面

**[MENU] ➡ 触按 情報**

菜单画面



信息画面



① 通信サービス利用規約 **通信服务的服务条款画面（连接通信装置、未同意服务条款时）**

确认服务条款 ➡ 同意



**拨号画面（连接麦克风时）**

拨打电话

从历史记录中拨打	<b>履歴</b> ➡ 选择拨打 / 接听历史记录
从收藏联系人中拨打	<b>お気に入り</b> ➡ 选择通话对象
从电话簿拨打	<b>電話帳</b> ➡ 选择通话对象 ➡ 选择电话号码
输入电话号码并拨打	<b>キーパッド</b> ➡ 输入电话号码 ➡

传送电话簿数据（兼容 PBAP 的移动电话时）

设置电话簿 / 历史记录数据的传送方法	<b>設定</b> ➡ 选择電話帳/履歴自動転送的 <b>する / しない</b>
自动传送失败时	<b>設定</b> ➡ <b>電話帳の更新(上書き)</b>
手动传送（将電話帳/履歴自动転送设置为 <b>しない</b> 时）	<b>設定</b> ➡ <b>電話機からの電話帳転送</b> ➡ <b>上書き</b> 或 <b>追加</b> ➡ 通过设备操作移动电话以传送电话簿数据 • 仅查找同时兼容 PBAP 和 OPP 的电话机

传送电话簿数据（兼容 OPP 的移动电话时）

首次传送时	<b>転送する</b> ➡ 通过设备操作移动电话以传送电话簿数据
已经传送电话簿数据时	<b>設定</b> ➡ <b>電話機からの電話帳転送</b> ➡ <b>上書き</b> 或 <b>追加</b> ➡ 通过设备操作移动电话以传送电话簿数据

编辑电话簿、历史记录数据（不兼容 PBAP 的移动电话<sup>\*</sup>）

输入电话簿数据	「 <b>設定</b> 」 → <b>新規登録</b> 電話帳 → Input name <b>完了</b> → Input phone number <b>完了</b> → Select icon → <b>追加する</b> or <b>キャンセル</b>
从历史记录数据登录	「 <b>履歴</b> 」 → Select history record to log in → <b>新規登録</b> or <b>追加登録</b>
编辑电话簿数据	「 <b>設定</b> 」 → <b>編集</b> 電話帳 → Select data to edit → Edit data
删除电话簿数据	「 <b>設定</b> 」 → <b>削除</b> 電話帳 → Select data to delete → <b>削除する</b> → <b>削除する</b>
删除历史记录数据	「 <b>設定</b> 」 → <b>削除</b> 履歴 → Select data to delete → <b>削除する</b> → <b>削除する</b>

## 登录收藏联系人

「**設定**」 → **登録** お気に入り → Select data to register → Select login switch

## 删除收藏联系人

「**設定**」 → **削除** お気に入り → Select data to delete → **削除する** → **削除する**

\* 将兼容 PBAP 移动电话的“电话帳/履歴自動転送”设置为 **しない**。

 信息列表画面（连接通信装置时）

## 读取信息

Select information title to confirm

## 保护信息

Select information title to protect → **保護**

## 删除信息

Select information title to delete → **削除する**

## 设置发送信息通知

Select notification ON/OFF

## 信息画面

 通信サービス

### 通信服务画面（连接通信装置时）

确认相关服务的有效期

※1 ※2 **VICS 画面**

显示 VICS 字符信息、图形信息

**FM文字** 或 **FM图形** ➡ 选择要显示信息的编号 ➡ **▲**、**▼** 或 **自動送り**

变更要接收的无线电台

自动选择	<b>VICS選局</b> ➡ <b>オート</b>
手动选择（选择区域）	<b>VICS選局</b> ➡ <b>マニュアル</b> ➡ 选择要接收无线电台的都道府县名
手动选择（选择频率）	<b>VICS選局</b> ➡ <b>マニュアル</b> ➡ 通过 <b>◀</b> 或 <b>▶</b> 选择无线电台的频率

调用插入信息<sup>※1</sup>

ETC2.0 呼び出し的 割込情報 ➡ 通过 **▲** 或 **▼** 切换插入信息

※1 连接 DSRC 装置（兼容 ETC2.0 的车载设备）

※2 未连接 DSRC 装置（兼容 ETC2.0 的车载设备）

 系统检查画面（连接通信装置时）

选择要确认的项目 ➡ 确认各项目

 **节能导航信息画面**

设置油耗

**燃費設定** ➡ 通过要设置油耗道路的 **<**、**>** 设置油耗

显示环保驾驶评价历史记录

显示环保驾驶评价历史记录	<b>エコ運転評価履歴</b>
删除环保驾驶评价历史记录	<b>エコ運転評価履歴</b> ➡ <b>履歴削除</b> ➡ <b>削除する</b>

## 计算油耗

**燃費履歴** → **データ入力** → **給油量入力** → **输入供油量** → **完了**

用图表表示平均油耗、油耗历史记录

**燃費履歴** → **履歴・グラフ**

## 编辑历史记录

编辑历史记录	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 选择要编辑的历史记录 → 触按各项目并修改、 输入 → <b>完了</b>
删除历史记录（全部）	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → <b>履歴削除</b> → <b>削除する</b>
删除历史记录（个别）	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 选择要删除的历史记录 → <b>本履歴を削除</b> → <b>削除する</b>



## 打开软件信息画面

## 确认软件许可证信息



## ETC 菜单画面（连接 ETC 装置 / DSRC 装置（兼容 ETC2.0 的车载设备）时）

## 显示历史记录

显示历史记录 **履歴情報表示**

更新历史记录 **履歴情報表示** → **更新**

显示历史记录的内容 **履歴情報表示** → **①**

## 显示登录信息

**登録情報表示**

# 08 设置画面

**[MENU] ➡ 触按 [設定]**

菜单画面



设置画面



选择标签

关闭画面

- 按下 **現在地** 或 **[MENU]**，再次显示画面

## 设置声音

调整语音引导的音量

**案内音声設定** ➡ 设置各项目

调整开关的操作声音

**操作音設定** ➡ 按喜好设置音量

调整免提的音量

**ハンズフリー音量設定** ➡ 设置各项目

## 设置导航功能

编辑路线

指定立交桥	<b>ルート編集</b> ➡ 选择要变更的立交桥 ➡ ▲、▼ 或从左侧画面的高速路线地图指定立交桥 ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>开始导航</b>
取消指定的立交桥	<b>ルート編集</b> ➡ 指定要取消的立交桥 ➡ <b>入口解除</b> 或 <b>出口解除</b> ➡ <b>开始导航</b>
添加目的地	<b>ルート編集</b> ➡ <b>追加</b> ➡ 选择检索方法，显示目的地地图 ➡ <b>ここを追加</b> ➡ <b>設定</b> 要添加的区间 ➡ <b>开始导航</b>
更改目的地的排序	<b>ルート編集</b> ➡ <b>並び替え</b> ➡ 按照要前往的顺序选择目的地 ➡ <b>完了</b> ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>开始导航</b>

指定路径	ルート編集 → 指定 → 将地图移至指定路径的位置 通過道路セット → ◆を通るルートを探す → 設定 路径中要指定的区间 → 探索開始 → 开始导航
修改路径	ルート編集 → 修正 → 选择要修改的路径 → 将地图移至指定路径的位置 通過道路セット → ◆を通るルートを探す → 探索開始 → 开始导航
取消指定的路径	ルート編集 → 解除 → 选择要取消的路径 → 解除する 探索開始 → 开始导航

## 登录、编辑存储地点

登录存储地点 ( →P. 98 )

登录返程目的地 ( →P. 96 )

登录绕行存储地点	メモリ地点登録・編集 → 登錄迂回メモリ → 选择地图的调用方法 显示要登录地点的地图 → 用箭头调整位置 → 设置 通过 ▲ 或 ▼ 指定绕行范围 → セット → 完了
编辑存储地点	メモリ地点登録・編集 → 修正メモリ地点 → 选择要修改的地点 选择要修改的项目并修改、输入 → 完了
删除存储地点	メモリ地点登録・編集 → 削除メモリ地点 → 选择要删除的地点 → 削除する
编辑绕行存储地点	メモリ地点登録・編集 → 修正迂回メモリ → 选择要修改的绕行存储地点 选择要修改的项目并修改、输入 → 完了
删除绕行存储地点	メモリ地点登録・編集 → 削除迂回メモリ → 选择要删除的绕行存储地点 → 削除する

## 变更导航详细设置

ナビ詳細設定 → 选择要设置的项目 → 设置各项目

 <b>变更设计</b>	
设置开启图像	
设置开启图像	オープニング画像設定 → 选择要设置的图像

## 设置画面

按喜好变更图像数据	将图像保存至 SD 卡 ➔ <b>オープニング画像設定</b> ➔ <b>SDカードを挿入する</b> ➔ 将 SD 卡插入音乐用 SD 插口 ➔ <b>ディスプレイを閉じる</b> ➔ <b>選択</b> ➔ 选择要设置的图像文件名 ➔ <b>登録</b>
设置主题颜色	
<b>テーマカラー設定</b> ➔ 按喜好设置	
设置地图风格	
变更日间的地图颜色	<b>地図デザイン設定</b> ➔ 「地図色(昼)」 ➔ 按喜好选择地图颜色
变更夜间的地图颜色	<b>地図デザイン設定</b> ➔ 「地図色(夜)」 ➔ 按喜好选择地图颜色
变更导航路线颜色	<b>地図デザイン設定</b> ➔ 「案内ルート色」 ➔ 按喜好选择导航路线颜色
设置车辆位置符号	<b>自車位置マーク設定</b> ➔ 按喜好选择车辆位置符号

设置 Bluetooth 设备	
登录 Bluetooth® 设备	
用 PIN-Code 登录	<b>Bluetooth機器登録・接続</b> ➔ <b>登録する</b> ➔ ( 已登录时 追加 ) ➔ 在 Bluetooth 设备中输入设备上显示的 PIN-Code
用密码登录	<b>Bluetooth機器登録・接続</b> ➔ <b>登録する</b> ➔ ( 已登录时 追加 ) ➔ 确认本设备上显示的密码，按照显示操作
变更要连接的 Bluetooth® 设备	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ 将 Bluetooth 设备设置为可连接状态 ➔ 选择要使用的 Bluetooth 设备名称	
断开 Bluetooth® 设备的连接	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ 选择要断开连接的 Bluetooth 设备名称 ➔ 选择断开功能	
删除已登录 Bluetooth® 设备的登录	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➔ <b>削除</b> ➔ 选择要删除的 Bluetooth 设备名称 ➔ <b>削除する</b>	

确认、变更已登录 Bluetooth® 设备的信息

**Bluetooth 機器登録・接続** ➔ 选择要确认、变更设置的 Bluetooth 设备名称 ➔ **機器詳細情報**  
 ➔ 确认、变更各项目

确认、变更 Bluetooth® 功能的设置

**Bluetooth 機器登録・接続** ➔ **Bluetooth 詳細情報** ➔ 确认、变更各项目



## 初始化设置

初始化设置

**設定初期化** ➔ **初期化する** ➔ **初期化する**

画質調整

## 显示画质调整画面

调整画质

调整各项目（色调（仅影像画面时）/ 色度（仅影像画面时）/ 对比度 / 亮度）

- 影像画面时，按各音源画面 ➔ **三功能** ➔ **各種切替** ➔ **画質調整** 的顺序触按，显示画质调整画面。

设置灯亮起时的画面

### 昼 / 夜画面

- 灯亮起时，触按 **昼 / 夜画面**，始终显示日间画面。
- 灯熄灭时，触按 **昼 / 夜画面**，始终显示夜间画面。

## VICS 符号列表

接收到 VICS 信息后，显示以下符号。

符号	信息内容	符号	信息内容	符号	信息内容
	事故		禁止左转		入口关闭
	故障车辆		禁止直行		禁止大型车辆通行
	路面障碍		单侧交替通行		入口管制
	注意		链条管制		出口管制
	注意 (地震预警提示)		禁止进入		限速 30 km/h
	施工		停车场 (蓝色) 有空位 / 临时停车场 有空位		SA PA 信息 有空位
	火灾		停车场 (红色) 已满 / 临时停车场 已满		SA PA 信息 已满
	雨		停车场 (橙色) 拥挤 / 临时停车场 拥挤		SA PA 信息 拥挤
	结冰		停车场 (黑色) 不明 / 临时停车场 不明		SA PA 信息 不明
	雪		停车场 (红色) 关闭 / 临时停车场 关闭		事件
	作业		双向通行		气象速报
	禁止通行		车道管制		灾害速报
	禁止右转		慢行		特别警报

显示符号可能与实际不同。另外，可能用 1 个符号代表多个管制信息。

## 设施符号示例

符号	内容	符号	内容	符号	内容	符号	内容
	高速公路、城市高速公路、收费路线		行政机关		休息区		寺院
	国道		都道府县机关		轮渡码头		教堂
	主要地方公路		市政府、东京 23 区政府		港口		陵园、墓地
	县道		警察局		机场、飞机场		城市、城址
	其他公路 (宽度 5.5 m 以上)		消防局		学校		名胜区、观光地等
	其他公路 (宽度 3.0 m 以上)		邮政局		幼儿园		高尔夫球场
	隧道或计划维护区间 (上述各道路有显示)		立交桥		医院、诊所		滑雪场
	私营铁路		智能立交桥		电力公司、发电厂		海滨浴场
	JR		服务区		电话局		溜冰场
	水域		停车区		银行、信用社、农业合作社		游艇码头、游艇港
	都道府县边界		停车场入口		百货商店等		田径体育场、体育馆
	绿地		停车场出口		宾馆、旅馆等		营地
	车站建筑和用地		信号灯		大厦		公园
	交叉路口		停车场		工场		温泉
	瓶颈交叉路口※		车站		灯塔		山
	事故多发路段				神社		其他设施

※ 由于火车频繁通过，因此通过铁路道口耗时较长。

显示符号的位置可能与实际不同。另外，有时用 1 个符号代表多个设施。

# 目錄

安全注意事項 .....	110	設置畫面 .....	140
導航設備主體的注意事項 .....	110	設置聲音 .....	140
通訊裝置的注意事項 .....	113	設置導航功能 .....	140
序言 .....	115	變更設計 .....	141
本手冊的說明 .....	115	設置 Bluetooth 設備 .....	142
接通電源 .....	115	初始化設置 .....	143
設備主體 .....	116	顯示畫質調整畫面 .....	143
語言設置 .....	116	範例 .....	144
操作畫面 .....	116	VICS 符號清單 .....	144
TILT、EJECT 畫面 .....	119	設施符號範例 .....	144
通訊裝置（僅連接時） .....	120		
選單畫面 .....	122		
導航選單 .....	122		
音頻選單 .....	123		
地圖畫面的說明 .....	127		
各連接設備的狀態顯示 .....	128		
導航選單 .....	129		
VICS 交通資訊的顯示 .....	130		
音頻控制器 .....	131		
導航的基本功能 .....	132		
登錄返程目的地 .....	132		
檢索目的地 .....	132		
確認、選擇路線 .....	132		
路線引導 .....	133		
登錄儲存地點 .....	134		
字元的輸入方法 .....	135		
資訊畫面 .....	136		
通訊服務的服務條款畫面 ( 連接通訊裝置、 未同意服務條款時 ) .....	136		
撥號畫面（連接麥克風時） .....	136		
資訊清單畫面（連接通訊裝置時） .....	137		
通訊服務畫面（連接通訊裝置時） .....	138		
VICS 畫面 .....	138		
系統檢查畫面（連接通訊裝置時） .....	138		
節能導航資訊畫面 .....	138		
打開軟體資訊畫面 .....	139		
ETC 選單畫面 ( 連接 ETC 裝置 / DSRC 裝置 ( 相容 ETC2.0 的車載設備 ) 時 ) .....	139		

總  
目  
錄

# 01 | 安全注意事項

為了防止對使用者或他人造成人身傷害或財產損失，需遵守下列事項。

 **警 告** ... 可能導致受傷或死亡的事項

 **注 意** ... 可能導致受傷的事項

 **重 要** ... 為了防止設備故障或損壞而需要遵守的事項

- ◆ 請務必閱讀產品隨附的各種手冊。  
因未遵守指示而出現故障時，本公司概不負責。
- ◆ 由於資料建立時間和資料類型等不同，操作手冊中使用的畫面可能與實際畫面不同。
- ◆ 由於規格變更等，本手冊中的內容可能與本設備不符，敬請諒解。
- ◆ 連接通訊裝置時，也請同時閱讀本手冊記載的注意事項並正確使用。

## 導航設備主體的注意事項

 **警 告**

● **本機為 DC 12 V Ø 接地車輛專用**

不能用於大型卡車及寒冷地區規格的柴油車等 24 V 車型。

否則會導致火災。

● **請遵守實際交通規則行駛**

如果只是按照導航的路線指引行駛，則可能違反實際的交通規則，從而導致交通事故。

● **駕駛員在行駛過程中請勿操作本設備**

請務必將車輛停放在安全地點後再進行操作。

否則會導致交通事故。

● **請勿為了使用本設備在禁止地點駐車 / 停車。**

否則會導致交通事故。

法律禁止在禁止地點駐車 / 停車。

● **駕駛員在行駛過程中請勿注視畫面**

否則會因未留意到前方狀況而導致交通事故。

法律禁止駕駛員在行駛過程中注視畫面。

**⚠ 警告****● 駕駛員在行駛過程中請勿觀看影片**

否則會因未留意到前方狀況而導致交通事故。

為安全起見，行駛過程中不顯示影片。

觀看影片時，請務必將車輛停放在安全地點並施加駐車制動。

**● 駕駛員在行駛過程中請勿操作行動電話（智慧型電話）或外部輸入設備**

否則會導致交通事故。

法律禁止駕駛員在行駛過程中使用行動電話。

**● 駕駛過程中，請設置不會妨礙安全駕駛的音量**

如果駕駛時聽不到車外的聲音，則可能導致事故。

**● 請勿使異物進入光碟或 SD 卡插口**

否則會導致火災或觸電。

**● 請勿拆解、改裝本設備**

否則會導致事故、火災或觸電。

**● 請勿使水或異物進入設備內部**

否則會導致冒煙、著火或觸電。

**● 發生故障或狀態異常時，請勿使用**

出現下述異常時，請立即中斷使用並諮詢經銷店。

- 無聲音
- 浸水
- 冒煙
- 產生異味
- 聲音分裂、扭曲

否則會導致事故、火災或觸電。

**● 打雷時請勿觸碰天線或本設備**

否則可能由於雷擊導致觸電。

**● 更換保險絲時，請務必使用規定容量（安培數）的保險絲**

使用超過規定容量的保險絲時，可能導致火災。

**● 請勿將連接的可攜式音響或連接線設置在妨礙 SRS 安全氣囊展開的位置。**

否則可能導致 SRS 安全氣囊無法正常工作，SRS 安全氣囊展開時因可攜式音響飛出等，可能導致重傷或死亡。

有關 SRS 安全氣囊的展開位置，請閱讀車輛的手冊。

**● 請將可攜式音響或連接線置於或固定到不影響駕駛的位置。**

否則會妨礙駕駛，導致交通事故。

## 安全注意事項

### ⚠ 注意

- 請勿使本設備受到強烈衝擊  
否則會導致故障。
- 請勿將手或手指伸入光碟插口  
否則可能導致受傷。
- 調整螢幕的角度時或儲存螢幕時，注意請勿夾住手或手指  
否則會導致受傷或故障。
- 螢幕上灑上果汁等時，請立即擦拭  
如果不處理，會導致故障。
- 請勿用手關閉螢幕  
否則可能損壞螢幕。
- 螢幕打開時，請勿在其上面放置杯子或罐子等  
否則可能損壞螢幕。
- 不對媒體進行插入／拔出操作時，請關閉螢幕  
否則可能因過熱或灰塵導致故障。
- 請勿用手觸摸本設備散熱部位  
否則可能因散熱部位過熱導致燙傷。
- 請在引擎運轉時使用  
否則會導致蓄電池電量耗盡。
- 請勿將設備用於車載以外用途  
否則可能導致觸電或受傷。
- 接通電源時，請注意音量  
否則可能會突然發出很大聲音，導致聽力障礙等。
- 環境溫度極高或極低時，可能造成誤操作或導致設備故障  
尤其是夏季，車內溫度可能很高，請打開車窗等，待溫度下降後再使用。
- 請勿在車內放置行動電話或 iPod 等外部設備或媒體  
如果長期放置在受陽光直射的場所，則可能由於高溫產生變形、變色或導致故障。

### ⚠ 重要

- 為了使本設備不碰撞排檔桿，請排檔後再打開螢幕。
- 調整螢幕角度時，請將其設置在不影響排檔操作的位置。
- 注意請勿將手或腳等放到連接線或外部輸入設備上。  
否則可能導致連接線或外部輸入設備損壞。

## 通訊裝置的注意事項

### ⚠ 警告

#### ● 請勿變更安裝場所

如果安裝在安全氣囊附近，則 SRS 安全氣囊展開時，通訊裝置飛出等可能導致死亡。

另外，如果安裝在受陽光直射或加熱器熱風直吹的位置，或混入水、結露、灰塵、油煙的位置，則可能導致冒煙或火災、故障。

#### ● 發生故障或狀態異常時，請勿使用

如果有異物進入設備內部，或設備浸水、冒煙、產生異味等異常，則立即中斷使用，並務必諮詢購買本設備的經銷店。

如果繼續使用，則會導致事故、火災或觸電。

#### ● 請勿拆解或改裝

否則會導致故障、著火、觸電或受傷。

改裝通訊裝置違反電波法和電氣通訊事業法。

#### ● 請勿讓液體浸濕

否則會導致冒煙、著火或觸電。

#### ● 請勿在通訊裝置或電纜上放置物體

否則會導致損壞、故障或火災。

#### ● 請勿將手或手指伸入連接端子或使異物進入連接端子

否則會導致受傷、觸電、火災、故障。

#### ● 因電波干擾，通訊裝置可能影響電子設備或醫療設備

使用植入式醫療設備的人員，植入醫療設備的部位應與通訊裝置保持約 15 cm 的距離。

使用服務等時，通訊裝置的電波可能會影響植入式醫療設備的工作。

由於通訊裝置的電波可能會影響醫療電氣設備的工作，因此使用植入式醫療設備以外的醫療電氣設備的人員，請向醫療電氣設備製造商等確認可能對其造成的影响後再使用。

#### ● 醫療機構和醫療用車輛（救護車）等，請遵守以下事項

通訊裝置的電波可能會影響醫用電氣設備。

- 附近有醫用電氣設備時，請勿接通通訊裝置的電源。
- 對於醫療機構特別規定的嚴禁使用或攜帶通訊裝置的場所，請遵循該醫療機構的指示。

總  
編  
輯  
室

## 安全注意事項

### ⚠ 注意

#### ● 請勿使其受到強烈衝擊

請勿使其受到強烈衝擊，如掉落、投擲、踩踏。

否則會導致損壞或故障。

#### ● 請勿撕毀、弄髒、清除通訊裝置上粘貼的標籤

通訊裝置上粘貼的標籤證明已獲得電波法和電氣通訊事業法的認證。切勿撕毀。另外，請勿弄髒、清除。

#### ● 請勿在通訊裝置附近放置金屬製品

如果通訊裝置的內置天線附近有金屬，則天線靈敏度降低，無法正常通訊。

#### ● 請勿噴灑揮發性物體，請勿接觸橡膠、乙烯製品

噴灑殺蟲劑，使用揮發油或稀釋劑等擦拭，或長時間接觸橡膠、乙烯製品，會導致變質或變色。

#### ● 請勿長時間接觸處於供電狀態的通訊裝置

否則會導致低溫燙傷。

#### ● 請勿在海外使用

僅可在日本國內使用。

#### ● 請勿將通訊裝置用於車載以外用途

通訊裝置不能與電腦等連接並使用。

#### ● 僅可在本設備上使用通訊裝置

不能與其他車載導航調換，不能使用多個車載導航。

### ⚠ 重要

#### 「免責事項」

- 有關地震、雷電、風災、水災以及本公司責任以外的火災、第三方行為、其他事故、使用者故意或過失、誤用、其他異常條件下使用時造成的損害，本公司概不負責，敬請諒解。
- 有關使用或無法使用通訊裝置所產生的連帶損害（記錄內容變化、消失、事業的中斷等），本公司概不負責，敬請諒解。
- 有關因未遵守本手冊中記載的內容而產生的損害，本公司概不負責，敬請諒解。
- 有關因與本公司無關的連接設備、軟體組合導致誤動作所產生的損害，本公司概不負責，敬請諒解。

### 本手冊的說明

各開關的操作如下所述。

〔音声出力〕...標籤開關（畫面中顯示的開關）

〔案内音声設定〕...觸摸式開關（畫面中顯示的開關）

〔現在地〕...面板開關（面板中配置的開關）



※ 按照開關的排列記載操作順序。

### 接通電源



將引擎開關切換至 ACC  
或 ON



按照管理員的設置，  
顯示使用指南。

將引擎開關切換至  
OFF (LOCK)，本設備的電源  
切斷。



- 引擎開關處於 ON 狀態  
時，無法切斷導航的電  
源。

#### ◆ 開啟畫面

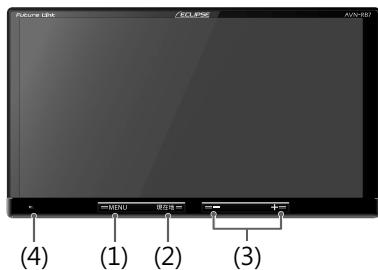
按照程式讀取畫面 ⇒ 開啟  
畫面的順序顯示。

顯示程式讀取畫面期間，請  
勿操作本設備。

有時顯示使用時應該瞭  
解的事項。

總  
目  
次

## 設備主體



### (1) [MENU]

- 顯示選單畫面 (→P. 122)
- 音頻 OFF (靜音) **長按**

### (2) [現在地]

- 顯示當前位置 (→P. 127)
- 連接前置偽人眼攝影鏡頭時，顯示左右影像 **長按**

### (3) [-] [+]

調整音響或免持的音量

### (4) 安全指示燈

進行安全設置時，將引擎開關切換至 OFF (LOCK) 後閃爍

## 語言設置

部分畫面顯示和語音引導的語言可以選擇日語、英語、中文（繁體字／簡體字）、韓語。

[MENU] → 言語設定 → 選擇語言



要點

- 即使選擇日語以外的語言，也有功能不支援該語言。

## 操作畫面

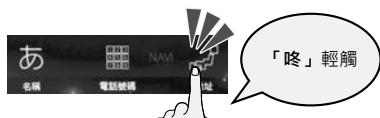
### ⚠ 重要

- 為了保護畫面，請用手指觸按。
- 請勿使用圓珠筆尖等頭部堅硬或尖銳的物體操作。  
否則會導致故障。
- 本設備採用靜電容量觸摸式面板，因此使用時請注意下述事項。
  - 佩戴手套等進行操作或粘貼市售的保護膜等，可能導致無反應。
  - 在觸摸式面板或手指沾濕的狀態下，觸摸式開關可能不能正常工作。  
工作異常時，請擦拭沾濕的部位，將引擎開關切換至 OFF (LOCK)，然後再次將其切換至 ACC 或 ON。
- 在本設備附近使用會產生強電氣干擾的電氣設備時，可能受其影響產生觸按操作無法使用等異常。  
此時，請遠離電氣設備或限制使用。  
例) 逆變器、離子發生器等

## 操作條件

- 為安全起見，行駛期間某些功能無法操作。  
請將車輛停放在安全地點，施加駐車制動後再進行操作。
  - 無法操作的開關顏色改變，不能選擇。
- 根據管理員的設置，某些功能無法使用。
  - 即使本手冊中有記載，實際畫面中也可能不顯示某些開關。

## 觸按操作



## 滑動操作



## 輕滑操作



## 兩指開合操作

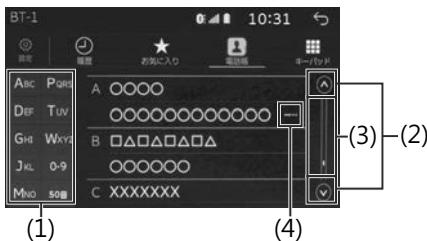


## 拖動操作

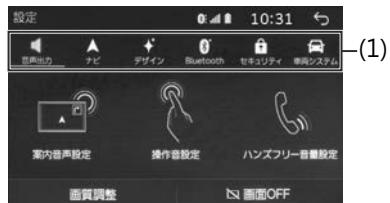


總覽圖

## 清單畫面的操作



## 切換標籤



編號	內容
(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>觸按 <b>ABC</b> ~ <b>WXYZ</b> 中的任意假名後換行</li> <li>如果繼續觸按，則清單按照「A→B→C」的順序移動</li> </ul>
(2)	逐頁移動清單
(3)	執行觸按或輕滑、滑動操作後，移動清單
(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>清單中顯示名稱的字元數較多時，切換顯示範圍</li> <li>再次觸按，返回開頭</li> </ul>

編號	內容
(1)	顯示標籤時，在顯示標籤狀態下切換畫面

## TILT、EJECT 畫面

變更螢幕的角度，插入 / 拔出媒體。

**[MENU] → [EJECT]**



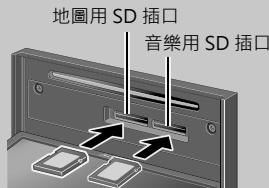
調整螢幕的角度

選擇插入 / 拔出的媒體

● 插入媒體的狀態下，圖示呈綠色顯示。

## 插入 / 拔出媒體

**插入媒體 → [CLOSE]**



### ■ 初次起動時 / 與蓄電池的連接斷開時

初次起動本設備時，或者取出地圖用 SD 的狀態下，如果將引擎開關切換至 ACC 或 ON，則顯示資訊。按照以下步驟插入地圖用 SD。

**[現在地] → 將地圖用 SD 插入地圖用 SD 插口**

### ⚠ 注意

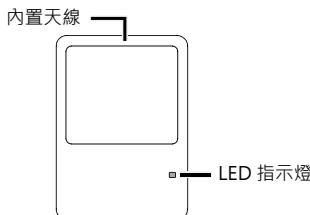
- 插入媒體過程中，注意請勿觸碰 **CLOSE**。否則螢幕關閉，可能夾住手或手指。
- 從本設備取出媒體時，請沿水平方向拉出。否則可能導致光碟受損、跳音、SD 記憶卡損壞。
- 取出媒體時，請務必按下取出物件的開關。否則可能損壞資料。

### ⚠ 重 要

- 在媒體已退出的狀態下，請勿關閉螢幕。否則可能損壞本設備或媒體。
- 請勿將同包裝內地圖用 SD 以外的 SD 記憶卡插入地圖用 SD 插口內。
- 請勿執行地圖用 SD 的格式化（初始化）。否則，本設備將不可用。

## 通訊裝置（僅連接時）

### <通訊裝置各部位的名稱>



#### 要點

- 可進行通訊時，LED 指示燈亮綠燈。
- LED 指示燈的顏色不是綠色時，請諮詢經銷店。
- 將引擎開關切換至 OFF (LOCK) 後，LED 指示燈熄滅。

### ■連接本設備和通訊裝置

將引擎開關切換至 ACC 或 ON。

- 發現網路後即可進行通訊，並顯示以下圖示。



### <顯示的圖示>

圖示	狀態
	通訊裝置起動中
	網路覆蓋範圍內
	與伺服器通訊中
	網路覆蓋範圍外
	由於已超過通訊裝置有效期，因此無法使用服務



#### 要點

- 將引擎開關切換至 ACC 或 ON 後，變為可通訊狀態需要約 30 秒 ~ 60 秒。
- 完成連接後，可能會自動開始資料通訊。
- 可透過系統檢查畫面 (→P. 138) 確認伺服器和通訊裝置的連接狀態。
- 在室內或隧道等電波難以到達的地點使用時，有時難以通訊。
- 無法連接伺服器時，請將車輛移至網路覆蓋範圍內的地點。

## 同意服務條款

首次使用相關服務時，必須同意服務條款。  
在已連接通訊裝置的狀態下，將引擎開關切換至  
ACC 或 ON 後，將顯示服務條款。

確認服務條款 ➡ 同意

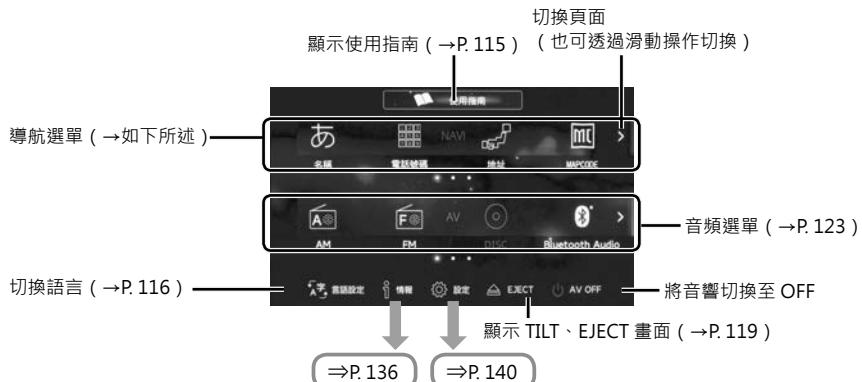


### 要點

- 觸按 **個人資訊保護方針** 後，顯示個人資訊保護方針的條款。  
確認並理解服務條款和個人資訊保護方針後，請觸按 **同意**。  
有關個人資訊保護方針的詳情和諮詢方式，請查看DENSO TEN主頁的“Privacy Policy” (<https://www.denso-ten.com/jp/>)。

# 03 選單畫面

按下 **[MENU]**



## 導航選單

透過各種方法檢索和設置目的地。

名稱	輸入設施名稱或地名進行檢索	輸入名稱 ➡ 檢索 ➡ 選擇設施名稱或地名
電話號碼	輸入電話號碼進行檢索	輸入電話號碼 ➡ 檢索 ➡ 檢索到多個設施時，選擇設施名稱
地址	選擇地址進行檢索	選擇地址 (按照都道府縣→市區町村→詳細地址丁目 (字) 的順序) ➡ Input Address number ➡ 輸入門牌號 ➡ 檢索
MAPCODE	輸入 MAPCODE 進行檢索	輸入 MAPCODE ➡ 檢索
ジャンル	從設施類別中檢索	按照設施類別、更加詳細的設施類別的順序選擇 ➡ 選擇設施名稱
返程目的地	將返程目的地設置為目的地	<b>設置</b> • 已設置目的地時，觸按 <b>返回至返程目的地</b> 或 <b>追加返程目的地</b> 。
追加施設	將管理員添加的設施添加到目的地中	選擇設施 ➡ 選擇設施名稱

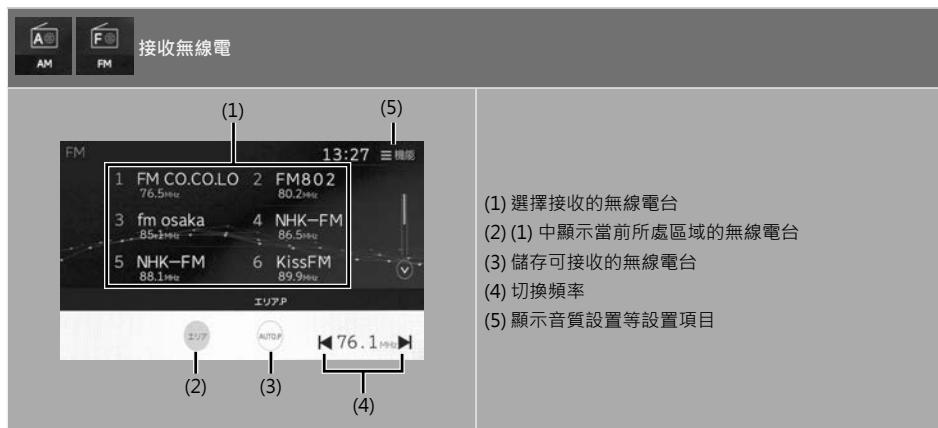
	輸入緯度和經度進行檢索	輸入緯度和經度 → <b>檢索</b> • 通過世界大地測量系統(度分秒)檢索。
	將登錄的儲存地點設置為目的地	選擇要設置為目的地的儲存地點
	從曾經設置為目的地的歷史記錄中進行檢索	選擇歷史記錄
	輸入詞語的一部分或組合詞語進行檢索	輸入字元 → <b>檢索</b> → 選擇設施
	更改開關順序	要移動的開關 →  或 

※ 連接通訊裝置時

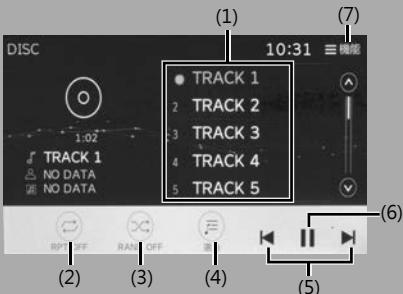
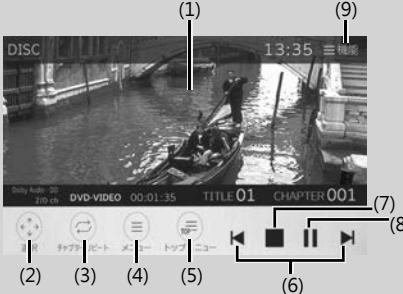
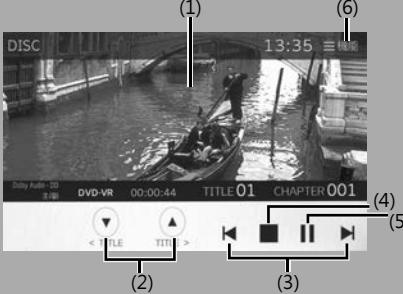
## 音頻選單

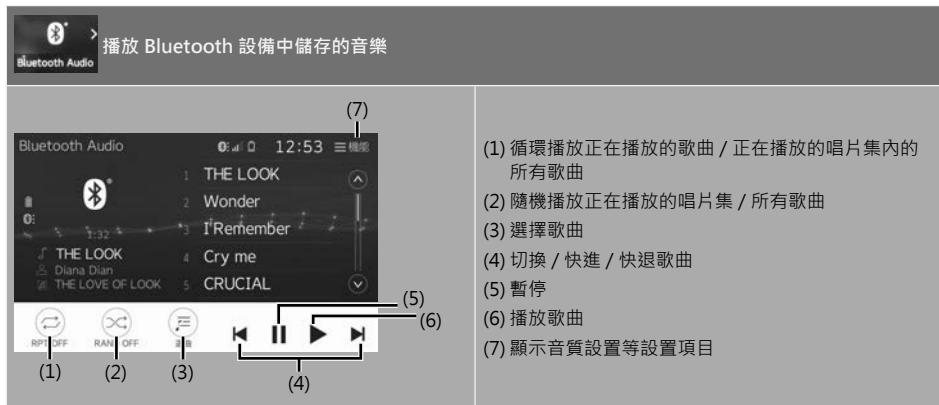
顯示各音響來源畫面。

- 根據播放的媒體和設備，可能無法顯示和操作功能，或畫面顯示和動作不同。

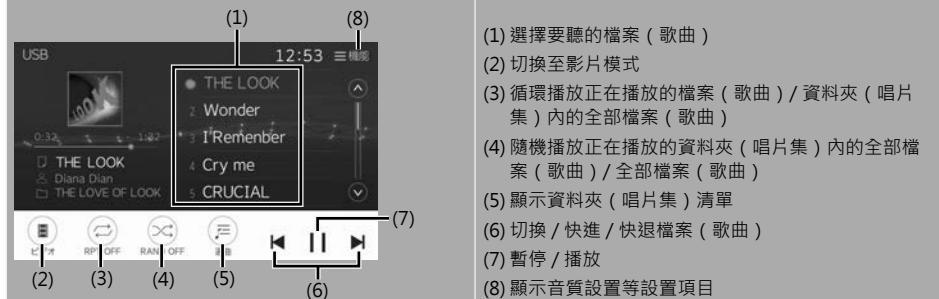


## 選單畫面

<p></p> <p><b>■ 音樂 CD · MP3 / WMA / AAC</b></p>  <p>DISC 1:02 TRACK 1 NO DATA NO DATA</p> <p>(1) TRACK 1 2 TRACK 2 3 TRACK 3 4 TRACK 4 5 TRACK 5</p> <p>(2) (3) (4) (5) (6) (7)</p> <p>※ 以音樂 CD 畫面為例進行說明。</p>	<p>(1) 選擇要聽的歌曲 / 檔案          (2) 循環播放正在播放的歌曲 ( 音樂 CD )          循環播放正在播放的檔案 / 資料夾內的所有檔案 (MP3 / WMA / AAC)          (3) 隨機播放 CD 中的所有歌曲 ( 音樂 CD )          隨機播放正在播放的資料夾內的所有檔案 / 光碟中的所有檔案 (MP3 / WMA / AAC)          (4) 顯示歌曲清單 ( 音樂 CD )          顯示資料夾清單 (MP3 / WMA / AAC)          (5) 切換 / 快進 / 快退歌曲 / 檔案          (6) 暫停 / 播放          (7) 顯示音質設置等設置項目</p>
<p><b>■ DVD 影片</b></p>  <p>DISC 13:35 Daily Audio - DD 210 ch DVD-VIDEO 00:01:35 TITLE 01 CHAPTER 001</p> <p>(1) (9) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)</p>	<p>(1) 全螢幕顯示影像          (2) 光碟選單中不顯示操作開關時操作          (3) 循環播放正在播放的章節          (4) 顯示光碟選單          (5) 顯示光碟的選單          (6) 切換 / 快進 / 快退章節          (7) 停止播放          (8) 暫停 / 播放          (9) 顯示音質設置等設置項目</p>
<p><b>■ DVD-VR</b></p>  <p>DISC 13:35 Daily Audio - DD DVD-VR 00:00:44 TITLE 01 CHAPTER 001</p> <p>(1) (6) (2) (3) (4) (5) (4) (5)</p>	<p>(1) 全螢幕顯示影像          (2) 切換程式 / 播放清單          (3) 切換 / 快進 / 快退章節          (4) 停止播放          (5) 暫停 / 播放          (6) 顯示音質設置等設置項目</p>

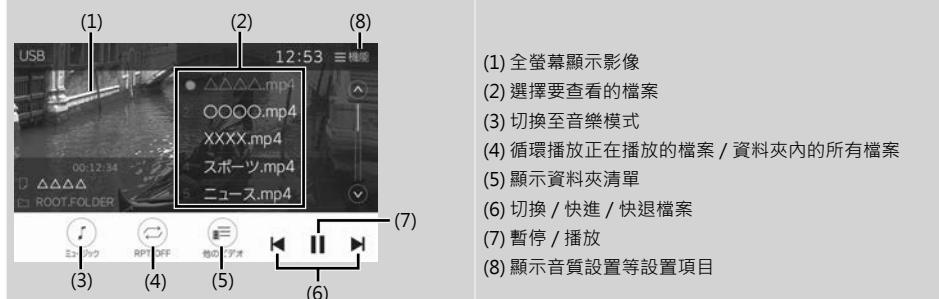


### ■ USB 隨身碟、SD ( 音樂模式 )



※ 以 USB 隨身碟畫面為例進行說明。

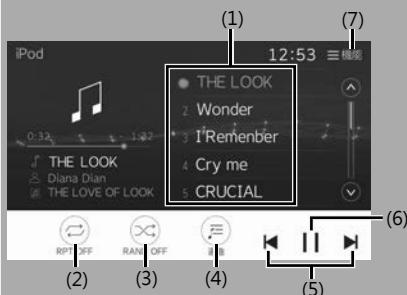
### ■ USB 隨身碟、SD ( 影片模式 )



※ 以 USB 隨身碟畫面為例進行說明。

## 選單畫面

### iPod



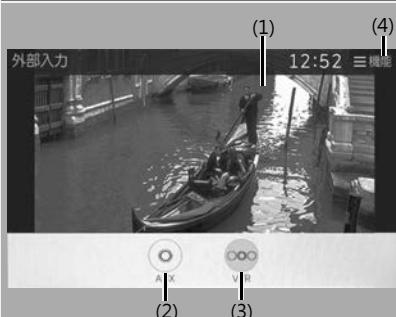
- (1) 選擇要聽的檔案 (歌曲)
- (2) 循環播放正在播放的檔案 (歌曲) / 正在播放的檔案 (歌曲) 清單內的所有檔案 (歌曲)
- (3) 隨機播放正在播放的資料夾內的所有檔案 (歌曲) / 所有檔案 (歌曲)
- (4) 顯示選曲清單
- (5) 切換 / 快進 / 快退檔案 (歌曲)
- (6) 暫停 / 播放
- (7) 顯示音質設置等設置項目



播放 VTR 設備、可攜式設備

外部

※ 需使用「擴充線」。



- (1) 全螢幕顯示影像
- (2) 顯示 AUX 畫面
- (3) 顯示 VTR 畫面
- (4) 顯示音質設置等設置項目



接收交通資訊

交通

選擇 **1620kHz** 或 **1629kHz**



更改開關順序

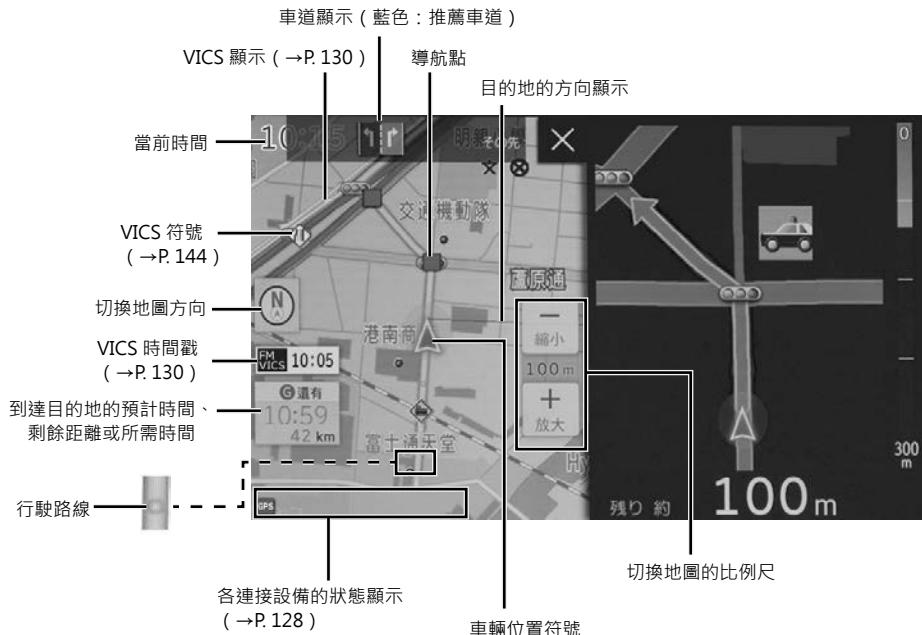
並

要移動的開關 ➡ ➤ 或 ➤ ➤

# 04 地圖畫面的說明

按下 [現在地]

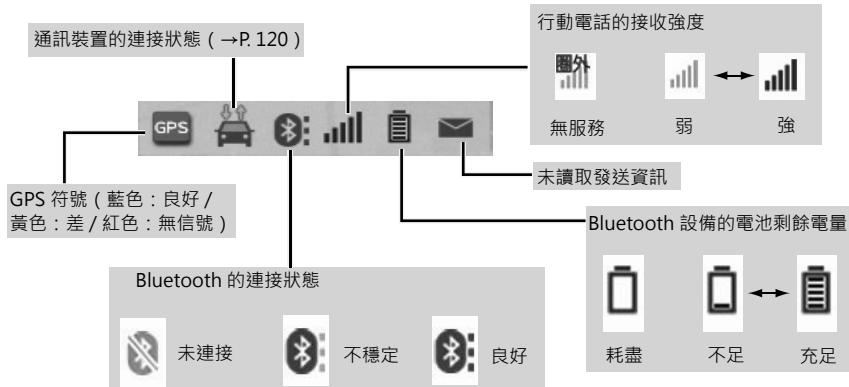
< 目的地導航中 >



< 當前位置畫面 >



## 各連接設備的狀態顯示



## 導航選單

可檢索、設置目的地或設置地圖顯示等。



設置	
	將返程目的地設置為目的地 已設置目的地時・觸按 <b>返回至返程目的地</b> 或 <b>追加返程目的地</b> 。
(1)	登錄返程目的地（未登錄返程目的地時） <b>はい</b> ➡ 選擇登錄方法 ➡ <b>設置</b>
	返程目的地導航期間中斷路線引導 <b>OK</b>
(2)	檢索目的地 選擇檢索方法 ➡ 以各檢索方法檢索目的地（→P.122）
	在地圖中顯示設施符號 選擇要顯示的設施
(3)	自訂設施顯示畫面的項目 <b>登録ジャンルの変更</b> ➡ 要變更設施的類別 ➡ 按照要顯示設施的類別依次選擇
	切換導航圖資 選擇要顯示的導航圖資
(4)	設置 VICS 交通資訊的顯示 <b>VICS 交通情報</b> ➡ 選擇顯示 VICS 交通資訊的道路
	再次顯示所有路線圖 <b>顯示所有路線</b>
	刪除目的地 ■ 有 1 個目的地 <b>刪除目的地</b> ➡ <b>刪除</b> ■ 有多個目的地 <b>刪除目的地</b> ➡ 選擇要刪除的目的地 ➡ <b>刪除</b> ➡ <b>開始導航</b>
(5)	檢索目的地附近的停車場* <b>G 附近停車場</b> ➡ <b>顯示</b> ➡ 選擇停車場圖示
	更改路線的搜索條件 <b>再探索</b> ➡ 選擇檢索條件
	更改各區間的搜索路徑條件 <b>ルート変更</b> ➡ <b>探索条件変更</b> ➡ 選擇各區間的搜索條件 ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>開始導航</b>
(6)	將移動當前位置 / 地圖後的地點登錄到興趣點（儲存地點）
(7)	中斷 / 重啟路線引導

\* 連接通訊裝置時

## VICS 交通資訊的顯示



(1) 用符號顯示管制資訊、停車場、服務區、停車區的資訊

- 有關 VICS 符號的詳細資訊，請查看 P. 144。

(2) 顯示 VICS 資訊的接收狀況和提供資訊的時間

- ：正在顯示的地圖中有 VICS 資訊時
- ：正在接收 VICS 資訊，但是正在顯示的地圖中無 VICS 資訊時
- ：未接收 VICS 資訊時

(2) 路線上（約 10 km 以內）有 VICS 堵塞或管制通知時，時間戳切換為觸摸式開關，觸按後透過語音播報堵塞、管制通知資訊。

另外，以時間的顏色通知堵塞狀況。（紅色：堵塞，橙色：擁堵，黃色：管制，白色：通暢）

- 根據接收 VICS 資訊的媒介，顯示發生以下變更。

- ：從 FM 多路廣播接收
- ：從 DSRC 裝置（相容 ETC2.0 的車載設備）接收\*

(3) 顯示距當前位置的直線距離

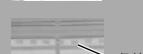
- 堵塞資訊（當前（VICS）資訊 / 統計資料）

用線的長度和顏色表示堵塞的長度和擁堵狀況（紅色：堵塞，橙色：擁堵，淡藍色：通暢）

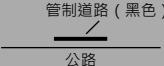
- 當前（VICS）資訊  
在地圖上用箭頭表示。



- 統計資料  
在地圖上用虛線表示。



- 管制資訊  
用黑色線條表示管制道路



公路

\* 連接 DSRC 裝置（相容 ETC2.0 的車載設備）時

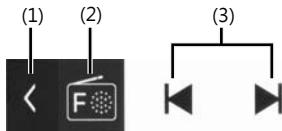


- 如果未繼續接收 VICS 資訊，則在提供時間後約 30 分鐘自動清除。

## 音頻控制器

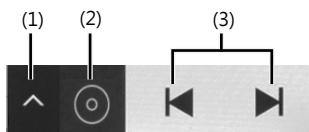
可在顯示地圖的同時操作音頻。

### 不帶影像的音響來源時



(1)	顯示無線電台名稱、歌曲名稱等資訊
(2)	顯示音頻操作畫面
(3)	• 切換無線電頻率 / 自動選擇無線電台 • 切換 / 快進 / 快退歌曲 ( 檔案 )

### 帶影像的音響來源時



(1)	顯示子母畫面 ( 如下所述 )
(2)	顯示音頻操作畫面
(3)	切換 / 快進 / 快退 DVD 章節、影像檔案

### ■ 子母畫面

可以在地圖畫面上以小畫面形式顯示 DVD 等的影像。

#### ■ 全螢幕顯示



觸按影像

取消子母畫面的顯示

#### ■ 左右移動



觸按並向側面 ( 左右 ) 滑動

#### ■ 變更畫面大小



觸按並向斜向滑動

### 隱藏音頻控制器

觸按音頻控制器，向右輕滑即可隱藏。



# 05 導航的基本功能

## 登錄返程目的地

登錄返程目的地的地點後，可以更方便設置外出目的地至返程目的地的路線。

MENU → 設定 → 「ナビ」 →  
メモリ地点登録・編集 → 登錄 帰り先 → 選  
擇登錄方法 → 設置



## 檢索目的地

在此介紹透過名稱檢索的範例。有關其他檢索方法，請參考 P. 122。

MENU → 名稱 → 輸入設施名稱和地名 →  
檢索 → 選擇目的地 → 設為目的地



選擇目的地

確定目的地

## 確認、選擇路線

可以比較 5 條路線並選擇。

- (2) • 短按：開始導航  
• 長按：示範行駛 (1) 選擇路線



檢索目的地附近停車場的 ON/OFF (→P. 133)

\* 連接通訊裝置時

顯示 5 條路線的距離、費用、所需時間、環保級別

推薦路線	從時間、距離、道路形狀等綜合考慮優先推薦的路線
收費路線	優先使用收費路線的路線
普通路線	儘量不使用收費路線的路線
最短路線	距離最短的路線
其他路線	利用與推薦路線檢索到的路線不同道路的路線

## 路線引導

路線引導期間，透過下述畫面輔助駕駛。

### 放大圖

接近路口或高速公路入口等時自動放大顯示



### 彎道清單

顯示通往 3 個目的地的分岔路口



### 車道清單

有推薦車道時，距離其 700 m 時顯示推薦車道



### 高速公路模式

在高速公路上行駛時，顯示堵車資訊、服務區和停車區資訊



檢索 G 附近停車場 (→P. 132) 為 ON 時，可以顯示目的地附近的停車場。

※ 連接通訊裝置時

在目的地附近顯示資訊 → 顯示 → 選擇停車場圖示



- 設置目的地後，也可從導航選單中顯示。 (→P. 129)

## 導航的基本功能

可以中斷、重啟導航。

現在地 ➡ 三功能 ➡ 中斷導航

- 中斷導航期間，觸按 **重啟導航**，重啟導航。

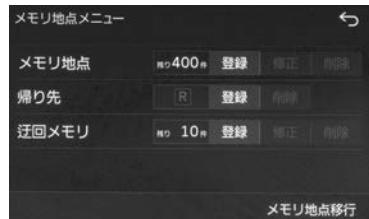
## 登錄儲存地點

預先登錄興趣點，即可從下次開始更方便地設置目的地。

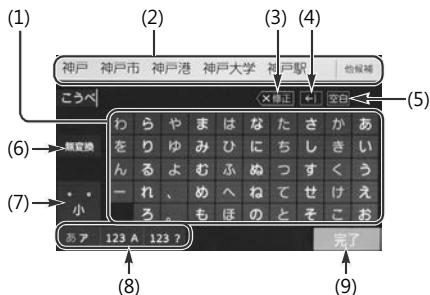
MENU ➡ 設定 ➡ ナビ ➡

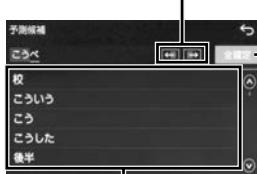
メモリ地点登録・編集 ➡ 登錄 メモリ地点

➡ 選擇登錄方法 ➡ 設置 ➡ 完了



## ■ 輸入假名、漢字時



編號	內容
(1)	輸入字元
(2)	選擇從轉換候補轉換的漢字 • 轉換為轉換候補中沒有的漢字時，觸按 <b>他候補</b> 後，顯示轉換清單 變更要轉換字元的範圍  選擇要轉換的漢字
(3)	逐字刪除
(4)	移動游標位置
(5)	在游標處輸入空格
(6)	輸入假名時，直接確認平假名
(7)	切換濁音、半濁音、促音

## ■ 輸入字母、數字時



編號	內容
(1)	將輸入模式切換至「平假名」
(2)	將輸入模式切換至「片假名」
(3)	將輸入模式切換至「字母」「數字」
(4)	將輸入模式切換至「數字」「符號」
(5)	輸入完成
(6)	切換全形和半形
(7)	切換大寫字母和小寫字母

# 07 資訊畫面

**[MENU] ➡ 觸按 情報**

選單畫面



資訊畫面



切換頁面

① 通信サービス利用規約 **通訊服務的服務條款畫面（連接通訊裝置、未同意服務條款時）**

確認服務條款 ➡ **同意**



**撥號畫面（連接麥克風時）**

撥打電話

從歷史記錄中撥打	<b>「履歷」</b> ➡ 選擇撥打 / 接聽歷史記錄
從收藏連絡人中撥打	<b>「お気に入り」</b> ➡ 選擇通話對象
從電話簿撥打	<b>「電話帳」</b> ➡ 選擇通話對象 ➡ 選擇電話號碼
輸入電話號碼並撥打	<b>「キーパッド」</b> ➡ 輸入電話號碼 ➡

傳送電話簿資料（相容 PBAP 的行動電話時）

設置電話簿 / 歷史記錄資料的傳送方法	<b>「設定」</b> ➡ 選擇電話帳/履歷自動転送的 <b>する / しない</b>
自動傳送失敗時	<b>「設定」</b> ➡ <b>電話帳の更新(上書き)</b>
手動傳送（將電話帳 / 履歷自動転送設置為 <b>しない</b> 時）	<b>「設定」</b> ➡ <b>電話機からの電話帳転送</b> ➡ <b>上書き</b> 或 <b>追加</b> ➡ 透過設備操作行動電話以傳送電話簿資料 • 僅檢索同時相容PBAP和OPP的電話機

傳送電話簿資料（相容 OPP 的行動電話時）

首次傳送時	<b>「転送する」</b> ➡ 透過設備操作行動電話以傳送電話簿資料
已經傳送電話簿資料時	<b>「設定」</b> ➡ <b>電話機からの電話帳転送</b> ➡ <b>上書き</b> 或 <b>追加</b> ➡ 透過設備操作行動電話以傳送電話簿資料

編輯電話簿、歷史記錄資料（不相容 PBAP 的行動電話<sup>※</sup>）

輸入電話簿資料	<b>設定</b> ➡ 新規登錄 電話帳 ➡ 輸入姓名 <b>完了</b> ➡ 輸入電話號碼 <b>完了</b> ➡ 選擇圖示 ➡ <b>追加する</b> 或 <b>取消</b>
從歷史記錄資料登錄	<b>履歷</b> ➡ 選擇要登錄的歷史記錄 ➡ <b>新規登錄</b> 或 <b>追加登錄</b>
編輯電話簿資料	<b>設定</b> ➡ <b>編集</b> 電話帳 ➡ 選擇要修改的資料 ➡ 編輯資料
刪除電話簿資料	<b>設定</b> ➡ <b>削除</b> 電話帳 ➡ 選擇要刪除的資料 ➡ <b>削除する</b> ➡ <b>削除する</b>
刪除歷史記錄資料	<b>設定</b> ➡ <b>削除</b> 覆歷 ➡ 選擇要刪除的資料 ➡ <b>削除する</b> ➡ <b>削除する</b>

## 登錄收藏連絡人

**設定** ➡ **登錄** お気に入り ➡ 選擇要登錄的資料 ➡ 選擇要登錄的開關

## 刪除收藏連絡人

**設定** ➡ **削除** お気に入り ➡ 選擇要刪除的收藏連絡人 ➡ **削除する** ➡ **削除する**※ 將相容 PBAP 行動電話的「電話帳/履歷自動転送」設置為 **しない**。

## 資訊清單畫面（連接通訊裝置時）

## 讀取資訊

選擇要確認資訊的標題

## 保護資訊

選擇要保護資訊的標題 ➡ **保護**

## 刪除資訊

選擇要刪除資訊的標題 ➡ **削除する**

## 設置發送資訊通知

選擇通知的ON/OFF

## 資訊畫面

 通訊服務畫面（連接通訊裝置時）

確認相關服務的有效期

 ※1  ※2 VICS 畫面

顯示 VICS 字元資訊、圖形資訊

FM文字 或 FM図形 ➡ 選擇要顯示資訊的編號 ➡ ▲、▼ 或 自動送り

變更要接收的無線電台

自動選擇	VICS選局 ➡ オート
手動選擇（選擇區域）	VICS選局 ➡ マニュアル ➡ 選擇要接收無線電台的都道府縣名
手動選擇（選擇頻率）	VICS選局 ➡ マニュアル ➡ 透過 ▶ 或 ▶ 選擇無線電台的頻率

調用插入資訊※1

ETC2.0 呼び出し的 割込情報 ➡ 透過 ▲ 或 ▼ 切換插入資訊

※1 連接 DSRC 裝置（相容 ETC2.0 的車載設備）  
※2 未連接 DSRC 裝置（相容 ETC2.0 的車載設備）

 系統檢查畫面（連接通訊裝置時）

選擇要確認的項目 ➡ 確認各項目

 節能導航資訊畫面

設置油耗

燃費設定 ➡ 透過要設置油耗道路的 <、> 設置油耗

顯示環保駕駛評價歷史記錄

顯示環保駕駛評價歷史記錄	エコ運転評価履歴
刪除環保駕駛評價歷史記錄	エコ運転評価履歴 ➡ 履歴削除 ➡ 削除する

## 計算油耗

**燃費履歴** → **データ入力** → **給油量入力** → **輸入供油量** → **完了**

用圖表表示平均油耗、油耗歷史記錄

**燃費履歴** → **履歴・グラフ**

## 編輯歷史記錄

編輯歷史記錄	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 選擇要編輯的歷史記錄 → 觸按各項目並修改、 輸入 → <b>完了</b>
刪除歷史記錄（全部）	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → <b>履歴削除</b> → <b>削除する</b>
刪除歷史記錄（個別）	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 選擇要刪除的歷史記錄 → <b>本履歴を削除</b> → <b>削除する</b>



## 打開軟體資訊畫面

## 確認軟體授權資訊



ETC 選單畫面（連接 ETC 裝置 / DSRC 裝置（相容  
ETC2.0 的車載設備）時）

## 顯示歷史記錄

顯示歷史記錄 **履歷情報表示**

更新歷史記錄 **履歷情報表示** → **更新**

顯示歷史記錄的內容 **履歷情報表示** → **i**

## 顯示登錄資訊

**登錄情報表示**

# 08 設置畫面

**[MENU] ➡ 觸按 **設定****

選單畫面



設置畫面



選擇標籤

關閉畫面

- 按下 **現在地** 或 **[MENU]**，再次顯示畫面

## ■ **聲音** 設置聲音

調整語音引導的音量

**案內音聲設定** ➡ 設置各項目

調整開關的操作聲音

**操作音設定** ➡ 按喜好設置音量

調整免持的音量

**ハンズフリー音量設定** ➡ 設置各項目

## ■ **▲ ナビ** 設置導航功能

編輯路線

指定交流道	<b>ルート編集</b> ➡ 選擇要變更的交流道 ➡ <b>△</b> 、 <b>▽</b> 或從左側畫面的 高速路線地圖指定交流道 ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>開始導航</b>
取消指定的交流道	<b>ルート編集</b> ➡ 指定要取消的交流道 ➡ <b>入口解除</b> 或 <b>出口解除</b> ➡ <b>開始導航</b>
添加目的地	<b>ルート編集</b> ➡ <b>追加</b> ➡ 選擇檢索方法，顯示目的地地圖 ➡ <b>ここを追加</b> ➡ <b>設定</b> 要添加的區間 ➡ <b>開始導航</b>
更改目的地的順序	<b>ルート編集</b> ➡ <b>並び替え</b> ➡ 按照要前往的順序選擇目的地 ➡ <b>完了</b> ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>開始導航</b>

指定路徑	<b>ルート編集</b> → <b>指定</b> → 將地圖移至指定路徑的位置 → <b>通過道路セット</b> → ◆を通過するルートを探す → <b>設定</b> 路徑 中要指定的區間 → <b>探索開始</b> → <b>開始導航</b>
修改路徑	<b>ルート編集</b> → <b>修正</b> → 選擇要修改的路徑 → 將地圖移至指定 路徑的位置 → <b>通過道路セット</b> → ◆を通過するルートを探す → <b>探索開始</b> → <b>開始導航</b>
取消指定的路徑	<b>ルート編集</b> → <b>解除</b> → 選擇要取消的路徑 → <b>解除する</b> → <b>探索開始</b> → <b>開始導航</b>
登錄、編輯儲存地點	
登錄儲存地點 ( →P. 134 )	
登錄返程目的地 ( →P. 132 )	
登錄繞行儲存地點	<b>メモリ地点登録・編集</b> → <b>登錄</b> 循回メモリ → 選擇地圖的調用 方法 → 顯示要登錄地點的地圖 → 用箭頭調整位置 → <b>設置</b> → 透 過 ▲ 或 ▼ 指定繞行範圍 → <b>セット</b> → <b>完了</b>
編輯儲存地點	<b>メモリ地点登録・編集</b> → <b>修正</b> メモリ地點 → 選擇要修改的地 點 → 選擇要修改的項目並修改、輸入 → <b>完了</b>
刪除儲存地點	<b>メモリ地点登録・編集</b> → <b>削除</b> メモリ地點 → 選擇要刪除的地 點 → <b>削除する</b>
編輯繞行儲存地點	<b>メモリ地点登録・編集</b> → <b>修正</b> 循回メモリ → 選擇要修改的繞 行儲存地點 → 選擇要修改的項目並修改、輸入 → <b>完了</b>
刪除繞行儲存地點	<b>メモリ地点登録・編集</b> → <b>削除</b> 循回メモリ → 選擇要刪除的繞 行儲存地點 → <b>削除する</b>
變更導航詳細設置	
<b>ナビ詳細設定</b> → 選擇要設置的項目 → 設置各項目	

 <b>變更設計</b> デザイン	
設置開啟圖像	
設置開啟圖像	<b>オープニング画像設定</b> → 選擇要設置的圖像

## 設置畫面

按喜好變更圖像資料	將圖像保存至 SD 卡 ➔ <b>オープニング画像設定</b> ➔ <b>SDカードを挿入する</b> ➔ 將 SD 卡插入音樂用 SD 插口 ➔ <b>ディスプレイを閉じる</b> ➔ <b>選択</b> ➔ 選擇要設置的圖像檔案名稱 ➔ <b>登録</b>
設置主題顏色	<b>テーマカラー設定</b> ➔ 按喜好設置
設置地圖風格	
變更日間的地圖顏色	<b>地図デザイン設定</b> ➔ 「 <b>地図色(昼)</b> 」 ➔ 按喜好選擇地圖顏色
變更夜間的地圖顏色	<b>地図デザイン設定</b> ➔ 「 <b>地図色(夜)</b> 」 ➔ 按喜好選擇地圖顏色
變更導航路線顏色	<b>地図デザイン設定</b> ➔ 「 <b>案内ルート色</b> 」 ➔ 按喜好選擇導航路線顏色
設置車輛位置符號	<b>自車位置マーク設定</b> ➔ 按喜好選擇車輛位置符號

設置 Bluetooth 設備	
登錄 Bluetooth® 設備	
用 PIN-Code 登錄	<b>Bluetooth 機器登錄・接続</b> ➔ <b>登錄する</b> ➔ ( 已登錄時 <b>追加</b> ) ➔ 在 Bluetooth 設備中輸入設備上顯示的 PIN-Code
用密碼登錄	<b>Bluetooth 機器登錄・接続</b> ➔ <b>登錄する</b> ➔ ( 已登錄時 <b>追加</b> ) ➔ 確認本設備上顯示的密碼，按照顯示操作
變更要連接的 Bluetooth® 設備	
<b>Bluetooth 機器登錄・接續</b> ➔ 將 Bluetooth 設備設置為可連接狀態 ➔ 選擇要使用的 Bluetooth 設備名稱	
斷開 Bluetooth® 設備的連接	
<b>Bluetooth 機器登錄・接續</b> ➔ 選擇要斷開連接的 Bluetooth 設備名稱 ➔ 選擇斷開功能	
刪除已登錄 Bluetooth® 設備的登錄	
<b>Bluetooth 機器登錄・接續</b> ➔ <b>削除</b> ➔ 選擇要刪除的 Bluetooth 設備名稱 ➔ <b>削除する</b>	

確認、變更已登錄 Bluetooth® 設備的資訊

**Bluetooth 機器登錄・接続** ➔ 選擇要確認、變更設置的 Bluetooth 設備名稱 ➔ **機器詳細情報**

➔ 確認、變更各項目

確認、變更 Bluetooth® 功能的設置

**Bluetooth 機器登錄・接続** ➔ **Bluetooth 詳細情報** ➔ 確認、變更各項目



## 初始化設置

初始化設置

**設定初期化** ➔ **初期化する** ➔ **初期化する**

画質調整

## 顯示畫質調整畫面

調整畫質

調整各項目（色調（僅影像畫面時）/ 色度（僅影像畫面時）/ 對比度 / 亮度）

- 影像畫面時，按各音響來源畫面 ➔ **三功能** ➔ **各種切替** ➔ **画質調整** 的順序觸按，顯示畫質調整畫面。

設置燈亮起時的畫面

## 昼 / 夜画面

- 燈亮起時，觸按 **昼 / 夜画面**，持續顯示日間畫面。
- 燈熄滅時，觸按 **昼 / 夜画面**，持續顯示夜間畫面。

## VICS 符號清單

接收到 VICS 資訊後，顯示以下符號。

符號	資訊內容	符號	資訊內容	符號	資訊內容
	事故		禁止左轉		入口關閉
	故障車輛		禁止直行		禁止大型車輛通行
	路面障礙		單側交互通行		入口管制
	注意		鏈條管制		出口管制
	注意 (地震預警提示)		禁止進入		限速 30 km/h
	施工		停車場 有空位 / 臨時停車場 有空位		SA PA 資訊 有空位
	火災		停車場 已滿 / 臨時停車場 已滿		SA PA 資訊 已滿
	雨		停車場 擁擠 / 臨時停車場 擁擠		SA PA 資訊 擁擠
	結冰		停車場 不明 / 臨時停車場 不明		SA PA 資訊 不明
	雪		停車場 關閉 / 臨時停車場 關閉		事件
	作業		雙向通行		氣象速報
	禁止通行		車道管制		災害速報
	禁止右轉		慢行		特別警報

顯示符號可能與實際不同。另外，可能用 1 個符號代表多個管制資訊。

## 設施符號範例

符號	內容	符號	內容	符號	內容	符號	內容
	高速公路、城市高速公路、收費路線		行政機關		休息區		寺廟
	國道		都道府縣機關		輪渡碼頭		教堂
	主要地方公路		市政府、東京 23 區政府		港口		陵園、墓地
	縣道		城鎮和鄉村、東京以外的區政府		機場、飛機場		城市、城址
	其他公路 (寬度 5.5 m 以上)		警察局		學校		名勝區、觀光地等
	其他公路 (寬度 3.0 m 以上)		消防局		幼稚園		高爾夫球場
	隧道或計畫維護區間 (上述各道路有顯示)		郵局		醫院、診所		滑雪場
	私營鐵路		交流道		電力公司、發電廠		海水浴場
	JR		智慧交流道		電信局		溜冰場
	水域		服務區		銀行、信用社、農業合作社		遊艇碼頭、遊艇港
	都道府縣邊界		停車區		百貨商店等		田徑體育場、體育館
	綠地		停車場入口		賓館、旅館等		營地
	車站建築和用地		停車場出口		大廈		公園
	交叉路口		信號燈		工廠		溫泉
	瓶頸交叉路口※		停車場		燈塔		山
	事故路段		車站		神社		其他設施

※ 由於火車頻繁通過，因此通過鐵路平交道耗時較長。

顯示符號的位置可能與實際不同。另外，有時用 1 個符號代表多個設施。

# 목차

안전상의 주의 사항 .....	146
내비게이션 본체에 관한 주의 사항 .....	146
통신 유닛에 관한 주의 사항 .....	149
처음에 .....	151
본 설명서 보는 법 .....	151
전원 켜기 .....	151
본체에 대해 .....	152
언어 설정 .....	152
화면 조작하기 .....	152
TILT • EJECT 화면 .....	155
통신 유닛에 대해 (연결 시에만) .....	156
메뉴 화면 .....	158
내비게이션 메뉴 .....	158
오디오 메뉴 .....	159
지도 화면 보는 법 .....	163
각 연결 기기의 상태 표시에 대해 .....	164
내비게이션 메뉴 .....	165
VICS 교통 정보의 표시에 대해 .....	166
오디오 컨트롤러 .....	167
내비게이션의 기본 기능 .....	168
등록된 경로 (귀가지) 를 등록 .....	168
목적지를 검색 .....	168
경로를 확인 · 선택 .....	168
경로 안내 .....	169
메모리 지점을 등록 .....	170
문자 입력 방법에 대해 .....	171
정보 화면 .....	172
통신 서비스의 이용 규약 화면 (통신 유닛이 연결되어 있고 이용 규약에 동의하지 않을 때) .....	172
다이얼 화면 (마이크를 연결했을 때) .....	172
메시지 일람 화면 (통신 유닛이 연결되어 있을 때) .....	173
통신 서비스 화면 (통신 유닛이 연결되어 있을 때) .....	174
VICS 화면 .....	174
시스템 체크 화면 (통신 유닛이 연결되어 있을 때) .....	174
에코 내비 정보 화면 .....	174
오픈 소프트웨어 정보 화면 .....	175
ETC 메뉴 화면 (ETC 유닛 /DSRC 유닛 (ETC 2.0 대응 차재 기기) 을 연결했을 때) .....	175

앞  
부  
오

# 01 안전상의 주의 사항

고객님 및 다른 사람들의 안전이나 재산상의 손해를 미연에 방지하기 위해 지켜야 할 것을 다음과 같이 표기합니다.

**⚠ 경고** ... 사람이 사망 또는 중상을 입을 가능성이 있는 내용

**⚠ 주의** ... 사람이 상해를 입을 가능성이 있는 내용

**⚠ 중요** ... 기기의 고장이나 파손을 방지하기 위해 지켜야 할 내용

- ◆ 제품에 첨부되어 있는 각종 설명서는 반드시 읽어 주십시오.  
지시 사항을 준수하지 않아 발생하는 문제에 대해서는 당사는 책임을 지지 않습니다.
- ◆ 취급 설명서에서 사용하고 있는 화면과 실제 화면은 데이터의 작성 시기 · 종류 등에 따라 다를 경우가 있습니다.
- ◆ 사양 변경 등으로 인해 본 설명서의 내용과 본 기기가 일치하지 않는 경우도 있으므로 양해 부탁드립니다.
- ◆ 통신 유닛을 연결한 경우에는 본 설명서에 기재되어 있는 주의 사항도 함께 읽은 후 올바르게 사용하십시오.

## 내비게이션 본체에 관한 주의 사항

**⚠ 경고**

● **본 기기는 DC 12V ⓒ 접지 차량 전용입니다**

대형 트럭이나 한랭지 사양의 디젤 차량 등의 24V 차량에서 사용하지 마십시오.  
화재의 원인이 됩니다.

● **실제 교통 규칙에 따라 주행하십시오**

내비게이션의 경로 안내만을 따라 주행하면 실제 교통 규칙을 위반할 가능성이 있으며, 교통사고의 원인이 됩니다.

● **운전자는 주행 중에 조작하지 마십시오**

반드시 안전한 장소에 정차한 후 조작하십시오.  
교통사고의 원인이 됩니다.

● **본 기기를 사용하기 위해 금지된 장소에 주 · 정차하지 마십시오.**

교통사고의 원인이 됩니다.  
금지된 장소에 주 · 정차하는 것은 법률로 금지되어 있습니다.

**▲ 경고****● 운전자는 주행 중에 화면을 주시하지 마십시오**

전방 부주의로 사고의 원인이 됩니다.

운전자가 주행 중에 화면을 주시하는 것은 법률로 금지되어 있습니다.

**● 운전자는 주행 중에 비디오를 보지 마십시오**

전방 부주의로 사고의 원인이 됩니다.

비디오는 안전을 위해 주행 중에는 표시되지 않습니다.

비디오를 볼 때는 반드시 안전한 장소에 정차하고, 사이드 브레이크를 걸어 주십시오.

**● 운전자는 주행 중에 휴대 전화(스마트폰)나 외부 입력 기기를 조작하지 마십시오**

교통사고의 원인이 됩니다.

운전자가 주행 중에 휴대 전화를 사용하는 것은 법률로 금지되어 있습니다.

**● 운전 중에는 안전 운전에 방해가 되지 않는 음량으로 설정하십시오**

자동차 밖의 소리가 들리지 않는 상태에서 운전하면 사고의 원인이 될 수 있습니다.

**● 디스크나 SD 카드의 삽입구에 이물질을 넣지 마십시오**

화재나 감전의 원인이 됩니다.

**● 본 기기를 분해하거나 개조하지 마십시오**

사고, 화재, 감전의 원인이 됩니다.

**● 기기 내부에 물이나 이물질을 넣지 마십시오**

발연, 발화, 감전의 원인이 됩니다.

**● 고장이나 이상이 있는 상태에서 사용하지 마십시오**

다음과 같은 이상이 발생한 경우, 즉시 사용을 중지하고 판매점에 문의하십시오.

- 소리가 나오지 않는다

- 물이 들어갔다

- 연기가 나온다

- 이상한 냄새가 난다

- 음성이 갈라지거나 뒤틀린다

사고, 화재, 감전의 원인이 됩니다.

**● 번개가 치기 시작하면 안테나선이나 본 기기를 만지지 마십시오**

낙뢰로 인한 감전의 위험성이 있습니다.

**● 퓨즈를 교환할 때는 반드시 규정 용량(암페어 수)의 퓨즈를 사용하십시오**

규정 용량을 초과하는 퓨즈를 사용하면 화재의 원인이 됩니다.

**● 연결한 포터블 오디오나 연결 코드를 SRS 에어백의 전개를 방해하는 곳에 설치하지 마십시오.**

SRS 에어백이 정상적으로 작동하지 않게 되거나 SRS 에어백이 전개되었을 때 포터블 오디오가 날아가거나 하여 사망·중상에 이를 수 있습니다.

SRS 에어백 전개 장소에 대해서는 자동차의 설명서를 참조하십시오.

**● 포터블 오디오나 연결 코드를 운전에 방해가 되지 않는 곳으로 옮기거나 방해가 되지 않는 곳에 고정하십시오.**

운전에 지장을 초래하여 교통사고의 원인이 됩니다.

안전  
표지

## 안전상의 주의 사항

### ⚠ 주의

- **본 기기에 강한 충격을 주지 마십시오**  
고장의 원인이 됩니다.
- **디스크 삽입구에 손이나 손가락을 넣지 마십시오**  
부상의 원인이 될 수 있습니다.
- **디스플레이의 각도 조정 시나 수납 시에 손이나 손가락이 끼지 않도록 주의하십시오**  
상처를 입거나 고장의 원인이 됩니다.
- **디스플레이에 주스 등을 쏟았을 때는 즉시 닦아 주십시오**  
그대로 방치하면 고장의 원인이 됩니다.
- **디스플레이를 손으로 닫지 마십시오**  
디스플레이가 손상될 수 있습니다.
- **디스플레이를 열었을 때 디스플레이 위에 컵이나 캔 등을 올려놓지 마십시오**  
디스플레이가 손상될 수 있습니다.
- **미디어를 넣고 빼 때 이외는 디스플레이를 닫아 주십시오**  
열이나 먼지로 인해 고장의 원인이 될 수 있습니다.
- **본 기기의 방열부에 손을 대지 마십시오**  
방열부의 열로 인해 화상을 입을 수 있습니다.
- **시동을 건 상태에서 사용하십시오**  
배터리 방전의 원인이 됩니다.
- **본 기기를 차재용 이외로 사용하지 마십시오**  
감전이나 부상의 원인이 될 수 있습니다.
- **전원 ON 시에는 음량에 주의하십시오**  
갑자기 큰 소리가 나와 청력 장애 등의 원인이 될 수 있습니다.
- **극단적인 고온이나 저온에서의 사용은 오작동이나 고장의 원인이 됩니다**  
특히 여름철에는 차량 내부가 뜨거워지는 경우가 있으므로 창문을 여는 등 온도를 내린 후에 사용하십시오.
- **휴대 전화와 iPod 등의 외부 기기나 미디어를 차량 내에 방치하지 마십시오**  
직사광선이 닿는 곳에 장시간 방치하면 고온에 의해 변형, 변색되거나 고장 날 수 있습니다.

### ⚠ 중요

- 디스플레이를 열 때는 본 기기가 변속 레버에 닿지 않도록 전환한 후에 조작하십시오.
- 디스플레이의 각도를 조정할 때는 변속 조작에 방해가 되지 않는 위치로 설정하십시오.
- 연결 코드나 외부 입력 기기에 손이나 발 등이 걸리지 않도록 주의하십시오.  
연결 코드나 외부 입력 기기의 파손으로 이어질 수 있습니다.

## 통신 유닛에 관한 주의 사항

### ⚠ 경고

#### ● 설치 장소를 변경하지 마십시오

에어백 근처에 장착하면 SRS 에어백의 동작으로 인해 통신 유닛이 날아가거나 하여 사망 사고의 원인이 됩니다.

또한 직사광선 및 히터의 열풍이 직접 닿는 곳이나 물, 결로, 먼지, 그을음이 흔입되는 곳에 장착하면 발연이나 화재, 고장의 원인이 될 수 있습니다.

#### ● 고장이나 이상이 있는 상태로 사용하지 마십시오

만일 내부에 이물질이나 물이 들어가거나 연기나 이상한 냄새가 나는 등의 이상이 발생한 경우에는 즉시 사용을 중지하고, 반드시 구입처에 문의하십시오.

그대로 사용하면 사고·화재·감전의 원인이 됩니다.

#### ● 분해하거나 개조하지 마십시오

고장, 발화, 감전, 상해의 원인이 됩니다.

통신 유닛을 개조하면 전파법 및 전기통신 사업법 위반이 됩니다.

#### ● 액체에 젖지 않도록 하십시오

발연·발화·감전의 원인이 됩니다.

#### ● 통신 유닛이나 케이블 위에 물건을 올려놓지 마십시오

파손이나 고장, 화재의 원인이 됩니다.

#### ● 연결 단자에 손이나 손가락, 이물질을 넣지 마십시오

부상·감전·화재·고장의 원인이 됩니다.

#### ● 통신 유닛은 전파 장애로 인해 전자 기기나 의료 기기에 영향을 미칠 수 있습니다

이식형 의료 기기를 사용하시는 분은 통신 유닛에서 약 15cm 이내의 범위에 이식형 의료 기기의 장착 부위가 가까워지지 않도록 하십시오.

서비스 이용 시 등에 통신 유닛의 전파가 이식형 의료 기기의 작동에 영향을 줄 수 있습니다.

이식형 의료 기기 이외의 의료 전기 기기를 사용하시는 분은 통신 유닛의 전파가 의료 전기 기기의 작동에 영향을 줄 수 있으므로 의료 전기 기기 제조업체 등에 영향을 문의하여 확인한 후에 사용하십시오.

#### ● 의료 기관이나 의료용 차량(구급차) 등에서는 다음 사항을 준수하십시오

통신 유닛의 전파로 인해 의료용 전기 기기에 영향을 줄 수 있습니다.

- 근처에 의료용 전기 기기가 있을 때는 통신 유닛의 전원을 커지 마십시오.

- 의료 기관이 개별적으로 사용 금지, 반입 금지 등의 장소를 정하고 있는 경우에는 그 의료 기관의 지시에 따라 주십시오.

약  
복

## 안전상의 주의 사항

### ⚠ 주의

#### ● 강한 충격을 주지 마십시오

떨어뜨리거나 부딪치거나 짓밟는 등 강한 충격을 주지 마십시오.

파손이나 고장의 원인이 됩니다.

#### ● 통신 유닛에 붙어 있는 스티커는 제거하거나 더럽히거나 지우지 마십시오

통신 유닛에 붙어 있는 스티커는 전파법 및 전기통신사업법에 의해 인증되었음을 증명하는 것입니다. 절대로 제거하지 마십시오. 또한 더럽히거나 지우지 마십시오.

#### ● 통신 유닛 근처에 금속 제품을 두지 마십시오

통신 유닛의 내장 안테나 부근에 금속이 있으면 안테나 감도가 저하되거나 통신을 정상적으로 할 수 없게 됩니다.

#### ● 휘발성 물질을 뿌리거나 고무·비닐 제품을 접촉시키지 마십시오

살충제를 뿌리거나 벤젠, 시너 등으로 닦거나 고무·비닐 제품을 장시간 접촉시키면 변질 및 변색의 원인이 됩니다.

#### ● 전원이 공급되고 있는 상태의 통신 유닛을 장시간 만지지 마십시오

저온 화상의 원인이 됩니다.

#### ● 해외에서 사용하지 마십시오

일본 국내에서만 사용할 수 있습니다.

#### ● 통신 유닛을 차재용 이외로 사용하지 마십시오

통신 유닛은 PC 등에 연결하여 이용할 수 없습니다.

#### ● 통신 유닛은 본 기기에서만 이용 가능합니다

다른 차량 내비게이션과 교체하여 이용하거나 여러 개의 차량 내비게이션에서 이용할 수는 없습니다.

### ⚠ 중요

#### '면책 사항에 대해'

- 지진·번개·풍수해 및 당사 책임 이외의 화재, 제삼자에 의한 행위, 그 밖의 사고, 고객의 고의 또는 과실, 오용, 기타 비정상적인 조건 아래에서의 사용으로 인해 발생한 손해에 대해 당사는 책임을 지지 않으므로 미리 양해 부탁드립니다.
- 통신 유닛의 사용 또는 사용 불능으로 발생하는 부수적인 손해(기록 내용의 변화·소실, 사업의 중단 등)에 대해 당사는 책임을 지지 않으므로 미리 양해 부탁드립니다.
- 본 설명서의 기재 내용을 지키지 않아 발생한 손해에 대해 당사는 책임을 지지 않으므로 미리 양해 부탁드립니다.
- 당사가 관여하지 않는 연결 기기, 소프트웨어와의 조합에 의한 오동작 등으로 발생한 손해에 대해 당사는 책임을 지지 않으므로 미리 양해 부탁드립니다.

## 본 설명서 보는 법

각 스위치의 조작을 다음과 같이 표기합니다.

**音声出力** ... 탭 스위치 (화면에 표시되는 스위치)



**案内音声設定** ... 터치 스위치 (화면에 표시되는 스위치)

**現在地** ... 패널 스위치 (패널에 배치된 스위치)

※ 조작 순서는 스위치를 나열하여 표기합니다.

## 전원 켜기



엔진 스위치를 ACC 또는 ON 으로 한다



관리자의 설정에 따라  
이용 가이드가  
표시됩니다.

엔진 스위치를  
OFF(LOCK)로 하면 본 기기  
의 전원이 꺼집니다.



월 포인트

- 엔진 스위치가 ON 인 상태에서는 내비게이션의 전원을 끌 수 없습니다.

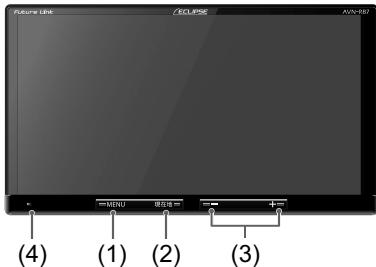
프로그램 로딩 화면⇒오프  
닝 화면의 순으로 표시됩니다.

프로그램 로딩 화면 표시  
중에는 본 기기를 조작하  
지 마십시오.

이용 시에 알아야 할 것  
이 표시됩니다.

앞  
부  
분

### 본체에 대해



#### (1) MENU

- 메뉴 화면을 표시 (→ P. 158)
- 오디오 OFF(음소거) 길게 누르기

#### (2) 現在地

- 현재 위치를 표시 (→ P. 163)
- 프런트 아이 카메라 연결 시, 좌우 영상을 표시 길게 누르기

#### (3) [-] [+]

오디오 및 핸즈프리의 음량을 조정

#### (4) 시큐리티 인디케이터

보안 설정 시에 엔진 스위치를 OFF(LOCK)로 하면 점멸

### 언어 설정

일부 화면 표시 및 음성 안내 언어를 일본어, 영어, 중국어(번체자/간체자), 한국어로 전환할 수 있습니다.

**[MENU] → 言語設定 → 언어를 선택**



#### 월 포인트

- 일본어 이외의 언어를 선택하더라도 해당 언어를 지원하지 않는 기능이 있습니다.

### 화면 조작하기

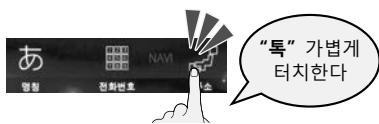
#### ⚠ 중요

- 화면 보호를 위해 손가락으로 터치하십시오.
- 볼펜 끝과 같이 끝이 딱딱한 것이나 뾰족한 것으로 조작하지 마십시오.  
고장의 원인이 됩니다.
- 본 기기의 터치패널은 정전 용량 방식이므로 사용 시에는 다음 사항에 주의하십시오.
  - 장갑 등을 착용하고 조작하거나 시판하는 필름 등을 붙이면 반응하지 않는 경우가 있습니다.
  - 터치패널이나 손가락이 젖은 상태에서는 터치 스위치가 정상적으로 동작하지 않는 경우가 있습니다.  
동작 이상이 발생한 경우에는 젖은 부분을 닦아내고 엔진 스위치를 OFF(LOCK)로 했다가 다시 엔진 스위치를 ACC 또는 ON으로 하십시오.
- 본 기기 근처에서 강력한 전기적 노이즈를 발생시키는 전기 기기를 사용하면 그 영향으로 터치 조작 불능 등의 이상이 발생하는 경우가 있습니다.  
이 경우 전기 기기를 멀리하거나 사용을 피하십시오.  
예) 인버터, 이온 발생기 등

## 조작 조건에 대해

- 주행 중에는 안전상 조작할 수 없는 기능이 있습니다.  
안전한 장소에 정차하여 주차 브레이크를 건 후 조작하십시오.
  - 조작할 수 없는 스위치는 색이 바뀌며, 선택할 수 없습니다.
- 관리자의 설정에 따라 이용할 수 없는 기능이 있습니다.
  - 본 설명서에 기재되어 있어도 실제 화면에는 스위치가 표시되지 않는 경우가 있습니다.

## 터치 조작



## 슬라이드 조작



## 플릭 조작



## 핀치 조작

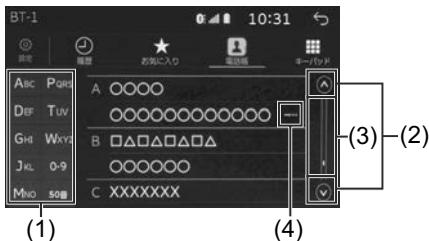


## 드래그 조작

앞  
부  
으

## 처음에

### 리스트 화면의 조작



### 탭 전환



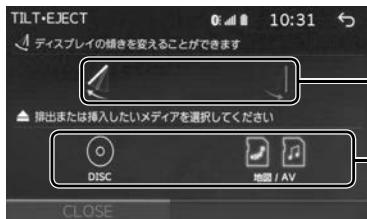
번호	내용
(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ABC ~ WXYZ 중 어느 하나를 터치하면 행을 전환</li> <li>계속해서 터치하면 'A → B → C' 와 같이 리스트를 이동</li> </ul>
(2)	1 페이지씩 리스트를 이동
(3)	터치나 플릭, 슬라이드 조작을 하면 리스트를 이동
(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>리스트에 표시되어 있는 명칭의 문자 수가 많은 경우, 표시 범위를 전환</li> <li>다시 터치하면 선두로 돌아온다</li> </ul>

번호	내용
(1)	탭이 표시되어 있는 경우, 탭을 표시한 채로 화면을 전환

## TILT • EJECT 화면

디스플레이의 각도를 바꾸거나 미디어를 넣고 꺼냅니다.

**[MENU] → [EJECT]**



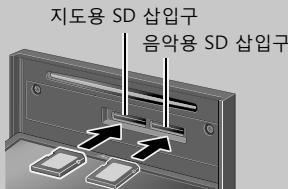
디스플레이의 각도를 조정

넣고 뺏 미디어를 선택

● 미디어가 삽입되어 있는 경우에는 아이콘이 녹색으로 표시됩니다.

## 미디어 넣고 뺏기

미디어를 넣는다 → **CLOSE**



### ■ 처음 기동 시 / 배터리와의 연결이 끊어졌을 때

처음으로 본 기기를 기동했을 때 또는 지도용 SD 를 꺼낸 상태에서 엔진 스위치를 ACC 또는 ON 으로 하면 메시지가 표시됩니다. 다음과 같은 순서로 지도용 SD 를 넣으십시오.

**[現在地] → 지도용 SD 를 지도용 SD 삽입구에 넣는다**

### ▲ 주의

- 미디어를 삽입하는 도중에 **CLOSE** 에 닿지 않도록 주의하십시오. 디스플레이가 닫혀 손이나 손가락이 끼일 수 있습니다.
- 본 기기에서 미디어를 꺼낼 때는 수평 방향으로 꺼내십시오.  
디스크에 흠집이 생겨, 소리가 튀거나 SD 메모리 카드가 파손될 수 있습니다.
- 미디어를 꺼낼 때는 반드시 꺼내는 대상의 스위치를 누르십시오.  
데이터가 파손될 수 있습니다.

### ▲ 중요

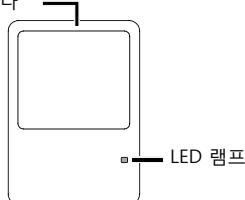
- 미디어가 튀어나온 상태에서 디스플레이를 닫지 마십시오.  
본 기기 및 미디어가 파손될 수 있습니다.
- 지도용 SD 삽입구에 동봉된 지도용 SD 이외의 SD 메모리 카드를 삽입하지 마십시오.
- 지도용 SD 는 포맷 (초기화) 하지 마십시오.  
본 기기를 이용할 수 없게 됩니다.

안전  
주의

### 통신 유닛에 대해 (연결 시에만)

#### <통신 유닛 각부의 명칭>

내장 안테나



#### 원 포인트

- 통신을 할 수 있게 되면 LED 램프가 녹색으로 켜집니다.
- LED 램프가 녹색이 아닌 경우에는 판매점에 문의하십시오.
- 엔진 스위치를 OFF(LOCK)로 하면 LED 램프는 꺼집니다.

#### ■ 본 기기와 통신 유닛 연결하기

엔진 스위치를 ACC 또는 ON으로 한다.

- 네트워크가 발견되면 통신할 수 있게 되고, 다음과 같은 아이콘이 표시됩니다.



#### <표시되는 아이콘에 대해>

아이콘	상태
	통신 유닛을 기동 중
	네트워크 범위 내
	서버와 통신 중
	네트워크 범위 밖
	통신 유닛의 유효 기간이 만료되어 서비스를 이용할 수 없다

#### 원 포인트

- 엔진 스위치를 ACC 또는 ON으로 한 후에 통신할 수 있는 상태가 될 때까지 약 30 초 ~60 초 정도 걸릴 수 있습니다.
- 연결이 완료되면 자동으로 데이터 통신을 시작하는 경우가 있습니다.
- 시스템 체크 화면 (→ P. 174)에서 서버와 통신 유닛의 연결 상태를 확인할 수 있습니다.
- 실내나 터널 등 전파가 도달하기 어려운 장소에서 이용하는 경우, 통신이 어려울 수 있습니다.
- 서버와 연결할 수 없는 경우에는 네트워크 범위 내가 되는 장소까지 차량을 이동하십시오.

## 이용 규약에 동의하기

연결 서비스를 처음 이용할 때는 이용 규약의 동의가 필요합니다.

통신 유닛을 연결한 상태에서 엔진 스위치를 ACC 또는 ON으로 하면 이용 규약이 표시됩니다.

이용 규약을 확인한다 ➡ 동의



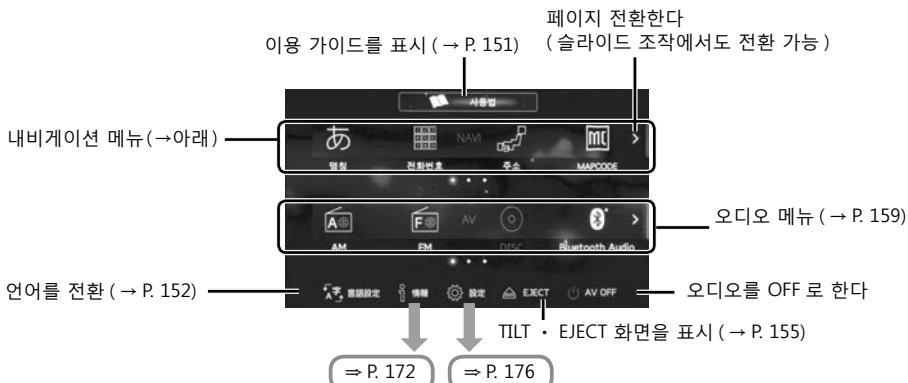
### 월 포인트

- **개인정보 보호방침에 대해서** 를 터치하면 개인 정보 보호 방침의 규약이 표시됩니다.  
이용 규약과 개인 정보 보호 방침을 확인·이해한 후에 **[동의]** 를 터치하십시오.  
Privacy Policy에 대한 자세한 내용 및 문의처는 당사 홈페이지의 "Privacy Policy" (<https://www.denso-ten.com/jp/>)를 참조하십시오.

약  
관  
정  
의

# 03 메뉴 화면

[MENU] 를 누른다



## 내비게이션 메뉴

다양한 방법으로 목적지를 검색·설정합니다.

	시설명이나 지명을 입력하여 검색	명칭을 입력 → <b>검색</b> → 시설 명칭 또는 지명을 선택
	전화번호를 입력하여 검색	전화번호를 입력 → <b>검색</b> → 여러 시설이 검색된 경우, 시설 명칭을 선택
	주소를 선택하여 검색	주소를 선택 (도도부현→시구정촌→상세한 주소 촌(아자) 순) → <b>Input Address number</b> → 번지를 입력 → <b>검색</b>
	MAPCODE를 입력하여 검색	MAPCODE를 입력 → <b>검색</b>
	시설의 종류를 통해 검색	시설의 종류를 선택한 후 자세한 시설의 종류순으로 선택 → 시설 명칭을 선택
	등록된 경로(귀가지)를 목적지로 설정	<b>설정한다</b> <ul style="list-style-type: none"><li>이미 목적지를 설정한 경우에는 <b>등록된경로로 돌아가기</b> 또는 <b>등록된경로를 추가</b>를 터치.</li></ul>
	관리자에 의해 추가된 시설을 목적지에 추가	시설을 선택 → 시설 명칭을 선택

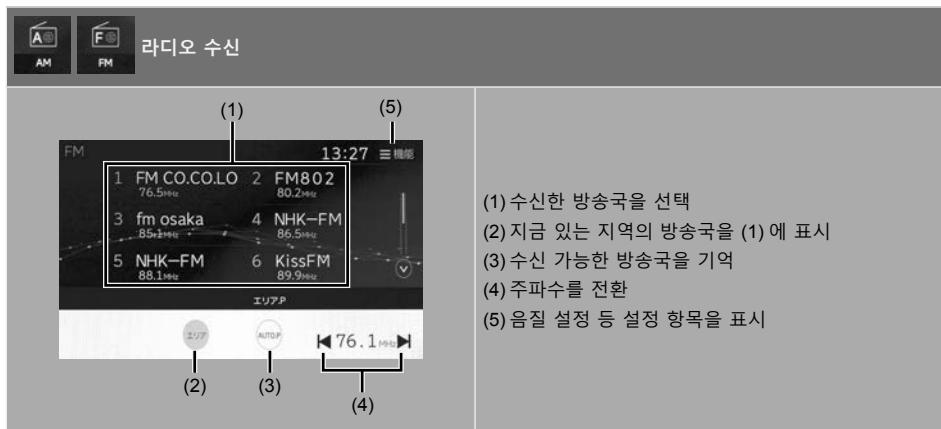
	위도 · 경도를 입력하여 검색	위도 · 경도를 입력 → <b>検索</b> • 세계측지계(도분초)로 검색.
	등록한 메모리 지점을 목적지로 설정	목적지로 설정하고자 하는 메모리 지점을 선택
	과거에 목적지로 설정한 이력에서 검색	이력을 선택
	단어의 일부나 단어의 조합을 입력하여 검색	문자를 입력 → <b>検索</b> → 시설을 선택
	스위치의 위치 변경	이동하고자 하는 스위치 → ← 또는 →

※ 통신 유닛이 연결되어 있을 때

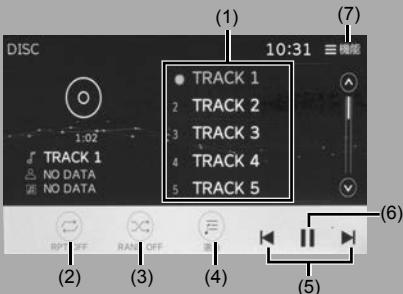
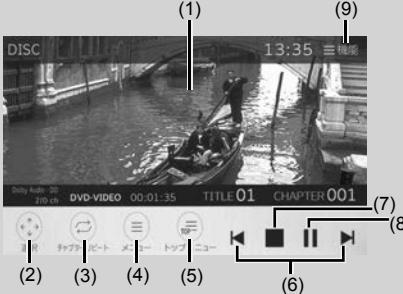
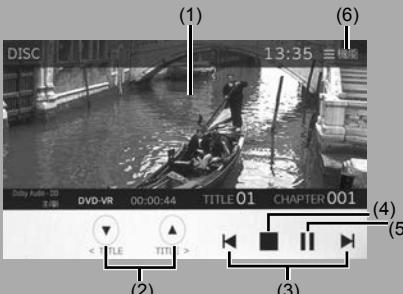
## 오디오 메뉴

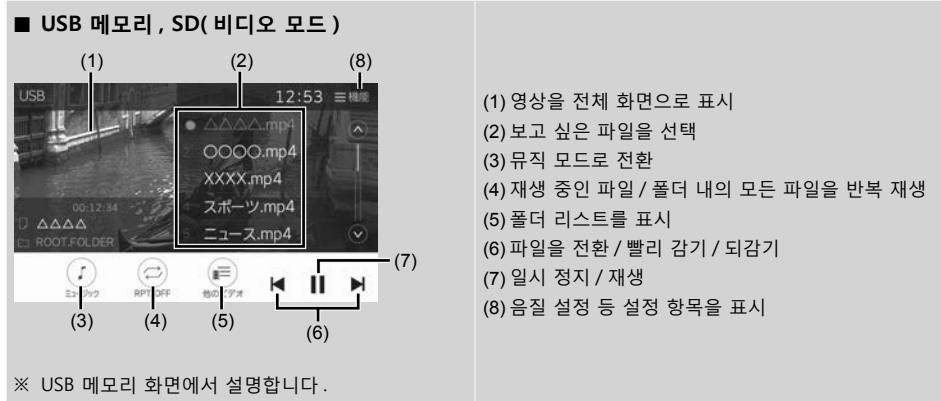
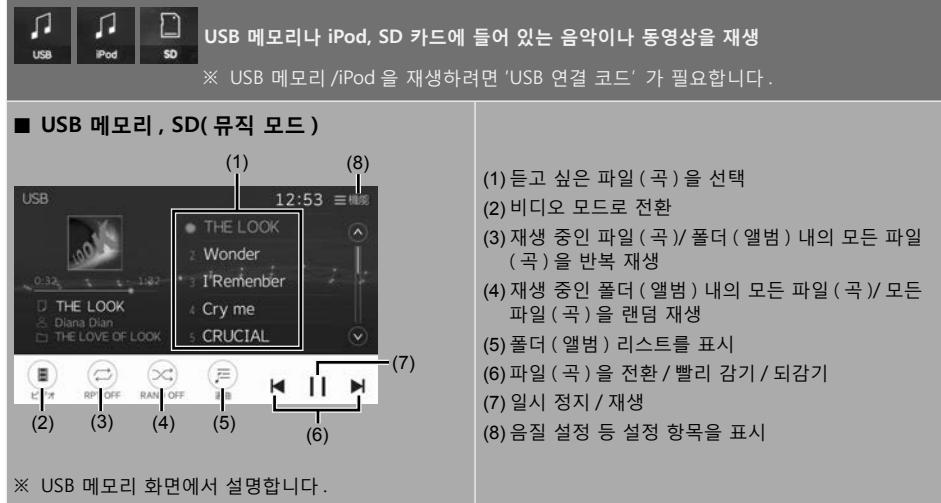
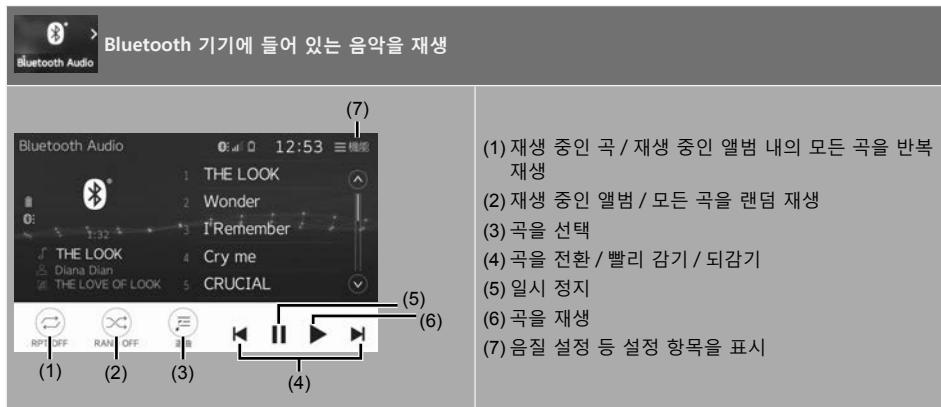
각 오디오 소스 화면을 표시합니다.

- 재생하는 미디어 및 기기에 따라 기능의 표시 및 조작이 불가능하거나 화면의 표시 및 동작이 다를 수 있습니다.



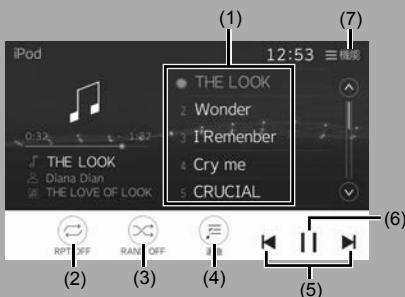
## 메뉴 화면

<p> 음악 디스크 /DVD 를 재생</p> <p><b>■ 음악 CD,MP3/WMA/AAC</b></p>  <p>(1) 듣고 싶은 곡 / 파일을 선택  (2) 재생 중인 곡을 반복 재생 (음악 CD)  재생 중인 파일 / 폴더 내의 모든 파일을 반복 재생 (MP3/WMA/AAC)  (3) CD 안의 모든 곡을 랜덤 재생 (음악 CD)  재생 중인 폴더 내의 모든 파일 / 디스크 내의 모든 파일을 랜덤 재생 (MP3/WMA/AAC)  (4) 곡 리스트를 표시 (음악 CD)  폴더의 리스트를 표시 (MP3/WMA/AAC)  (5) 곡 / 파일의 전환 / 빨리 감기 / 되감기  (6) 일시 정지 / 재생  (7) 음질 설정 등 설정 항목을 표시</p> <p>※ 음악 CD 화면에서 설명합니다.</p>	
<p><b>■ DVD 비디오</b></p>  <p>(1) 영상을 전체 화면으로 표시  (2) 디스크 메뉴에 조작 스위치가 표시되어 있지 않을 때 조작  (3) 재생 중인 챕터를 반복 재생  (4) 디스크 메뉴를 표시  (5) 디스크의 메뉴를 표시  (6) 챕터의 전환 / 빨리 감기 / 되감기  (7) 재생을 정지  (8) 일시 정지 / 재생  (9) 음질 설정 등 설정 항목을 표시</p>	
<p><b>■ DVD-VR</b></p>  <p>(1) 영상을 전체 화면으로 표시  (2) 프로그램 / 플레이 리스트의 전환  (3) 챕터의 전환 / 빨리 감기 / 되감기  (4) 재생을 정지  (5) 일시 정지 / 재생  (6) 음질 설정 등 설정 항목을 표시</p>	



## 메뉴 화면

### iPod



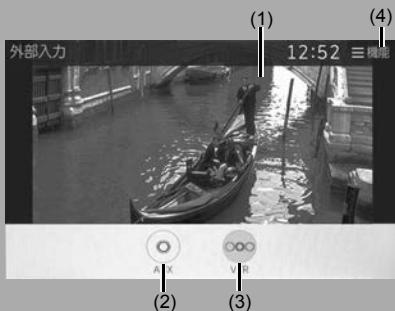
- (1) 듣고 싶은 파일(곡)을 선택
- (2) 재생 중인 파일(곡)/재생 중인 파일(곡) 리스트 내의 모든 파일(곡)을 반복 재생
- (3) 재생 중인 풀더 내의 모든 파일(곡)/모든 파일(곡)을 랜덤 재생
- (4) 선곡 리스트를 표시
- (5) 파일(곡)의 전환/빨리 감기/되감기
- (6) 일시 정지/재생
- (7) 음질 설정 등 설정 항목을 표시



VTR 기기, 포터블 기기를 재생

外部

※ '확장 배선 코드'가 필요합니다.



- (1) 영상을 전체 화면으로 표시
- (2) AUX 화면을 표시
- (3) VTR 화면을 표시
- (4) 음질 설정 등 설정 항목을 표시



교통 정보를 수신

交通情報

1620kHz 또는 1629kHz를 선택



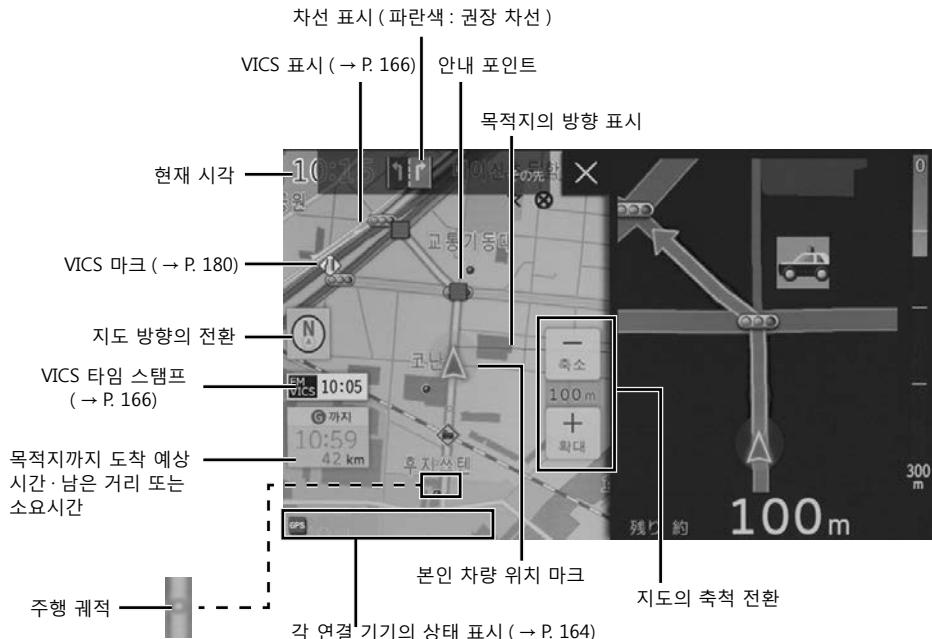
스위치의 위치 변경

이동하고자 하는 스위치 또는

# 04 | 지도 화면 보는 법

〔現在地〕를 누른다

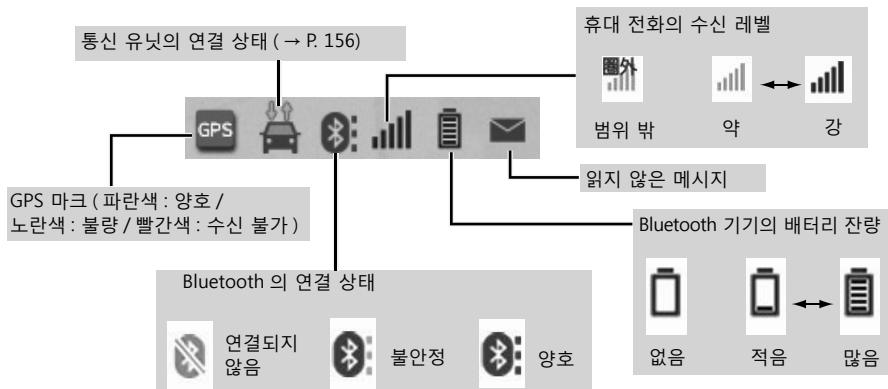
< 목적지 안내 중 >



< 현재위치 화면 >



## 각 연결 기기의 상태 표시에 대해



## 내비게이션 메뉴

목적지의 검색 · 설정과 지도의 표시 설정 등을 할 수 있습니다.



설정한다	
	• 이미 목적지를 설정한 경우에는 <b>등록된경로로 돌아가기</b> 또는 <b>등록된경로를 추가</b> 를 터치.
(1)	등록된 경로(귀가지) 등록하기(등록된 경로(귀가지)가 등록되어 있지 않은 경우) <b>はい</b> ➡ 등록 방법을 선택 ➡ <b>선택</b>
	등록된 경로(귀가지) 안내 중에 경로 안내를 중지 <b>OK</b>
(2)	목적지를 검색 검색 방법을 선택 ➡ 각 검색 방법으로 목적지를 검색 (→ P. 158)
	지도에 시설 마크를 표시 표시할 시설을 선택
(3)	시설 표시 화면의 항목을 커스터마이즈 <b>登録ジャンルの変更</b> ➡ 변경할 시설의 종류 ➡ 표시하고자 하는 시설의 종류를 차례로 선택
	안내도의 전환 표시하고자 하는 안내도를 선택
(4)	VICS 교통 정보의 표시를 설정 <b>VICS 交通情報</b> ➡ VICS 교통 정보를 표시할 도로를 선택
	전체 경로도의 재표시 <b>모든 경로 표시</b>
(5)	목적지의 삭제 ■ 목적지가 1 곳인 경우 <b>목적지 삭제</b> ➡ <b>삭제하기</b> ■ 목적지가 여러 곳인 경우 <b>목적지 삭제</b> ➡ 지우고자 하는 목적지를 선택 ➡ <b>삭제하기</b> ➡ <b>안내시작</b>
	목적지 주변의 주차장 검색하기* <b>주변 주차장</b> ➡ <b>표시한다</b> ➡ 주차장 아이콘을 선택
	경로 탐색 조건 바꾸기 <b>再探索</b> ➡ 탐색 조건을 선택
	구간별 탐색 경로 조건 바꾸기 <b>ルート変更</b> ➡ <b>探索条件変更</b> ➡ 구간마다 탐색 조건을 선택 ➡ <b>探索開始</b> ➡ <b>안내시작</b>
(6)	현재 위치 / 지도를 움직인 지점을 즐겨찾기 지점(메모리 지점)으로 등록
(7)	경로 안내를 중단 / 재개

\* 통신 유닛이 연결되어 있을 때

앞  
부  
오

## VICS 교통 정보의 표시에 대해



(1)	규제 정보, 주차장, 서비스 구역 · 주차 구역의 정보를 마크로 표시 • VICS 마크에 대한 자세한 내용은 P. 180을 참조하십시오.
(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>VICS 정보의 수신 상황과 정보가 제공된 시각을 표시</li> <li> 표시 중인 지도에 VICS 정보가 있는 경우</li> <li> : VICS 정보를 수신하고 있지만, 표시 중인 지도에 VICS 정보가 없는 경우</li> <li> : VICS 정보를 수신하고 있지 않은 경우</li> <li>경로상(약 10km 이내)에 VICS의 정체 · 규제 안내가 있는 경우에는 타임 스탬프가 터치 스위치로 전환되며, 터치하면 정체 · 규제 안내 정보를 음성으로 안내합니다. 또한 시각의 색으로 정체 상황을 알려 드립니다. (빨간색: 정체, 주황색: 혼잡, 노란색: 규제, 흰색: 원활)</li> <li>VICS 정보를 수신한 매체에 따라 다음과 같이 표시가 바뀝니다.</li> <li> : FM 다중으로부터 수신</li> <li> : DSRC 유닛 (ETC 2.0 대응 차재 기기)으로부터 수신*</li> </ul>
(3)	현재 위치에서의 직선 거리를 표시
(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>정체 정보 (현황(VICS) 정보 / 통계 데이터) 정체 길이와 혼잡 상황을 선의 길이와 색으로 표시 (빨간색: 정체, 주황색: 혼잡, 하늘색: 원활)           <ul style="list-style-type: none"> <li>현황 (VICS) 정보 지도 상에 회살표로 표시됩니다.</li> <li>통계 데이터 지도 상에 점선으로 표시됩니다.</li> </ul> </li> <li>규제 정보 규제 도로를 검은색 선으로 표시</li> </ul>



규제 도로(검은색)

도로

\* DSRC 유닛 (ETC 2.0 대응 차재 기기)이 연결되어 있을 때



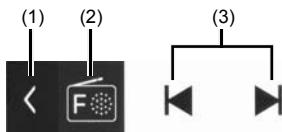
원 포인트

- VICS 정보는 계속해서 수신되지 않으면 제공 시각 약 30 분 후에 자동으로 삭제됩니다.

## 오디오 컨트롤러

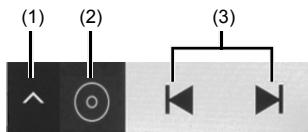
지도를 표시하면서 오디오를 조작할 수 있습니다.

### 영상을 동반하지 않는 오디오 소스의 경우



(1)	방송국명, 곡명 등의 정보를 표시
(2)	오디오 조작 화면을 표시
(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>라디오의 주파수 전환 / 방송국을 자동으로 선국</li> <li>곡 (파일) 을 전환 / 빨리 감기 / 되감기</li> </ul>

### 영상을 동반하는 오디오 소스의 경우



(1)	픽처 인 픽처를 표시 (아래)
(2)	오디오 조작 화면을 표시
(3)	DVD 의 챕터, 영상 파일을 전환 / 빨리 감기 / 되감기

#### ■ 픽처 인 픽처에 대해

지도 화면에 DVD 등의 영상을 작은 화면으로 표시할 수 있습니다.

##### ■ 전체 화면을 표시



영상 터치  
픽처 인 픽처의 표시를 해제

##### ■ 좌우로 이동



터치한 채로 바로 옆 (좌우)  
으로 슬라이드

##### ■ 표시 크기 변경



터치한 채로 비스듬히 슬라이드

## 오디오 컨트롤러 숨기기

오디오 컨트롤러를 터치하여 오른쪽으로 풀릭하면 숨길 수 있습니다.



# 05 내비게이션의 기본 기능

## 등록된 경로 (귀가지) 를 등록

등록된 경로 (귀가지) 를 등록해 두면 외출지에서 등록된 경로 (귀가지) 까지의 경로를 간단히 설정할 수 있습니다.

**MENU** → **設定** → 「ナビ」 →  
メモリ地点登録・編集 → **帰り先の 登録** →  
등록 방법을 선택 → **선택**



## 목적지를 검색

여기서는 명칭으로 검색하는 예를 소개합니다. 그 밖의 검색 방법에 대해서는 P. 158를 참조하십시오.

**MENU** → **명칭** → 시설 명칭이나 지명을  
입력 → **검색** → 목적지를 선택 → **설정**



## 경로를 확인 · 선택

5개의 경로를 비교하여 선택할 수 있습니다.

- (2) : 짧게 누르기 : 안내 시작  
      길게 누르기 : 모의 주행      (1) 경로를 선택



목적지 주변 주차장 검색의 ON/OFF(→ P. 169)  
※통신 유닛이 연결되어 있을 때

추천	시간 · 거리 · 도로 형상 등 종합적으로 가장 권장하는 경로
유료도로 우선	유료 도로를 우선적으로 이용하는 경로
일반도로 우선	가능한 한 유료 도로를 이용하지 않는다 경로
최단경로	거리가 짧은 경로
기타경로	추천으로 탐색된 경로와 다른 길을 이용하는 경로

## 경로 안내

경로 안내 중에는 아래와 같은 화면으로 드라이브를 지원합니다.

### 확대도

교차로나 고속 도로 입구 등이  
가까워지면 자동으로 확대 표시



### 턴 리스트

3곳 앞까지의 분기 지점을 표시



### 차선 리스트

권장 차선이 있는 경우, 700m  
전부터 권장 차선을 표시



안내 포인트

주행 권장 차선  
(파란색)

## 하이웨이 모드

고속 도로 주행 시에 정체 정보나 서비스 구역 · 주차 구역의 정보를 표시



G 주변 주차장 검색 (→ P. 168) 이 ON 일 때, 목적지 주변의 주차장을 표시할 수 있습니다.

※통신 유닛이 연결되어 있을 때

목적지 주변에서 메시지를 표시 → 표시한다 → 주차장 아이콘을 선택



앞  
부  
분

## 원 포인트

● 목적지 설정 후, 내비게이션 메뉴에서도 표시할 수 있습니다. (→ P. 165)

## 내비게이션의 기본 기능

안내를 중단·재개할 수 있습니다.

現在地 ➡ 三機能 ➡ 안내 중단

- 안내 중단 중에 **안내 재개**를 터치하면 안내를 재개합니다.

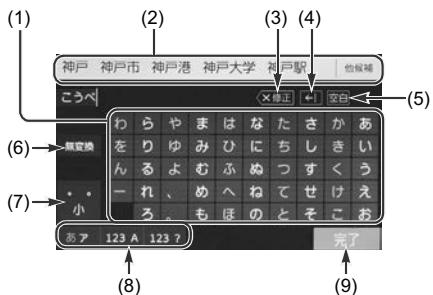
## 메모리 지점을 등록

즐겨찾기 장소를 등록해 두면 다음 번부터 목적지를 간단히 설정할 수 있습니다.

MENU ➡ 設定 ➡ 「ナビ」 ➡  
メモリ地点登録・編集 ➡ メモリ地点의 登録  
➡ 등록 방법을 선택 ➡ 선택 ➡ 完了



## ■ 카나·한자 입력 시



번호	내용
(1)	문자를 입력 변환 후보 중에서 변환할 한자를 선택 • 변환 후보에 없는 한자로 변환할 경우에는 <b>他候補</b> 를 터치하면 변환 리스트를 표시 변환할 문자의 범위를 변경
(2)	모든 문자를 확정 변환할 한자를 선택
(3)	한 글자씩 삭제
(4)	커서 위치를 이동
(5)	커서 위치에 공백을 입력
(6)	카나 입력 시 히라가나 그대로 확정
(7)	탁음, 반탁음, 촉음을 전환

## ■ 알파벳·숫자 입력 시



번호	내용
	입력 모드를 '히라가나'로 전환
(8)	입력 모드를 '카타카나'로 전환
	입력 모드를 '알파벳', '숫자'로 전환
	입력 모드를 '숫자', '기호'로 전환
(9)	입력을 완료
(10)	전각과 반각을 전환
(11)	대문자와 소문자를 전환

# 07 정보 화면

**[MENU] → [정보] 를 터치**

메뉴 화면



정보 화면



페이지를 전환

① 通信サービス利用規約 **통신 서비스의 이용 규약 화면 (통신 유  
닛이 연결되어 있고 이용 규약에 동의하지 않을 때)**

이용 규약을 확인한다 → **동의**



**다이얼 화면 (マイ크를 연결했을 때)**

전화 걸기

이력으로부터 발신	<b>履歴</b> → 발신 / 착신 이력을 선택
즐겨찾기로부터 발신	<b>お気に入り</b> → 통화 상대를 선택
전화번호부로부터 발신	<b>電話帳</b> → 통화 상대를 선택 → 전화번호를 선택
전화번호를 입력하여 발신	<b>キーパッド</b> → 전화번호를 입력 →

전화번호부 데이터 전송하기 (PBAP 대응 휴대 전화의 경우)

전화번호부 / 이력 데이터의 전송 방법을 설정	<b>設定</b> → 電話帳 / 履歴自動転送의 <b>する</b> / <b>しない</b> 를 선택
자동 전송에 실패한 경우	<b>設定</b> → <b>電話帳の更新 (上書き)</b>
수동으로 전송 (電話帳 / 履歴自動転送을 <b>しない</b> 로 설정했을 때)	<b>設定</b> → <b>電話機からの電話帳転送</b> → <b>上書き</b> 또는 <b>追加</b> → 기기에 따라 휴대 전화를 조작하여 전화번호부 데이터를 전송 <ul style="list-style-type: none"> <li>PBAP 와 OPP 모두 대응하는 전화기만</li> </ul>

전화번호부 데이터 전송하기 (OPP 대응 휴대 전화의 경우)

처음으로 전송하는 경우	<b>転送する</b> → 기기에 따라 휴대 전화를 조작하여 전화번호부 데이터를 전송
이미 전화번호부 데이터가 전송된 경우	<b>設定</b> → <b>電話機からの電話帳転送</b> → <b>上書き</b> 또는 <b>追加</b> → 기기에 따라 휴대 전화를 조작하여 전화번호부 데이터를 전송

## 전화번호부 · 이력 데이터 편집하기 (PBAP 대응 휴대 전화 이외\*)

전화번호부 데이터를 입력	「設定」 → 電話帳의 「新規登録」 → 명칭을 입력하고 「完了」 → 전화번호를 입력하고 「完了」 → 아이콘을 선택 → 「追加する」 또는 「キャンセル」
이력 데이터로부터 등록	「履歴」 → 등록하고자 하는 이력을 선택 → 「新規登録」 또는 「追加登録」
전화번호부 데이터를 편집	「設定」 → 電話帳의 「編集」 → 수정할 데이터를 선택 → 데이터를 편집
전화번호부 데이터를 삭제	「設定」 → 電話帳의 「削除」 → 삭제할 데이터를 선택 → 「削除する」 → 「削除する」
이력 데이터를 삭제	「設定」 → 「履歴」의 「削除」 → 삭제하고자 하는 데이터를 선택 → 「削除する」 → 「削除する」

## 즐겨찾기를 등록

「設定」 → お気に入り의 「登録」 → 등록하고자 하는 데이터를 선택 → 등록하고자 하는 스위치를 선택
즐겨찾기를 삭제
「設定」 → お気に入り의 「削除」 → 삭제하고자 하는 즐겨찾기를 선택 → 「削除する」 → 「削除する」

\* PBAP 대응 휴대 전화는 '電話帳 / 履歴自動転送' 를 「しない」로 설정하십시오.



## 메시지 일람 화면 (통신 유닛이 연결되어 있을 때)

## 메시지 읽기

확인하고자 하는 메시지의 타이틀을 선택

## 메시지 보호하기

보호하고자 하는 메시지의 타이틀을 선택 → 「保護」

## 메시지 삭제하기

삭제하고자 하는 메시지의 타이틀을 선택 → 「削除する」

## 발신 메시지의 통지 설정하기

통지의 ON/OFF 를 선택

## 정보 화면

 통신 서비스 화면 (통신 유닛이 연결되어 있을 때)

연결 서비스의 유효 기한을 확인

 ≈ 1     ≈ 2 VICS 화면

VICS 문자 정보 · 도형 정보 표시하기

FM 文字 또는 FM 図形 ➡ 표시할 정보의 번호를 선택 ➡ ▲ · ▼ 또는 自動送り

수신할 방송국 변경하기

자동으로 선택하기	VICS 選局 ➡ オート
수동으로 선택하기 (에리어 선택)	VICS 選局 ➡ マニュアル ➡ 수신할 방송국이 있는 도도부현명을 선택
수동으로 선택하기 (주파수 선택)	VICS 選局 ➡ マニュアル ➡ ▶▶ 또는 ▶▶▶로 방송국의 주파수를 선택

인터럽트 정보 호출하기<sup>※1</sup>

ETC2.0呼び出し의 割込情報 ➡ ▲ 또는 ▼로 인터럽트 정보를 전환

※1 DSRC 유닛 (ETC 2.0 대응 차재 기기) 이 연결되어 있을 때  
※2 DSRC 유닛 (ETC 2.0 대응 차재 기기) 이 연결되어 있지 않을 때

 시스템 체크 화면 (통신 유닛이 연결되어 있을 때)

확인할 항목을 선택 ➡ 각 항목을 확인한다

 에코 내비 정보 화면

연비 설정하기

燃費設定 ➡ 연비 설정을 하고자 하는 도로의 < · >로 연비를 설정

에코 운전 평가 이력 표시하기	
에코 운전 평가 이력의 표시	<b>エコ運転評価履歴</b>
에코 운전 평가 이력의 삭제	<b>エコ運転評価履歴</b> → <b>履歴削除</b> → <b>削除する</b>
연비 계산하기	
<b>燃費履歴</b> → <b>データ入力</b> → <b>給油量入力</b> → 급유량을 입력 → <b>完了</b>	
평균 연비, 연비 이력을 그래프로 표시하기	
<b>燃費履歴</b> → <b>履歴・グラフ</b>	
이력 편집하기	
이력의 편집	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 편집하고자 하는 이력을 선택 → 각 항목을 터치하여 수정 · 입력 → <b>完了</b>
이력의 삭제 (전체)	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → <b>履歴削除</b> → <b>削除する</b>
이력의 삭제 (개별)	<b>燃費履歴</b> → <b>履歴一覧</b> → 삭제하고자 하는 이력을 선택 → <b>本履歴を削除</b> → <b>削除する</b>

## 오픈 소프트웨어 정보 화면

소프트웨어의 라이선스 정보를 확인	
 <b>ETC</b>	<b>ETC 메뉴 화면 (ETC 유닛 /DSRC 유닛 (ETC 2.0 대응 차재 기기)을 연결했을 때 )</b>
이력 표시하기	
이력의 표시	<b>履歴情報表示</b>
이력의 업데이트	<b>履歴情報表示</b> → <b>更新</b>
이력의 내용을 표시	<b>履歴情報表示</b> → <b>i</b>
등록 정보 표시하기	
<b>登録情報表示</b>	

# 08 설정 화면

[MENU] → [설정] 를 터치

메뉴 화면



설정 화면



탭을 선택

화면을 지운다

- [現在地] 또는 [MENU] 를 누르면 화면을 재표시



## 음성을 설정

음성 안내의 음량 조정하기

[案内音声設定] → 각 항목을 설정

스위치의 조작을 조정하기

[操作音設定] → 원하는 음량으로 설정

핸즈프리의 음량 조정하기

[ハンズフリー音量設定] → 각 항목을 설정



## 내비게이션 기능을 설정

경로 편집하기

인터체인지를 지정	[ルート編集] → 변경하고자 하는 인터체인지를 선택 → [↑], [↓] 또는 왼쪽 화면의 고속 도로 노선 맵에서 인터체인지를 지정 → [探索開始] → [안내시작]
지정한 인터체인지를 해제	[ルート編集] → 해제하고자 하는 인터체인지를 지정 → [入口解除] 또는 [出口解除] → [안내시작]
목적지를 추가	[ルート編集] → [追加] → 검색 방법을 선택하고 목적지의 지도를 표시 → [ここを追加] → 추가하고자 하는 구간의 [設定] → [안내시작]
목적지의 순서를 변경	[ルート編集] → [並び替え] → 가고 싶은 순으로 목적지를 선택 → [完了] → [探索開始] → [안내시작]

통과 도로를 지정	<b>ルート編集</b> → <b>指定</b> → 통과 도로를 지정할 위치로 지도를 움직인다 → <b>通過道路セット</b> → ◆ <b>を通るルートを探索</b> → 통과 도로로 지정하고자 하는 구간의 <b>設定</b> → <b>探索開始</b> → <b>안내시작</b>
통과 도로를 수정	<b>ルート編集</b> → <b>修正</b> → 수정할 통과 도로를 선택 → 통과 도로를 지정할 위치로 지도를 움직인다 → <b>通過道路セット</b> → <b>◆を通るルートを探索</b> → <b>探索開始</b> → <b>안내시작</b>
통과 도로의 지정을 해제	<b>ルート編集</b> → <b>解除</b> → 해제할 통과 도로를 선택 → <b>解除する</b> → <b>探索開始</b> → <b>안내시작</b>
메모리 지점 등록 · 편집하기	
메모리 지점을 등록 (→ P. 170)	
등록된 경로 (귀가지) 를 등록 (→ P. 168)	
우회 메모리 지점을 등록	<b>メモリ地点登録・編集</b> →迂回メモリ의 <b>登録</b> → 지도의 호출 방법을 선택 → 등록할 지점의 지도를 표시 → 화살표로 위치를 조정 → <b>선택</b> → <b>△</b> 또는 <b>▽</b> 로 우회 범위를 지정 → <b>セット</b> → <b>完了</b>
메모리 지점을 편집	<b>メモリ地点登録・編集</b> → 메모리地点의 <b>修正</b> → 수정하고자 하는 지점을 선택 → 수정하고자 하는 항목을 선택하여 수정 · 입력 → <b>完了</b>
메모리 지점을 삭제	<b>メモリ地点登録・編集</b> → 메모리地点의 <b>削除</b> → 삭제할 지점을 선택 → <b>削除する</b>
우회 메모리 지점을 편집	<b>メモリ地点登録・編集</b> →迂回メモ리의 <b>修正</b> → 수정하고자 하는 우회 메모리 지점을 선택 → 수정하고자 하는 항목을 선택하여 수정 · 입력 → <b>完了</b>
우회 메모리 지점을 삭제	<b>メモリ地点登録・編集</b> →迂回メモ리의 <b>削除</b> → 삭제할 우회 메모리 지점을 선택 → <b>削除する</b>
내비게이션 상세 설정 변경하기	
<b>ナビ詳細設定</b> → 설정하고자 하는 항목을 선택 → 각 항목을 설정	

 디자인을 변경	
오프닝 이미지 설정하기	
오프닝 이미지를 설정	<b>オープニング画像設定</b> → 설정하고자 하는 이미지를 선택

## 설정 화면

원하는 이미지 데이터로 변경	SD 카드에 이미지를 저장 ➡ <b>オープニング画像設定</b> ➡ <b>SDカードを挿入する</b> ➡ SD 카드를 음악용 SD 삽입구에 넣는다 ➡ <b>ディスプレイを閉じる</b> ➡ <b>選択</b> ➡ 설정하고자 하는 이미지의 파일명을 선택 ➡ <b>登録</b>
테마 컬러 설정하기	<b>テーマカラー設定</b> ➡ 원하는 설정을 선택
지도 디자인 설정하기	
낮 화면의 지도색을 변경	<b>地図デザイン設定</b> ➡ <b>地図色(昼)</b> ➡ 원하는 지도색을 선택
밤 화면의 지도색을 변경	<b>地図デザイン設定</b> ➡ <b>地図色(夜)</b> ➡ 원하는 지도색을 선택
안내 경로색을 변경	<b>地図デザイン設定</b> ➡ <b>案内ルート色</b> ➡ 원하는 안내 경로색을 선택
본인 차량 위치 마크 설정하기	<b>自車位置マーク設定</b> ➡ 원하는 본인 차량 위치 마크를 선택



## Bluetooth 기기를 설정

Bluetooth® 기기 등록하기	
PIN-Code로 등록	<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➡ <b>登録する</b> ➡ ( 이미 등록되어 있는 경우에는 <b>追加</b> ) ➡ 본 기기에 표시되어 있는 PIN-Code를 Bluetooth 기기에 입력
비밀번호로 등록	<b>Bluetooth 機器登録・接続</b> ➡ <b>登録する</b> ➡ ( 이미 등록되어 있는 경우에는 <b>追加</b> ) ➡ 본 기기에 표시되어 있는 비밀번호를 확인하고 표시를 따라 조작
연결할 Bluetooth® 기기 변경하기	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b>	➡ Bluetooth 기기를 연결 가능한 상태로 한다 ➡ 사용할 Bluetooth 기기 명칭을 선택
Bluetooth® 기기의 연결 해제	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b>	➡ 연결을 해제하고자 하는 Bluetooth 기기 명칭을 선택 ➡ 연결을 해제하는 기능을 선택
등록한 Bluetooth® 기기의 등록 삭제하기	
<b>Bluetooth 機器登録・接続</b>	➡ <b>削除</b> ➡ 삭제하고자 하는 Bluetooth 기기 명칭을 선택 ➡ <b>削除する</b>

등록한 Bluetooth® 기기의 정보를 확인 · 변경하기

**Bluetooth 機器登録・接続** ➡ 설정을 확인 · 변경하고자 하는 Bluetooth 기기 명칭을 선택 ➡  
**機器詳細情報** ➡ 각 항목을 확인 · 변경

Bluetooth® 기능의 설정을 확인 · 변경하기

**Bluetooth 機器登録・接続** ➡ **Bluetooth 詳細情報** ➡ 각 항목을 확인 · 변경



## 설정을 초기화

설정 초기화하기

**設定初期化** ➡ **初期化する** ➡ **初期化する**



## 화질 조정 화면을 표시

화질 조정하기

각 항목 (색조 (영상 화면 시에만) / 채도 (영상 화면 시에만) / 대비 / 밝기) 을 조정

- 영상 화면일 때는 각 오디오 소스 화면 ➡ **三機能** ➡ **各種切替** ➡ **画質調整** 의 순으로 터치하면 화질 조정 화면이 표시됩니다.

라이트 점등 시의 화면 설정하기

### 昼 / 夜画面

- 라이트 점등 시에 **昼 / 夜画面** 을 터치하면 상시 낮 화면을 표시 .
- 라이트 소등 시에 **昼 / 夜画面** 을 터치하면 상시 밤 화면을 표시 .

## VICS 마크 일람

VICS 정보를 수신한 경우, 다음과 같은 마크가 표시됩니다.

표시	정보 내용
	사고
	고장 차량
	노상 장애
	주의
	주의 (지진 경계 선언)
	공사
	화재
	비
	동결
	눈
	작업
	통행 금지
	우회전 금지

표시	정보 내용
	좌회전 금지
	직진 금지
	한쪽 교대 통행
	체인 규제
	진입 금지
	주차장 비 / 임시 주차장 비어 있음
	주차장 만 / 임시 주차장 차
	주차장 혼 / 임시 주차장 혼잡
	주차장 불 / 임시 주차장 불명
	주차장 폐 / 임시 주차장 폐쇄
	대면 통행
	차선 규제
	서행

표시	정보 내용
	입구 폐쇄
	대형차 통행 금지
	입구 규제
	출구 규제
	속도 규제 30km/h
	SA PA 정보 비어 있음
	SA PA 정보 만차
	SA PA 정보 혼잡
	SA PA 정보 불명
	이벤트
	기상 속보
	재해 속보
	특별 경보

표시되는 마크는 실제와 다를 경우가 있습니다. 또한 여러 규제를 대표하여 1개의 마크로 표시되는 경우가 있습니다.

## 시설 표시 범례

표시	내용
	고속 도로 · 도시 고속 도로 · 유료 도로
	국도
	주요 지방도
	현도
	그 밖의 도로 (폭 5.5m 이상)
	그 밖의 도로 (폭 3.0m 이상)
	터미 또는 정비 계획 구간 (상기 각 도로에서 표시 있음)
	민영 철도
	JR
	수역
	도도부현 경계
	녹지
	역 건물 · 부지
	건널목
	보틀넥 건널목※
	사고 다발 지점

표시	내용
	관공서
	도도부현청
	시청 · 도쿄 23 구 구청
	초순 · 도쿄 이외 구청
	경찰서
	소방서
	우체국
	인터넷인지점
	스마트 인터체인지점
	서비스 구역
	주차 구역
	주차장 입구
	주차장 출구
	신호등
	주차장
	역

표시	내용
	휴게소
	폐리 터미널
	항만
	공항 · 비행장
	학교
	유치원
	병원 · 의원
	전력 회사 · 발전소
	전화국
	은행 · 신용 금고 · 품집
	백화점 등
	호텔 · 료칸 등
	빌딩
	공장
	등대
	신사

표시	내용
	사원
	교회
	공원묘지 · 묘지
	성 · 성터
	명소 · 관광지 등
	골프장
	스키장
	해수욕장
	아이스 스케이트장
	마리나 · 요트 하버
	육상 경기장 · 체육관
	캠핑장
	공원
	온천
	산
	기타 시설

※ 열차가 자주 통과하므로 통과하는 데 시간이 걸리는 건널목.

표시되는 마크의 위치는 실제와 다를 경우가 있습니다. 또한 여러 시설을 대표하여 1개의 마크로 표시하는 경우가 있습니다.

# 目次

---

対応メディア・データの仕様 .....	182
再生できる圧縮ファイルと 対応メディア .....	182
再生できる圧縮ファイルの 仕様について .....	183
ディスクの仕様 .....	186
USB メモリの仕様 .....	189
SD カードの仕様 .....	190
iPod の仕様 .....	191
Bluetooth® の仕様 .....	191
オープニング画像用 データの仕様 .....	191
知っておいていただきたいこと .....	192
Bluetooth® 機器使用上の 注意事項について .....	192
地図収録データについて .....	193
地図データについて .....	193
地図データベースについて .....	193
商標・著作権について .....	194

# 01 対応メディア・データの仕様

## 再生できる圧縮ファイルと対応メディア

次の表に「○」が表示されているデータを再生できます。

### <音楽ファイル>

音声形式	ファイル 拡張子	CD-R/RW	DVD ± R/RW	USB	SD
MP3	mp3	○	○	○	○
WMA *1	wma	○	○	○	○
AAC-LC *2、*3	m4a	○	○	○	○

\*1 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの WMA ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された WMA ファイルは再生できません。

\*2 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。

\*3 iTunes で作成された AAC ファイルのみ再生できます。

### <動画ファイル>

動画形式	ファイル 拡張子	CD-R/RW	DVD ± R / RW	USB	SD
WMV	wmv	×	×	○	○
AVI	avi	×	×	○	○
MPEG4	mp4 m4v	×	×	○	○



### ワンポイント

- 音楽、または動画以外のファイルに次の拡張子をつけないでください。
  - mp3/wma/m4a/wmv/avi/mp4/m4vファイルを誤認識して再生し、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。

## 再生できる圧縮ファイルの仕様について

### 音楽ファイル

操作の前に

- 再生可能なファイル容量は、1 ファイルにつき 2GB までです。

#### ■ MP3 ファイル

フォーマット	MPEG1 Audio Layer III、MPEG2 Audio Layer III
サンプリング周波数 (kHz)	<ul style="list-style-type: none"> <li>MPEG1 Audio Layer III : 32/44.1/48</li> <li>MPEG2 Audio Layer III : 16/22.05/24</li> </ul>
ビットレート* (kbps)	<ul style="list-style-type: none"> <li>MPEG1 Audio Layer III : 32 ~ 320</li> <li>MPEG2 Audio Layer III : 8 ~ 160</li> </ul>
チャンネルモード	ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

\* VBR (可変ビットレート) に対応しています。

 ワンポイント

- 安定した音質で再生するために、96 ~ 192kbps の固定ビットレート、44.1kHz のサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。

#### ■ WMA ファイル

フォーマット	WMA Ver.9 Standard Decoder Class3 に準拠
サンプリング周波数 (kHz)	32/44.1/48
ビットレート* (kbps)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Ver. 7/8 : 48 ~ 192</li> <li>Ver. 9 (9.1/9.2) : 48 ~ 320</li> </ul>
チャンネルモード	ステレオ、モノラル

\* ステレオ (2ch) 再生のみ対応しています。

\* VBR (可変ビットレート) に対応しています。

\* 可逆圧縮 (ロスレス圧縮) には対応していません。

\* DRM:Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの WMA ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された WMA ファイルは再生できません。

## 対応メディア・データの仕様

### ■ AAC ファイル

フォーマット	AAC-LC (AAC Low Complexity)
サンプリング周波数 (kHz)	11.025/16/22.05/24/32/44.1/48
ビットレート (kbps)	16 ~ 320
チャンネルモード	ステレオ、モノラル

- DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。
- iTunes で作成された m4a ファイルのみ対応しています。

### タグ情報

次の表に「○」が表示されているファイルには、タグ情報と呼ばれる付属文字情報を入力でき、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。

		ID3				WMA	AAC
		Ver.1.0	Ver.1.1	Ver.2.2	Ver.2.3	Ver.9まで	iTunes-TAG
入力できる項目	TITLE	○	○	○	○	○	○
	ARTIST	○	○	○	○	○	○
	ALBUM	○	○	○	○	○	○
表示できる文字		英数字 (ASCII コード) 日本語 (S-JIS コード)				英数字 (ASCII コード) 日本語 (Unicode)	英数字 (ASCII コード) 日本語 (Unicode UTF-8)

## 動画ファイル

操作の前に

- 再生可能なファイル容量は、1 ファイルにつき 4GB までです。

### ■ 画像サイズ

対応画像サイズ	サイズ (pixel)
SQCIF	128 × 96
1/16VGA	160 × 120
QCIF	176 × 144
QVGA	320 × 240
SIF	352 × 240
CIF	352 × 288

対応画像サイズ	サイズ (pixel)
VGA	640 × 480
D1 NTSC	720 × 480
D1 PAL	720 × 576
HD	1280 × 720
フル HD	1920 × 1080

### ■ オーディオコーディック

種類	動画形式	サンプリング周波数 (kHz)	ビットレート (kbps)	チャンネルモード
MP3 *1	WMV	MPEG1 Audio Layer III : 32/44.1/48	MPEG1 Audio Layer III : 32 ~ 320	・ステレオ ・ジョイントステレオ
	AVI	MPEG2 Audio Layer III : 16/22.05/24	MPEG2 Audio Layer III : 8 ~ 160	・デュアルチャンネル ・モノラル
	MPEG4			
WMA *1, *2 Ver.7/8/9	WMV	32/44.1/48	Ver. 7/8 : 48 ~ 192 Ver. 9 (9.1/9.2) : 48 ~ 320	・ステレオ ・モノラル
	AVI			
AAC-LC *1, *3, *4 (AAC Low Complexity)	AVI MPEG4	11.025/16/22.05/24/ 32/44.1/48	16 ~ 320	・ステレオ ・モノラル

\* 1 VBR (可変ビットレート) に対応しています。

\* 2 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの WMA ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された WMA ファイルは再生できません。

\* 3 DRM : Digital Rights Management (デジタル著作権管理) システムの AAC ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) された AAC ファイルは再生できません。

\* 4 iTunes で作成された m4a ファイルのみ対応しています。

### ■ ビデオコーディック

種類	動画形式	対応プロファイル
WMV9	WMV	・ Simple Profile
	AVI	・ Main Profile
MPEG4	AVI	・ Simple Profile
	MPEG4	・ Advanced Simple Profile
H.264/AVC	AVI	・ Baseline Profile
	MPEG4	・ Main Profile ・ High Profile

## ディスクの仕様

次のディスクを再生できます。

項目	種類	内容
サイズ	12cm	—
CD	音楽 CD	<ul style="list-style-type: none"> <li>•  の表示があるディスク</li> </ul>
	CD-R/RW*	<ul style="list-style-type: none"> <li>•   の表示があるディスク</li> <li>• 再生できるデータの仕様については次をご覧ください           <ul style="list-style-type: none"> <li>• 再生できる音楽ファイルについて (→ P. 182)</li> <li>• ファイルフォーマットについて (→ P. 188)</li> </ul> </li> </ul>
	CD-TEXT	<ul style="list-style-type: none"> <li>•  の表示があるディスク</li> </ul>
	CD-EXTRA/CD Plus	音楽 CD として再生可能
	Mixed-Mode CD	音楽トラックのみ再生可能
	スーパーオーディオ CD (SACD)	ハイブリッドディスクの CD 層のみ再生可能
DVD	DVD-VIDEO	次のロゴマーク表示があるディスク
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• </li> <li>• <b>NTSC</b> : NTSC カラー方式</li> <li>•   : 地域番号 (リージョンコード)</li> </ul>

項目	種類	内容
DVD	DVD-R/RW*	<ul style="list-style-type: none"> <li>  の表示があるディスク</li> <li>ビデオモード、VRモードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能</li> <li>CPRM 対応</li> <li>再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。           <ul style="list-style-type: none"> <li>再生できる音楽ファイルについて (→ P. 182)</li> <li>ファイルフォーマットについて (→ P. 188)</li> </ul> </li> </ul>
	DVD+R/RW*	<ul style="list-style-type: none"> <li>  の表示があるディスク</li> <li>ビデオモード、VRモードで記録し、ファイナライズ処理をしたデータのみ再生可能</li> <li>再生できる音楽データの仕様については次をご覧ください。           <ul style="list-style-type: none"> <li>再生できる音楽ファイルについて (→ P. 182)</li> <li>ファイルフォーマットについて (→ P. 188)</li> </ul> </li> </ul>

\* インクジェットプリンタでレーベル面を印刷できるディスクは使用しないでください。  
ディスクを取り出せなくなる可能性があります。

## 再生できないディスクについて

次のディスクは故障の原因となりますので、使用しないでください。

- ひびがはいたり、そりが大きいディスク
- シールやテープ、ノリが付着しているディスク
- ハート形など円形以外の特殊形状のディスク
- ディスク保護用のアクセサリー（スタビライザー、保護シール）やCDラベルを使用したディスク
- 音質向上や防振用のアクセサリー（CDリング・プロテクターなど）を使用したディスク

## ディスクのファイルフォーマット

## ■ ディスクフォーマット

フォーマット	CD-ROM MODE1、 CD-ROM XA MODE2 (Form1)
書き込み方法	ディスクアットワنس、セッションアットワنس、 トラックアットワنس

## ■ ファイルフォーマット

ファイル システム	ISO9660		拡張フォーマット		UDF
	LEVEL1	LEVEL2	ROMEO 形式	JOLIET 形式	2.01
フォルダ名 (最大文字数)	半角 8 文字	半角 31 文字	半角 32 文字	半角 32 文字 <sup>*1</sup>	半角 32 文字
ファイル名 (最大文字数)	8.3 形式	半角 31 文字	半角 32 文字 <sup>*2</sup>	半角 32 文字	半角 32 文字
表示できる文字	英数字 (ASCII コード)		英数字 (ASCII コード) 日本語 (S-JIS コード)	英数字 (ASCII コード) 日本語 (Unicode)	英数字 (ASCII コード) 日本語 (Unicode)
最大 ディレクトリ階層	8 階層 (Root フォルダ含む)				
1 枚のディスクに 書き込み可能な フォルダ数	256 個 (Root フォルダ含む)				
1 枚のディスクに 書き込み可能な ファイル数	999 個				

※ 1 区切り文字 “.” 含む

※ 2 区切り文字 “.”、拡張子含む



## ワンポイント

- CD-R、CD-RW は、セッションクローズしている場合のみ再生可能です。

## USB メモリの仕様

使用できる USB メモリは次のフォーマットです。

対応クラス	マスストレージクラス
対応 USB Ver.	USB2.0
最大消費電流	500 m A (規格準拠) ※充電電流に関しては 1.5A 対応 (BC1.2)

- USB メモリ以外は接続しないでください。接続して使用すると、ノイズなどが発生する場合があります。
- 市販の USB 充電コードの種類によっては正しく認識できない場合があります。

## USB メモリのファイルフォーマット

ファイルフォーマット	FAT16／FAT32
フォルダ名（最大バイト数）*	255 バイト
ファイル名（最大バイト数）*	255 バイト（拡張子含む）
最大ディレクトリ階層	8 階層（Root フォルダ含む）
保存可能なフォルダ数	3000 個
保存可能なファイル数	9999 個
1 つのフォルダ内に 保存可能なフォルダ数	3000 個
1 つのフォルダ内に 保存可能なファイル数	1024 個

\* パス名全体の長さの上限は 1023 バイトです。

## SD カードの仕様

次の SD カードが使用できます。

項目	ソフトウェア バージョン アップ用	音楽用	メモリ地点の 移行用	オープニング 画像の登録用
SD カード	—	  		
SDHC カード		  		
容量	SD カード : 8MB ~ 2GB SDHC カード : 4GB ~ 32GB			
SD スピードクラス	Class 2 ~ 10			Class 2 ~ 10



### ワンポイン

- Panasonic 製の SD カードのご使用を推奨します。

## SD カードのファイルフォーマット

ファイルフォーマット	FAT16/32
フォルダ名 (最大バイト数) *	255 バイト
ファイル名 (最大バイト数) *	255 バイト (拡張子含む)
最大ディレクトリ階層	8 階層 (Root フォルダ含む)
保存可能なフォルダ数	3000 個
保存可能なファイル数	9999 個
1 つのフォルダ内に保存可能なフォルダ数	3000 個
1 つのフォルダ内に保存可能なファイル数	1024 個

\* パス名全体の長さの上限は 1023 バイトです。

## iPod の仕様

対応している iPod の種類（世代）については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。

「お客様サポート」→「iPod/iPhone 適合情報」  
[\(https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/\)](https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/)

## Bluetooth® の仕様

動作確認済みの携帯電話の機種については、ECLIPSE ホームページをご覧ください。

「お客様サポート」→「携帯電話適合情報」  
[\(https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/\)](https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/)

### 対応 Bluetooth® 仕様 / プロファイルについて

#### ハンズフリー

<b>Bluetooth 仕様</b>	Bluetooth Specification Ver. 1.1 以上 <sup>*1</sup>
<b>プロファイル</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HFP Ver. 1.0 以上<sup>*2</sup> (Hands Free Profile)</li> <li>• OPP Ver. 1.2 を推奨 (Object Push Profile)</li> <li>• PBAP Ver. 1.1 を推奨 (Phone Book Access Profile)</li> </ul>

※ 1 Ver. 3.0 を推奨

※ 2 Ver. 1.6 を推奨

#### Bluetooth® Audio

<b>Bluetooth 仕様</b>	Bluetooth Specification Ver. 1.1 以上 <sup>*1</sup>
<b>プロファイル</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• A2DP Ver. 1.0 以上<sup>*2</sup> (Advanced Audio Distribution Profile)</li> <li>• AVRCP Ver. 1.0 以上<sup>*3</sup> (Audio/Video Remote Control Profile)</li> </ul>

※ 1 Ver. 3.0 を推奨

※ 2 Ver. 1.2 を推奨

※ 3 Ver. 1.4 を推奨

## オープニング画像用 データの仕様

次の画像データが使用できます。

<b>画像容量</b>	10MB 以下 (1 ファイル当たり)
<b>画素数</b>	最大 2000 万画素
<b>ファイル拡張子</b>	.jpg, .jpeg (JPEG2000 は非対応)
<b>最大ディレクトリ階層</b>	8 階層 (Root フォルダ含む)
<b>保存可能なフォルダ数</b>	3000 個
<b>保存可能なファイル数</b>	9999 個
<b>1 つのフォルダ内に 保存可能なフォルダ数</b>	3000 個
<b>1 つのフォルダ内に 保存可能なファイル数</b>	1024 個

## 02 知っておいていただきたいこと

### Bluetooth® 機器使用上の注意事項について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記3種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。

変調方式として FH-SS 変調方式を採用しています。

想定干渉距離は 10m 以下です。

この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。



#### 操作の前に

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。本機に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

# 03 地図収録データについて

## 地図データについて

道路・地名・施設情報・料金は地図データ作成後、変更されることがありますので、現場の状況と異なることがあります。

なお、この GPS ポイスナビゲーションシステムの「地図」は国土交通省 国土地理院発行の地形図、および地勢図をもとに、一般財団法人 日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社 ゼンリンの地図情報を付加して、株式会社 トヨタマップスターが製作したものです。

- 地図の作成に当たり、できる限り正確なものを提供できるよう道路の改良、新規開通などの情報収集や現地調査などを行っております。しかしながら、道路・地名・施設情報・料金などは日々刻々と変化しており、その性質上、道路の抜け、道路形状・道路名称・施設名称・料金の間違いなどを完全にゼロにすることはできません。この点に留意してご利用ください。
- 幅が 3m 未満の区間を含む道路は、原則として地図データに収録されていません。道路工事や最新の測量により、幅が 3m 未満の区間を含むと判定された道路は、地図データベースの更新時に削除されることがあります。

## 地図データベースについて

いかなる形式においても、著作権者に無断でこの地図の全部、または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 20 万分の 1 地勢図、5 万分の 1 地形図、2 万 5 千分の 1 地形図、1 万分の 1 地形図及び数値地図 50m メッシュ（標高）を使用しました。（測量法 第 30 条に基づく成果使用承認 平 27 情使 第 534 号-002 号）

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図作成に当たっては、一般財団法人 日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法 第 44 条に基づく成果使用承認 12-040T）

©2013 一般財団法人 日本デジタル道路地図協会  
ZENRIN CO.,LTD. & (株) トヨタマップスター

### 交通規制データの出典について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株)トヨタマップスターが作成したものを使用しています。

### 道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

### 交通事故多発地点について

この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータをもとに作成しました。

### 渋滞考慮探索及び周辺迂回路探索について

JARTIC/VICS の情報を使用しています。

### 統計交通情報について

統計交通情報データは、JARTIC／VICS の情報を使用しています。

### ボトルネック踏み切りデータについて

この地図に使用しているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省のデータをもとに作成しました。

### スマート IC (ETC 専用) について

スマート IC は ETC 専用のインターチェンジのため、実際の走行の際には ETC を使用できる状態でなければご利用頂けません。また、スマート IC は乗降方向（上り下り）や時間帯、車種が限定される箇所がありますので、必ず現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

### 道路交通情報データについて

道路交通情報データは、公益財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。データ作成には、一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICS センター）の技術が用いられています。

### 高速道路料金データについて

使用している高速道路・都市高速の料金データは、2016 年 2 月現在のものです。（一部新設道路を除く）

### 個人宅電話番号・名称データについて

この地図に使用している個人宅電話番号・名称データは日本ソフト販売株式会社の「Bellemax®」（発行年月：2016 年 6 月）のデータを使用しています。

# 04 商標・著作権について

## ■ 商標について

- SD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
microSD Logo is a trademark of SD-4C, LLC.  
SDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
miniSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.  
microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
-  is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.



- Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio, Pro Logic, and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

Made for  
 iPhone | iPod

- Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple products identified in the badge, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
- Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.
- Apple, iPod and iPhone are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Apple Inc.
- iTunes is a trademark of Apple Inc.
- QR コードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。



- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社デンソーエンジニアリングはこれら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有者が所有する財産です。  
本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。
- 「マップコード」は、株式会社デンソーエンジニアリングの登録商標です。
- VICS リンクデータベースの著作権は、(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。
- VICS および本機に付与された  のマーク・ロゴタ イプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Media は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。
- DynaFont は、DynaComware Taiwan Inc. の登録商標です。
- The typefaces included herein are solely developed by DynaComware Taiwan Inc.

## ■ 著作権について

- 本機は、ロヴィコーポレーションが保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護されたコピー防止技術を採用しています。リバース・エンジニアリングまたは分解は禁止されています。
- MP3/WMA/AAC ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
- iPod および iTunes は、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するため使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

# *MEMO*

二  
三  
四  
五  
六

# *MEMO*

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、  
お買い求めの販売店またはお客様相談窓口までお願い致します。

## 株式会社デンソーテン「お客様相談窓口」

通話料  
無料

**0120-022210**

携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付時間 午前9:30～午後5:30(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

お客様サポート：製品情報や適合情報、ダウンロードサービスなどがご利用になれます。

<https://www.denso-ten.com/jp/eclipse/support/>

## 株式会社 デンソーテン

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号

©株式会社デンソーテン 2018

1803(SN)